

南相馬市 ~ 工事等設計書 ~

起工月	令和 8 年 1 月		工事概要	施工延長 L=620.8m	
契約番号	2025000895			配水管布設替工 DIP-GX 200 L=586.6m	
路線名	県道 相馬浪江線			推進工 SUS 200 L=34.2m	
工事等名	重要給水施設配水管耐震化事業 管路耐震化（深野地区）3工区工事			排泥弁工 N=1式	
				空気弁工 N=1式	
工事等場所	南相馬市 原町区深野字本内 地内外		給水管分岐替工 N=9箇所		
総工事費	当初請負		仕様概要	1 設計図書及び標準仕様書に準ずること	
	当初設計			2 詳細は監督員の指示によること	
	変更請負				
	変更設計				

工 事 費 総 括 表

費 目	金 額	工 事 価 格	消 費 税 相 当 額	摘 要
本工事費				
附帯工事費				
測量及び試験費				
用地費及び補償費				
機械器具費				
営繕費				
工事雑費				
工事費				
事務費				
事業費				

最低制限価格の設定(算定)について

重要給水施設配水管耐震化事業管路耐震化(深野地区)3工区工事

今回の入札において、最低制限価格を下記の計算式に基づき設定しております。

該当工事には のチェック表示をしております。

工事に伴う最低限必要な費用 = 最低制限価格(P)

最低制限価格(P)の設定範囲： 予定価格(入札書比較価格)の75% ~ 92% + 消費税額

予定価格(入札書比較価格)の75% ~ 92%の範囲内で算出(1千円未満の端数は切り捨てる)した額に、消費税額を加算した額を最低制限価格(P)とする。ただし、上記の設定範囲を上回った(下回った)場合には、それぞれ設定範囲の上限(下限)値とする。

算定式

一般土木工事(橋製作・架設工を含む)

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%

建築工事(一般・解体工事共通)

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%

建築工事に付随する設備工事、並びに単独補修工事は建築工事算定方法に準じる

舗装工事

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%

水道工事

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%

暖冷房衛生設備工事

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費68%

電気・通信設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費 + 直接工事費) × 97% + (共通仮設費 + 間接労務費) × 90% + (現場管理費 + 工場管理費 + 機器間接費) × 90% + 一般管理費(製作分 + 据付分) × 68%

機械設備工事(製作・据付共通)

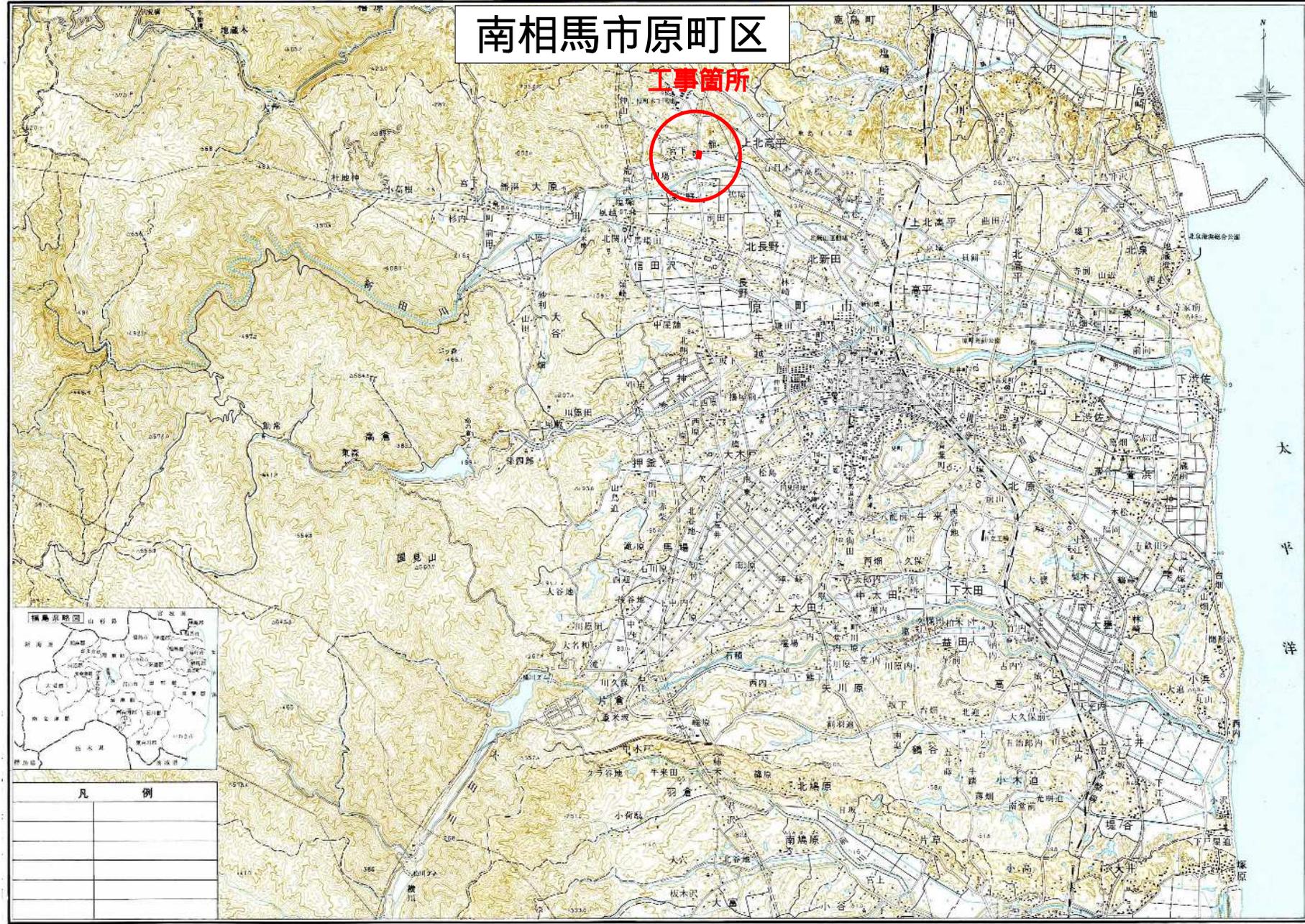
(直接製作費 + 直接工事費) × 97% + (共通仮設費 + 間接労務費) × 90% + (現場管理費 + 工場管理費 + 据付間接費 + 設計技術費) × 90% + 一般管理費 × 68%

直接製作費: 製作工事に係る経費(材料費、機器単体費、労務費 等)

直接工事費: 据付工事に係る経費(輸送費、材料費、労務費、仮設費 等)

南相馬市原町区

工事箇所



凡 例	

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	D1 南相馬市 実施設計書 当初 00000000000 0 1 実施単価 71 S (相双1) 地区 00-07.12.01(0) 9 水道工事 深野3工区
	当 世 代
	前 世 代
前払率 工種区分 冬期割増 施工地域補正 積雪寒冷地補正 現場環境改善費 契約保証補正 週休二日補正	40 01 開削・小口径推進工事等 00 冬期割増なし 06 一般交通影響あり2 00 積雪寒冷地補正なし 00 必要なし 01 金銭的保証 01 月単位

工種条件

条件	条件値	名称
A 水替費区分	0	水替費なし
	1	水替費あり
B 山林砂防工置き換え区分	0	山林砂防工置き換えなし
	1	山林砂防工置き換えあり
C 時間的制約を受ける場合の労務単価補正	1	時間的制約を受ける(補正1.06)
	2	時間的制約を著しく受ける(補正1.14)
D 夜間工事の場合の労務単価補正	1	20時開始の夜間工事(補正1.5)
	2	19時開始の夜間工事(補正1.437)
	3	18時開始の夜間工事(補正1.375)
E 特殊勤務費[円]		

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					X1000
重要給水施設					Y100H002672
	1	式			
配水管耐震化工					Y211Y002677
	1	式			
配水管工					Y3200002678
	1	式			
配水管工資材費					Y44C6002683
	1.0	式			
ダクタイル鋳鉄管（内面珪粉粉体塗装） G X形S種 200mm×5m	106	本			TZ0144 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉粉体塗装） G X形曲管 200×11 1/4°	3	個			TZ1716 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉粉体塗装） G X形曲管 200×22 1/2°	3	個			TZ1715 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉粉体塗装） G X形曲管 200×45°	8	個			TZ1714 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉粉体塗装） G X形曲管 200×90°	8	個			TZ1713 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉粉体塗装） G X形両受曲管 200×22 1/2°	6	個			TZ1748 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉粉体塗装） G X形両受曲管 200×45°	4	個			TZ1747 00

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉体塗装） G X形乙字管 200×450H	4	個			TZ1884 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉体塗装） G X形両受短管 200	1	個			TZ1844 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉体塗装） G X形継ぎ輪 200	5	個			TZ1824 00
伸縮可とう管 UG×UG 200 h=200	2	個			F0018 00 1
伸縮可とう管 UG×SG 200 h=200	2	個			F0019 00 1
G X形受挿付ソフトシール仕切弁 FCD 内ネジ 200 10K	2	個			TZ6184 00
G X形両受ソフトシール仕切弁 FCD 内ネジ 200 10K	2	個			TZ6174 00
弁筐座台及び弁基礎用底版 弁基礎用底版(角形コンクリート製) W500×D300×H60	4	個			TZZ0929 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉体塗装） G X形ライナ 200	27	個			TZ1914 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉体塗装） G X形切管ユニット(G-Link) 200	41	個			TZ1944 00
耐震型K形特殊押輪 200	39	組			F0011 00
仕切弁筐類 口環付衬式弁筐(加→FCD製・頭部 300) H=625-820	4	個			TZZ0840 00

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
弁筐座台及び弁基礎用底板 弁筐座台(丸型再生プラスチック製) H=50	4	個			TZZ0928 00
識別マーカ-	50	個			F0012 00
配水管工労務費	1.0	式			Y45W5000001
鑄鉄管吊込み据付工：機械 200	532.8	m			SZ0010 00 施工 第0 -0001号表
G X形継手接合工 直管 200	103	口			SZ0070 00 施工 第0 -0003号表
G X形継手接合工 異形管 200	37	口			SZ0070 00 施工 第0 -0004号表
G X形継手接合工 G - Link (異形管) 200	37	口			SZ0070 00 施工 第0 -0005号表
鑄鉄製仕切弁設置工(縦型) 200	4	基			SZ0550 00 施工 第0 -0006号表
ねじ式弁筐設置工 A、B形 1号 底板 有り	4	箇所			SZ0690 00 施工 第0 -0007号表
鑄鉄管切断工(エンジンカッター) 200	30	口			SZ0455 00 施工 第0 -0008号表
伸縮可とう管設置工 200 U x U	2	基			SZ0030 00 施工 第0 -0009号表
伸縮可とう管設置工 200 S x U	2	基			SZ0030 00 施工 第0 -0010号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管明示シート工 W150mm×50m 2倍	533.3	m			SZ0160 00 施工 第0 -0011号表
ポリエチレンスリーブ被覆工 200	538.8	m			SZ0120 00 施工 第0 -0012号表
管明示テープ工：鑄鉄管 200×5000 天端明示無し	446.6	m			SZ0150 00 施工 第0 -0013号表
通水試験工 給水車不使用	538.8	m			SZ1011 00 施工 第0 -0014号表
既設管接続材料	1.0	式			Y45W5000014
ダクタイル鑄鉄管（内面珪粉粉体塗装） GX形S種 100mm×4m	1	本			TZ0142 00
ダクタイル鑄鉄異形管（内面珪粉粉体塗装） GX形二受T字管 200×100	1	個			TZ1607 00
ダクタイル鑄鉄異形管（内面珪粉粉体塗装） GX形曲管 100×45°	2	個			TZ1706 00
ダクタイル鑄鉄異形管（内面珪粉粉体塗装） GX形乙字管 100×450H	1	個			TZ1882 00
ダクタイル鑄鉄異形管（内面珪粉粉体塗装） GX形継ぎ輪 100	1	個			TZ1822 00
ダクタイル鑄鉄異形管（内面珪粉粉体塗装） GX形両受短管 100	1	個			TZ1842 00
ダクタイル鑄鉄異形管（内面珪粉粉体塗装） GX形切管ユニット(G-Link) 100	5	個			TZ1942 00

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉体塗装） GX形ライナ 100	1	個			TZ1912 00
既設管接続労務費	1.0	式			Y45W5000002
鋳鉄管吊込み据付工：機械 100	6.2	m			SZ0010 00 施工 第0 -0016号表
GX形継手接合工 直管 100	1	口			SZ0070 00 施工 第0 -0017号表
GX形継手接合工 異形管 100	2	口			SZ0070 00 施工 第0 -0018号表
GX形継手接合工 G-Link（異形管） 100	5	口			SZ0070 00 施工 第0 -0019号表
鋳鉄管切断工（エンジンカッター） 100	3	口			SZ0455 00 施工 第0 -0020号表
フランジ継手工 100 JWWA 7.5K	1	口			SZ0040 00 施工 第0 -0021号表
管明示シート工 W150mm×50m 2倍	6.2	m			SZ0160 00 施工 第0 -0011号表
管明示テープ工：鋳鉄管 100×4000 天端明示無し	6.2	m			SZ0150 00 施工 第0 -0022号表
ポリエチレンスリーブ被覆工 100	6.2	m			SZ0120 00 施工 第0 -0023号表
通水試験工 給水車不使用	6.2	m			SZ1011 00 施工 第0 -0014号表

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排泥弁工					Y211R002717
	1	式			
排泥弁工					Y3200002718
	1	式			
排泥弁資材費					Y4429002719
	1.0	式			
ダクタイル鋳鉄管 (内面珪粉粉体塗装) GX形S種 100mm×4m					TZ0142 00
	3	本			
耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 TS-V P (H I) 100×4m JIS K 6742					TZ2158 00
	4	本			
ダクタイル鋳鉄異形管 (内面珪粉粉体塗装) GX形二受T字管 200×100					TZ1607 00
	3	個			
メカニカル台付メタルシート仕切弁 100					F0017 00
	2	基			
ダクタイル鋳鉄異形管 (内面珪粉粉体塗装) GX形曲管 100×90°					TZ1705 00
	4	個			
塩ビ製継手 H Iエルボ 100					TZ3118 00
	4	個			
塩ビ製継手 H Iソケット 100					TZ3018 00
	1	個			
仕切弁筐 H=625~820					TZZ1815 00
	3	個			
仕切弁筐座台 丸形再生プラスチック製 H=50					TZZ1818 00
	3	個			

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
弁基礎底板 角型コンクリート製 W500×D300×H60	3	個			TZZ1819 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉体塗装） GX形切管ユニット(G-Link) 100	2	個			TZ1942 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉体塗装） GX形ライナ 100	2	個			TZ1912 00
排泥弁労務費	1.0	式			Y45W5000027
鋳鉄管吊込み据付工：機械 100	10.7	m			SZ0010 00 施工 第0 -0016号表
硬質塩化ビニル管据付工 100	10.2	m			SZ0300 00 施工 第0 -0024号表
GX形継手接合工 直管 100	2	口			SZ0070 00 施工 第0 -0017号表
GX形継手接合工 異形管 100	4	口			SZ0070 00 施工 第0 -0018号表
GX形継手接合工 G-Link（異形管） 100	2	口			SZ0070 00 施工 第0 -0019号表
メカニカル継手工 100 特殊押輪	2	口			SZ0020 00 施工 第0 -0025号表
TS継手工 100	10	口			SZ0310 00 施工 第0 -0026号表
鋳鉄製仕切弁設置工(縦型) 100以下	2	基			SZ0550 00 施工 第0 -0027号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ねじ式弁筐設置工 A、B形 1号 底板 有り	2	箇所			SZ0690 00 施工 第0 -0007号表
鑄鉄管切断工(エンジンカッター) 100	4	口			SZ0455 00 施工 第0 -0020号表
硬質塩化ビニル管切断工 100	6	口			SZ0500 00 施工 第0 -0028号表
ポリエチレンスリーブ被覆工 100	10.7	m			SZ0120 00 施工 第0 -0023号表
管明示シート工 W150mm×50m 2倍	13.6	m			SZ0160 00 施工 第0 -0011号表
管明示テープ工：鑄鉄管 100×4000 天端明示無し	4.4	m			SZ0150 00 施工 第0 -0029号表
管明示テープ工：硬質塩化ビニル管 100×4000 天端明示無し	4.5	m			SZ0340 00 施工 第0 -0030号表
通水試験工 給水車不使用	21.9	m			SZ1011 00 施工 第0 -0014号表
空気弁工	1	式			Y2120002822
空気弁工	1	式			Y33K5000021
空気弁資材費	1.0	式			Y45W5000125
ダクイル鑄鉄異形管(内面珪粉粉体塗装) GX形F付T字管(浅埋) 200×75 7.5K	5	個			TZ1784 00

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉体塗装） GX形F付T字管 200×75 7.5K	1	個			TZ1774 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉体塗装） フランジ短管(RF) 75 H=250	5	個			TZ0653 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉体塗装） フランジ短管(RF) 75 H=500	1	個			TZ0656 00
耐震補修弁 レバー式 75×150	6	個			TZZ1801 00
急排型空気弁 FCD 内面粉体 75（乙型） 7.5K	6	個			TZ6204 00
空気弁・消火栓等ホウキ用鉄蓋 丸型(カー-FCD製) 丸型内径 600	6	枚			TZZ0953 00
消火栓・空気弁用レゾノクリートホウキ(丸形) 段積用上段部(丸型 600)H=200	6	個			TZZ0938 00
消火栓・空気弁用レゾノクリートホウキ(丸形) 段積用下段部(丸型 600)H=300	6	個			TZZ0944 00
消火栓・空気弁用レゾノクリートホウキ(丸形) 床版(丸型 600)H=40	6	個			TZZ0946 00
フランジ継手部補強金具 75	12	組			TZZ1834 00
補修弁用フランジ継手部補強金具 75	6	組			TZZ1836 00
継手材 LSPフランジパッキン 75	18	個			TZZ1805 00

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
空気弁労務費					Y4001
空気弁設置工(人力施工) 空気弁設置 75	6	基			SZ0600 00 施工 第0 -0031号表
フランジ継手工 75(80) JWWA 7.5K	12	口			SZ0040 00 施工 第0 -0032号表
円型鉄蓋設置工 円形4号 600 30kg以上60kg未満	6	個			SZ0630 00 施工 第0 -0033号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 上部壁 600 高さ200 30kg以上60kg未満	6	個			SZ0650 00 施工 第0 -0034号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 下部壁 600 高さ300 30kg以上60kg未満	6	個			SZ0650 00 施工 第0 -0035号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 底版 600 高さ40 30kg未満	6	個			SZ0650 00 施工 第0 -0036号表
推進工部					Y2001
推進工部					Y3001
鋼製さや管推進工法資材費					Y4001
管支持材 ラチスパーサー F41	57	個			F0020 00
片ペベル方GX形挿し口付直管	2	本			F0023 00

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
両ベベル直管	15	本			F0024 00
鋼製さや管推進工法労務費					Y4001
ステンレス鋼管溶接工 t=6.5mm 200A	16	口			F0021 00
X線検査工	8	日			F0022 00
鋼管挿入工	20	m			F0025 00
鋼製さや管推進工法資材費					Y4001
管支持材 ラチスパーサー F41	42	個			F0020 00
片ベベル方GX形挿し口付直管	2	本			F0023 00
両ベベル直管	10	本			F0024 00
鋼製さや管推進工法労務費					Y4001
ステンレス鋼管溶接工 t=6.5mm 200A	11	口			F0021 00
X線検査工	7	日			F0022 00

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼管挿入工	14	m			F0025 00
土工					Y2001
土工					Y3001
土工					Y4001
本管土工	1	式			V1120 00 施工 第0 -0037号表
配水管布設（夜間）					Y2001
配水管布設（夜間）					Y3001
配水管布設労務費（夜間）					Y4001
D=1					
鋳鉄管吊込み据付工：機械 200	13.9	m			SZ0010 00 施工 第0 -0060号表
G X形継手接合工 直管 200	3	口			SZ0070 00 施工 第0 -0062号表
G X形継手接合工 異形管 200	2	口			SZ0070 00 施工 第0 -0063号表
G X形継手接合工 G - Link（異形管） 200	4	口			SZ0070 00 施工 第0 -0064号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0014

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鑄鉄管切断工(エンジンカッター) 2 0 0	4	口			SZ0455 00 施工 第0 -0065号表
ポリエチレンスリーブ被覆工 2 0 0	13.9	m			SZ0120 00 施工 第0 -0066号表
管明示シート工 W150mm×50m 2倍	13.9	m			SZ0160 00 施工 第0 -0067号表
管明示テープ工：鑄鉄管 200×5000 天端明示無し	13.9	m			SZ0150 00 施工 第0 -0068号表
通水試験工 給水車不使用	13.9	m			SZ1011 00 施工 第0 -0069号表
排泥弁工(夜間)					Y2001
排泥弁工(夜間)					Y3001
排泥弁工労務費(夜間)					Y4001
D=1					
鑄鉄管吊込み据付工：機械 2 0 0	1.0	m			SZ0010 00 施工 第0 -0060号表
硬質塩化ビニル管据付工 1 0 0	3.0	m			SZ0300 00 施工 第0 -0071号表
G X形継手接合工 異形管 1 0 0	1	口			SZ0070 00 施工 第0 -0072号表
メカニカル継手工 1 0 0 特殊押輪	1	口			SZ0020 00 施工 第0 -0073号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0015

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
T S継手工 1 0 0	4	口			SZ0310 00 施工 第0 -0074号表
仕切弁・ハ'クワイ弁設置工(縦・横型):人力 1 0 0	1	基			SZ0570 00 施工 第0 -0075号表
ねじ式弁筐設置工 A、B形 1号 底板 有り	1	箇所			SZ0690 00 施工 第0 -0076号表
鋳鉄管切断工(エンジンカッター) 1 0 0	1	口			SZ0455 00 施工 第0 -0077号表
硬質塩化ビニル管切断工 1 0 0	3	口			SZ0500 00 施工 第0 -0078号表
ポリエチレンスリーブ被覆工 1 0 0	1.0	m			SZ0120 00 施工 第0 -0079号表
管明示シート工 W150mm×50m 2倍	2.2	m			SZ0160 00 施工 第0 -0067号表
管明示テープ工: 鋳鉄管 100×4000 天端明示無し	0.4	m			SZ0150 00 施工 第0 -0080号表
管明示テープ工: 硬質塩化ビニル管 100×4000 天端明示無し	1.2	m			SZ0340 00 施工 第0 -0081号表
通水試験工 給水車不使用	4.5	m			SZ1011 00 施工 第0 -0069号表
土工(夜間)					Y2001
土工(夜間)					Y3001

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土工(夜間) D=1					Y4001
本管土工(夜間)	1	式			V1119 00 施工 第0 -0082号表
安全工					Y2121002865
交通誘導員	1	式			Y3200002678
交通誘導員	1	式			Y4400002679
交通誘導警備員B [0.908]	79	人			R0900 00
交通誘導員(夜間) D=1					Y4001
交通誘導警備員B [0.908]	6	人			R0900 00
直接工事費					
営繕費		式			Z0006
工事名標示板加算額 (木材使用・据付撤去含む)	2	基			T9940 00
共通仮設費 対象額算出		式			

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費(率分)					Z0013
		式			
共通仮設費					
純工事費					
現場管理費 対象額算出					
		式			
現場管理費					
		式			
工事原価					
一般管理費 対象額算出					
		式			
一般管理費等					
		式			
工事価格					
工事価格(改め)					
消費税相当額					
		式			
工事費					

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					X2000
小口径推進					Y100000001
小口径推進					Y2001
小口径推進					Y3001
小口径推進					Y4001
推進用鋼管 STK 400	30.665	m			F1000 00
先動体ビット	1	式			V1005 00 施工 第0 -0103号表
機械器具損料	1	式			V1006 00 施工 第0 -0104号表
電力料	1	式			V1007 00 施工 第0 -0105号表
発生土処分工 ダンプトラック運搬	5.26	m ³			F1019 00
本管挿入工	30.665	m			V1011 00 施工 第0 -0106号表
中込め注入工	2.5	m ³			V1014 00 施工 第0 -0111号表

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設備工					Y4001
坑口工	4	箇所			V1016 00 施工 第0 -0113号表
鏡切工	1	箇所			V1019 00 施工 第0 -0116号表
鏡切工 ケーシング立坑	3	箇所			V1021 00 施工 第0 -0118号表
推進用機器据付撤去工	1	箇所			V1023 00 施工 第0 -0120号表
先導体据付工	2	台			V1024 00 施工 第0 -0121号表
先導体搬出工	2	台			V1025 00 施工 第0 -0122号表
先導体組立・整備工	1	回			V1026 00 施工 第0 -0123号表
推進用機器据換工	1	箇所			V1027 00 施工 第0 -0124号表
中込め注入設備	2	箇所			V1028 00 施工 第0 -0125号表
送排泥設備工					Y4001
送排泥設備設置撤去工	1	式			V1029 00 施工 第0 -0126号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0020

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
送泥ポンプ据付撤去工	1	台			V1032 00 施工 第0 -0129号表
排泥ポンプ据付撤去工	1	台			V1033 00 施工 第0 -0130号表
計測機器類設置撤去工	2	箇所			V1034 00 施工 第0 -0131号表
機械器具損料	1	式			V1035 00 施工 第0 -0132号表
電力料	1	式			V1036 00 施工 第0 -0133号表
泥水処理設備工					Y4001
ユニット式泥水処理装置据付撤去工	1	基			V1037 00 施工 第0 -0134号表
処理設備付帯作業工	1	式			V1038 00 施工 第0 -0135号表
機械器具損料	1	式			V1039 00 施工 第0 -0136号表
電力料	1	式			V1040 00 施工 第0 -0137号表
作泥材	1	式			V1041 00 施工 第0 -0138号表
泥水処分工					Y2001

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
泥水処分工					Y3001
泥水処分工					Y4001
泥水処理運搬	3.17	m ³			V1042 00 施工 第0 -0139号表
産業廃棄物処分料金 中間処理 汚泥、無機、未脱水状態	4.44	t			W0002
立坑工					Y2001
立坑工					Y3001
管路土工					Y4001
立坑掘削工(バックホウ) 面積 2.0m ²	12.56	m ³			SG003 00 施工 第0 -0141号表
立坑掘削工(クラムシェル) 面積 2.0m ²	3.74	m ³			SG004 00 施工 第0 -0143号表
発生土処分工	16.61	m ³			V1049 00 施工 第0 -0145号表
ライナープレート式土留工及び土工					Y4001
ライナープレート掘削土留工(機械掘削) 径 2,000~3,900mm(円形) 最大掘削深 4.0mを超え 8.0mまで	5.191	m			SG121 00 施工 第0 -0148号表

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
グラウト注工	2.95	m ³			V1055 00 施工 第0 -0151号表
コンクリート人力打設	0.63	m ³			V1056 00 施工 第0 -0152号表
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ラ型 山0.45m ³ (平0.35m ³)吊能力2.9t	15.72	m ³			SG012 00 施工 第0 -0154号表
ライナープレート撤去工 径 1,500~3,000mm(円形)	3.5	m			SG130 00 施工 第0 -0157号表
円形覆工板設置工 2,000mm	1	箇所			SG167 00 施工 第0 -0158号表
ライナープレート 呼径2000, t=2.7mm, 黒皮	5	m・リング			TG856 00
円形覆工板撤去工 2,000mm	1	箇所			SG167 00 施工 第0 -0160号表
円形覆工板開閉工 2,000mm	1	回			SG168 00 施工 第0 -0161号表
円形覆工板賃料等	1	式			V1066 00 施工 第0 -0162号表
立坑工					Y2001
立坑工					Y3001
管路土工					Y4001

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0023

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
立坑掘削工(クラムシェル) 面積 2.0m ²	11.91	m ³			SG004 00 施工 第0 -0143号表
発生土処分工	10.02	m ³			V1049 00 施工 第0 -0145号表
鋼製ケーシング式土留工及び土工					Y2001
鋼製ケーシング式土留工及び土工					Y3001
鋼製ケーシング圧入掘削					Y4001
圧入掘削積込み工	6.201	m			V1067 00 施工 第0 -0163号表
ケーシング溶接工	2	箇所			V1070 00 施工 第0 -0166号表
ケーシング引上げ工	1	箇所			V1072 00 施工 第0 -0168号表
ケーシング撤去工	1	箇所			V1074 00 施工 第0 -0170号表
底盤コンクリート打設工	1.8	m ³			V1077 00 施工 第0 -0173号表
機械設置撤去工	1	回			V1078 00 施工 第0 -0174号表
機械退避・再設置工	2	回			V1079 00 施工 第0 -0175号表

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼製ケーシング存置	5.3	m			V1080 00 施工 第0 -0176号表
仮設ケーシング損料	1	式			V1081 00 施工 第0 -0177号表
排水運搬処理	1	箇所			V1082 00 施工 第0 -0178号表
スライム処理工	1	箇所			V1084 00 施工 第0 -0180号表
スライム処分工	0.7	m ³			V1085 00 施工 第0 -0181号表
円形覆工板設置工 1,500mm	1	箇所			SG167 00 施工 第0 -0183号表
円形覆工板撤去工 1,500mm	1	箇所			SG167 00 施工 第0 -0184号表
円形覆工板開閉工 1,500mm	2	回			SG168 00 施工 第0 -0185号表
円形覆工板賃料等	1	式			V1090 00 施工 第0 -0186号表
立坑工					Y2001
立坑工					Y3001
管路土工					Y4001

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
立坑掘削工(クラムシェル) 面積 2.0m ²	12.31	m ³			SG004 00 施工 第0 -0143号表
発生土処分工	10.43	m ³			V1049 00 施工 第0 -0145号表
鋼製ケーシング式土留工及び土工					Y2001
鋼製ケーシング式土留工及び土工					Y3001
鋼製ケーシング圧入掘削					Y4001
圧入掘削積み込み工	6.405	m			V1067 00 施工 第0 -0163号表
ケーシング溶接工	2	箇所			V1070 00 施工 第0 -0166号表
ケーシング引上げ工	1	箇所			V1072 00 施工 第0 -0168号表
ケーシング撤去工	1	箇所			V1074 00 施工 第0 -0170号表
底盤コンクリート打設工	1.8	m ³			V1077 00 施工 第0 -0173号表
機械設置撤去工	1	回			V1078 00 施工 第0 -0174号表
機械退避・再設置工	2	回			V1079 00 施工 第0 -0175号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0026

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼製ケーシング存置 1500	5.5	m			V1091 00 施工 第0 -0187号表
仮設ケーシング損料	1	式			V1081 00 施工 第0 -0177号表
排水運搬処理	1	箇所			V1082 00 施工 第0 -0178号表
スライム処理工	1	箇所			V1084 00 施工 第0 -0180号表
スライム処分工	0.7	m ³			V1085 00 施工 第0 -0181号表
円形覆工板設置工 1,500mm	1	箇所			SG167 00 施工 第0 -0183号表
円形覆工板撤去工 1,500mm	1	箇所			SG167 00 施工 第0 -0184号表
円形覆工板開閉工 1,500mm	2	回			SG168 00 施工 第0 -0185号表
円形覆工板賃料等	1	式			V1090 00 施工 第0 -0186号表
立坑工					Y2001
立坑工 鋼製ケーシング立坑 2000 No.4					Y3001
管路土工					Y4001

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0027

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
立坑掘削工(クラムシェル) 面積 2.0m ²	22.31	m ³			SG004 00 施工 第0 -0143号表
発生土処分工	19.05	m ³			V1049 00 施工 第0 -0145号表
鋼製ケーシング式土留工及び土工					Y2001
鋼製ケーシング式土留工及び土工					Y3001
鋼製ケーシング圧入掘削					Y4001
圧入掘削積込み工 2000	6.405	m			V1092 00 施工 第0 -0188号表
ケーシング溶接工	2	箇所			V1094 00 施工 第0 -0190号表
ケーシング引上げ工	1	箇所			V1095 00 施工 第0 -0191号表
ケーシング撤去工	1	箇所			V1096 00 施工 第0 -0192号表
底盤コンクリート打設工	3.1	m ³			V1097 00 施工 第0 -0193号表
機械設置撤去工 2000	1	回			V1098 00 施工 第0 -0194号表
機械退避・再設置工	3	回			V1099 00 施工 第0 -0195号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0028

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼製ケーシング存置	5.8	m			V1100 00 施工 第0 -0196号表
仮設ケーシング損料	1	式			V1101 00 施工 第0 -0197号表
排水運搬処理	1	箇所			V1102 00 施工 第0 -0198号表
スライム処理工	1	箇所			V1103 00 施工 第0 -0199号表
スライム処分工	1.2	m ³			V1085 00 施工 第0 -0181号表
円形覆工板設置工 2,000mm	1	箇所			SG167 00 施工 第0 -0158号表
円形覆工板撤去工 2,000mm	1	箇所			SG167 00 施工 第0 -0160号表
円形覆工板開閉工 2,000mm	3	回			SG168 00 施工 第0 -0161号表
円形覆工板賃料等	1	式			V1066 00 施工 第0 -0162号表
補助地盤改良工					Y2001
補助地盤改良工					Y3001
薬液注入工					Y4001

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
二重管ストレナーナ工法	6	本			V1104 00 施工 第0 -0200号表
注入設備据付・解体	1	現場			V1116 00 施工 第0 -0205号表
薬液注入工					Y4001
二重管ストレナーナ工法	6	本			V1113 00 施工 第0 -0207号表
薬液注入工					Y4001
二重管ストレナーナ工法	6	本			V1114 00 施工 第0 -0208号表
薬液注入工					Y4001
二重管ストレナーナ工法	6	本			V1115 00 施工 第0 -0209号表
交通誘導員					Y2001
交通誘導員					Y3001
交通誘導員					Y4001
交通誘導員費用	1	式			V1044 00 施工 第0 -0210号表

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費					
共通仮設費 対象額算出		式			
共通仮設費(率分)		式			Z0013
共通仮設費					
純工事費					
現場管理費 対象額算出		式			
現場管理費		式			
工事原価					
一般管理費 対象額算出		式			
一般管理費等		式			
工事価格					
工事価格(改め)					

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					X3000
補助対象外工事					Y100000001
消火栓工					Y2001
消火栓工					Y3001
消火栓資材費					Y4001
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉体塗装） GX形F付T字管（浅埋） 200×75 7.5K	1	個			TZ1784 00
ダクタイル鋳鉄異形管（内面珪粉体塗装） フランジ短管（RF） 75 H=150	1	個			TZ0652 00
耐震補修弁 レバー式 75×150	1	個			TZZ1801 00
地下式消火栓（内外面粉体） 75×65単口 浅埋対応型	1	個			TZZ0887 00
空気弁・消火栓等ホック用鉄蓋 丸型（カー-FCD製）丸型内径 600	1	枚			TZZ0953 00
消火栓・空気弁用レソコクリートホック（丸形） 段積用上段部（丸型 600）H=200	1	個			TZZ0938 00
消火栓・空気弁用レソコクリートホック（丸形） 段積用下段部（丸型 600）H=300	1	個			TZZ0944 00

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消火栓・空気弁用レゾコンクリートボックス(丸形) 床版(丸型 600)H=40	1	個			TZZ0946 00
フランジ継手部補強金具 75	2	組			TZZ1834 00
補修弁用フランジ継手部補強金具 75	1	組			TZZ1836 00
継手材 LSPフランジパッキン 75	3	個			TZZ1805 00
消火栓工労務費					Y4001
消火栓設置工 人力施工 地下式 単口	1	箇所			SZ0610 00 施工 第0 -0211号表
フランジ継手工 75(80) JWWA 7.5K	2	口			SZ0040 00 施工 第0 -0032号表
円型鉄蓋設置工 円形4号 600 30kg以上60kg未満	1	個			SZ0630 00 施工 第0 -0033号表
円形レゾコンクリート製ボックス設置工 4号 上部壁 600 高さ200 30kg以上60kg未満	1	個			SZ0650 00 施工 第0 -0034号表
円形レゾコンクリート製ボックス設置工 4号 下部壁 600 高さ300 30kg以上60kg未満	1	個			SZ0650 00 施工 第0 -0035号表
円形レゾコンクリート製ボックス設置工 4号 底版 600 高さ40 30kg未満	1	個			SZ0650 00 施工 第0 -0036号表
給水管工					Y2001

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
給水管工					Y3001
給水管工資材費					Y4001
水道用ポリエチレン管 1種2層 25	3.0	m			TZ2513 00
水道用ポリエチレン管 1種2層 20	43.2	m			TZ2512 00
ダクタイル鋳鉄管用外分水栓(ホ-ル式) DIP-A形 200×25mm	1	個			TZZ0506 00
ダクタイル鋳鉄管用外分水栓(ホ-ル式) DIP-A形 200×20mm	8	個			TZZ0505 00
分止水栓用イカトリフ(密着銅コ) 25	1	個			TZZ1660 00
分止水栓用イカトリフ(密着銅コ) 20	8	個			TZZ1659 00
伸縮可とう離脱防止継手 分止水栓用ワット 25 SKXタイ	3	個			TZZ0672 00
伸縮可とう離脱防止継手 分止水栓用ワット 20 SKXタイ	24	個			TZZ0671 00
青銅合金製止水栓類 ホ-ル式止水栓(乙型) 25	1	個			TZZ0971 00
青銅合金製止水栓類 ホ-ル式止水栓(乙型) 20	8	個			TZZ0970 00

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0035

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
伸縮可とう離脱防止継手 ソケット 25 SKXタイプ	1	個			TZZ0635 00
伸縮可とう離脱防止継手 ソケット 20 SKXタイプ	8	個			TZZ0634 00
仕切弁筐類 止水栓筐(ボルト--PVC製・蓋-FCD製) 100×H600	9	個			TZZ0863 00
配管用炭素鋼鋼管(白管) 50A×4.0m	2	本			TN165 00
給水管工労務費					Y4001
ポリエチレン管布設工 25	3.0	m			SZ0350 00 施工 第0 -0212号表
ポリエチレン管布設工 20	43.2	m			SZ0350 00 施工 第0 -0213号表
サドル分水栓建込み工 鋳鉄管 200 25	1	箇所			SZ2010 00 施工 第0 -0214号表
サドル分水栓建込み工 鋳鉄管 200 20	8	箇所			SZ2010 00 施工 第0 -0215号表
コア取付工 25	1	箇所			SZ2015 00 施工 第0 -0216号表
コア取付工 20	8	箇所			SZ2015 00 施工 第0 -0217号表
ポリエチレン管継手工 25	2	口			SZ0360 00 施工 第0 -0218号表

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレン管継手工 2 0	16	口			SZ0360 00 施工 第0 -0219号表
止水栓取付け工 P P用 2 5	1	箇所			SZ2020 00 施工 第0 -0220号表
止水栓取付け工 P P用 2 0	8	箇所			SZ2020 00 施工 第0 -0221号表
ポリエチレン管切断工 2 5	3	口			SZ0510 00 施工 第0 -0222号表
ポリエチレン管切断工 2 0	24	口			SZ0510 00 施工 第0 -0223号表
小口径鋼管据付工：人力 5 0	7	m			SZ0170 00 施工 第0 -0224号表
小口径鋼管切断工 5 0	7	箇所			SZ0180 00 施工 第0 -0225号表
給水管工土工					Y4001
給水管土工	1	式			V1118 00 施工 第0 -0226号表
交通誘導員					Y2001
交通誘導員					Y3001
交通誘導員					Y4001

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員B [0.908]	8	人			R0900 00
直接工事費					
共通仮設費 対象額算出		式			
共通仮設費(率分)		式			Z0013
共通仮設費					
純工事費					
現場管理費 対象額算出		式			
現場管理費		式			
工事原価					
一般管理費 対象額算出		式			
一般管理費等		式			
工事価格					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋳鉄管吊込み据付工：機械 SZ0010 200	10	m			施工 第0 -0001号表
配管工 [0.764]	0.100	人			R0300 0.1*1
普通作業員 [0.828]	0.160	人			R0030 0.16*1
クレーン付トラック運転 機 - 1 4 t積 2 . 9 t吊	1.410	h			SZ8060 1.41*1 施工 第0-0002号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 据付 B=4 200 C=1 少ない D=1 良好					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
G X形継手接合工 SZ0070 直管 2 0 0	1	口			施工 第0 -0003号表
配管工 [0.764]	0.060	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.060	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=1 直管 B=4 2 0 0					

G X形継手接合工 SZ0070 異形管 2 0 0	1	口			施工 第0 -0004号表
配管工 [0.764]	0.070	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.070	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=2 異形管 B=4 2 0 0					

施 工 内 訳 表

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋳鉄製仕切弁設置工(縦型) SZ0550 200	1	基			施工 第0 -0006号表
配管工 [0.764]	0.050	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.080	人			R0030
クレーン付トラック運転 機 - 1 4 t積 2.9 t吊	0.570	h			SZ8060 施工 第0-0002号表
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	基			
A=1 縦型 B=4 200 C=1 設置					

ねじ式弁筐設置工 SZ0690 A、B形 1号 底板 有り	1	箇所			施工 第0 -0007号表
普通作業員 [0.828]	0.040	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 A、B形 1号 B=2 底板 有り (A、B形の場合のみ選択可) C=1 設置					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレンスリーブ被覆工 SZ0120 200	100	m			施工 第0 -0012号表
配管工 [0.764]	0.430	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.430	人			R0030
ポリエチレンスリーブ 200 x 6.0m	120.000	m			TZ8015
溶剤浸透防護スリーブ用ナイロンテープ 巾50mm	104.000	m			TZ8052
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=4 200 B=2 粘着テープ C=0 ポリエチレンスリーブ割増係数 D=0 固定バンド割増係数					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
通水試験工 SZ1011 給水車不使用	1	m			施工 第0 -0014号表
通水試験工 既設管と連絡して給水車が不要の場合	1.000	日			SZ1010 施工 第0-0015号表
諸雑費	1	式			#99
m当たり		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=5 給水車不使用					

通水試験工 SZ1010 既設管と連絡して給水車が不要の場合	1	日			施工 第0 -0015号表
配管工 [0.764]	3.000	人			R0300
普通作業員 [0.828]	3.000	人			R0030
器具損料及び諸雑費	20.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 既設管と連絡して給水車が不要の場合					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
G X形継手接合工 SZ0070 直管 1 0 0	1	口			施工 第0 -0017号表
配管工 [0.764]	0.050	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.050	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=1 直管 B=2 1 0 0					

G X形継手接合工 SZ0070 異形管 1 0 0	1	口			施工 第0 -0018号表
配管工 [0.764]	0.050	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.050	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=2 異形管 B=2 1 0 0					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレンスリーブ被覆工 SZ0120 100	100	m			施工 第0 -0023号表
配管工 [0.764]	0.300	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.300	人			R0030
ポリエチレンスリーブ 100 x 5.0m	125.000	m			TZ8012
溶剤浸透防護スリーブ用ナイロンテープ 巾50mm	61.200	m			TZ8052
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 100 B=2 粘着テープ C=0 ポリエチレンスリーブ割増係数 D=0 固定バンド割増係数					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
空気弁設置工（人力施工）					施工 第0 -0031号表
SZ0600 空気弁設置 7 5	1	基			
配管工 [0.764]	0.150	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.310	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	基			
A=1 空気弁設置 B=3 7 5 C=1 設置					

フランジ継手工					施工 第0 -0032号表
SZ0040 7 5 (8 0) J W W A 7 . 5 K	1	口			
配管工 [0.764]	0.060	人			R0300 0.06*1
普通作業員 [0.828]	0.060	人			R0030 0.06*1
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=1 継手 B=1 J W W A 7 . 5 K C=2 7 5 (8 0) D=0 取替ボルト数					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円型鉄蓋設置工 SZ0630 円形4号 600 30kg以上60kg未満	1	個			施工 第0 -0033号表
普通作業員 [0.828]	0.110	人			R0030 0.11*1
無収縮モルタル セメント系、プレミックスタイプ	0.009	m ³			T8960
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	個			
A=4 円形4号 600 B=1 設置					

円形レジコンクリート製ボックス設置工 SZ0650 4号 上部壁 600 高さ200 30kg以上60kg未満	1	個			施工 第0 -0034号表
普通作業員 [0.828]	0.030	人			R0030 0.03*1
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	個			
A=31 4号 上部壁 600 高さ200 B=1 設置					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円形レジコンクリート製ボックス設置工 SZ0650 4号 下部壁 600 高さ300 30kg以上60kg未満	1	個			施工 第0 -0035号表
普通作業員 [0.828]	0.030	人			R0030 0.03*1
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	個			
A=36 4号 下部壁 600 高さ300 B=1 設置					

円形レジコンクリート製ボックス設置工 SZ0650 4号 底版 600 高さ40 30kg未満	1	個			施工 第0 -0036号表
普通作業員 [0.828]	0.020	人			R0030 0.02*1
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	個			
A=38 4号 底版 600 高さ40 B=1 設置					

施 工 内 訳 表

頁0-0068

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本管土工 V1120	1	式			施工 第0 -0037号表 特単単価適用日：07年12月01日
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	1,023.8	m			SPD321 施工 第0-0038号表
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	41.0	m			SPD321 施工 第0-0038号表
舗装版直接掘削積込み工 クローラ型 山0.28m ³ (平0.20m ³) 舗装厚 0cm超え10cm以下	312.0	m ²			SZA231 施工 第0-0039号表
舗装版直接掘削積込み工 クローラ型 山0.28m ³ (平0.20m ³) 舗装厚 0cm超え10cm以下	17.6	m ²			SZA231 施工 第0-0039号表
機械掘削工 刈-型 山0.28m ³ (平0.2m ³)	403.3	m ³			SZA211 施工 第0-0041号表
クリンカアッシュ(土質改良材) (単位容積重量 1.0t/m ³)	135.1	t			TU360
クラッシュラン C-40 40~0mm	142.1	m ³			T8321
機械埋戻工 刈-型 山0.28m ³ (平0.2m ³)	6.4	m ³			SZA221 施工 第0-0043号表
アスファルト舗装工(人力)/車道・路肩 粗粒度(20) 再生アスファルト合材を使用する	287.6	m ²			SZA320 施工 第0-0045号表
アスファルト舗装工(人力)/車道・路肩 細粒度(13) 再生アスファルト合材を使用する	24.4	m ²			SZA320 施工 第0-0048号表
アスファルト舗装工(人力)/車道・路肩 密粒度(20) 再生アスファルト合材を使用する	17.6	m ²			SZA320 施工 第0-0049号表
路盤工 上層路盤 一層仕上り厚さ 15cm	287.6	m ²			SZA240 施工 第0-0050号表

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路盤工 下層路盤 一層仕上り厚さ 20cm	287.6	m2			SHA240 施工 第0-0053号表
ダンプ運搬工(2t積車) 運搬距離 L=2km クローラ型 山0.28m3(平0.20m3)	396.4	m3			SHA260 施工 第0-0054号表
整地 残土受入れ地での処理	396.4	m3			SPA109 施工 第0-0056号表
ダンプ運搬工(2t積車) 運搬距離 L=10km クローラ型 山0.28m3(平0.20m3)	17.4	m3			SHA260 施工 第0-0057号表
側溝清掃車運搬 運搬距離 2km	8.0	m3			S5200 施工 第0-0058号表
As殻処分費	40.9	t			W0001
As切断汚泥処分費	8.0	m3			W0003
*** 単位当たり ***	1	式			

施工パッケージ内訳表

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
舗装版切断 SPD321 アスファルト舗装版 標準単価： 700.44 機械構成比：	15cm以下	58.43%	施工 第0 -0038号表 1 材料構成比： 26.52% 市場単価構成比：	m 0.00%
MC448 コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		10.24%	TPMC448 コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音	
R0020 特殊作業員 [0.769]		19.96%	TPR0020 特殊作業員	
R0010 土木一般世話役 [0.775]		10.88%	TPR0010 土木一般世話役	
R0030 普通作業員 [0.828]		8.92%	TPR0030 普通作業員	
T9877 コンクリートカッタブレード 径 45cm (18インチ)		22.39%	TPTSD05 ブレード (コンクリートカッタ) 径 18インチ (45cm)	
T0240 レギュラーガソリン スタンド		2.81%	TPT0240 ガソリン レギュラー スタンド	
*** 単位当たり ***				
A=1 アスファルト舗装版 B=1 15cm以下 E=1 全ての費用 F=1 土木工事標準積算基準 - 3 - 1				

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械掘削工 SZA211 加-5型 山0.28m3 (平0.2m3)	100	m3			施工 第0 -0041号表
土木一般世話役 [0.775]	1.900	人			R0010
普通作業員 [0.828]	5.000	人			R0030
バックホウ運転 機 - 1 クローラ型 山 0 . 2 8 m3 (平積 0 . 2 m3)	11.100	h			SZ8020 施工 第0-0042号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 加-5型 山0.28m3 (平0.2m3)					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械埋戻工 SZA221 ㊦-㊦型 山0.28m3 (平0.2m3)	100	m3			施工 第0-0043号表
土木一般世話役 [0.775]	2.500	人			R0010
普通作業員 [0.828] 埋戻し+締固め	6.800	人			R0030
バックホウ運転 機 - 1 クローラ型 山0.28m3 (平積0.2m3)	7.600	h			SZ8020 施工 第0-0042号表
タンバ運転 機 - 31 60~80kg	3.000	日			SZK511 施工 第0-0044号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 ㊦-㊦型 山0.28m3 (平0.2m3)					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工(人力) / 車道・路肩 SZA320 粗粒度(20) 再生アスファルト合材を使用する	100	m2			施工 第0-0045号表
土木一般世話役 [0.775]	0.400	人			R0010 100/250
特殊作業員 [0.769]	0.800	人			R0020 200/250
普通作業員 [0.828]	1.600	人			R0030 400/250
再生材アスファルト合材 粗粒度(20) 最大粒径20mm	12.573	t			T8410
アスファルト乳剤 PK-3プライム用、PK-4タック用	126.000	L			T0211
振動ローラ運転 機-23 ハンドガイド式 0.5~0.6t	0.400	日			SZK593 100/250 施工 第0-0046号表
振動コンパクト運転 機-23 前進型 40~60kg	0.800	日			SZK730 200/250 施工 第0-0047号表
砂散布費	3.000	%			#01
諸雑費	17.000	%			#09
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=5 仕上り厚(cm) B=2 粗粒度(20) C=1 混合AS使用しない D=2 プライムコート E=1 砂散布が必要					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
F=2 再生アスファルト合材を使用する					

振動ローラ運転 SZK593 機 - 2.3 ハンドガイド式 0.5~0.6t	1	日			施工 第0 -0046号表
特殊作業員 [0.769]	1.000	人			R0020
軽油 ミニローラー（パトロール給油）	3.000	L			T0250
振動ローラ [ハンドガイド式] 質量 0.5~0.6t	1.230	供用日			MD130
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 ハンドガイド式 0.5~0.6t B=3 燃料消費量 C=1.23 機械損料数量					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工(人力) / 車道・路肩 SZA320 細粒度(13) 再生アスファルト合材を使用する	100	m2			施工 第0-0048号表
土木一般世話役 [0.775]	0.400	人			R0010 100/250
特殊作業員 [0.769]	0.800	人			R0020 200/250
普通作業員 [0.828]	1.600	人			R0030 400/250
再生材アスファルト合材 細粒度(13) 最大粒径13mm	12.305	t			T8430
アスファルト乳剤 PK-3プライム用、PK-4タック用	126.000	L			T0211
振動ローラ運転 機-23 ハンドガイド式 0.5~0.6t	0.400	日			SZK593 100/250 施工 第0-0046号表
振動コンパクト運転 機-23 前進型 40~60kg	0.800	日			SZK730 200/250 施工 第0-0047号表
砂散布費	3.000	%			#01
諸雑費	17.000	%			#09
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=5 仕上り厚(cm) B=1 細粒度(13) C=1 混合AS使用しない D=2 プライムコート E=1 砂散布が必要					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工(人力) / 車道・路肩 SZA320 密粒度(20) 再生アスファルト合材を使用する	100	m2			施工 第0-0049号表
土木一般世話役 [0.775]	0.400	人			R0010 100/250
特殊作業員 [0.769]	0.800	人			R0020 200/250
普通作業員 [0.828]	1.600	人			R0030 400/250
再生材アスファルト合材 密粒度(20) 最大粒径20mm	12.573	t			T8415
アスファルト乳剤 PK-3プライム用、PK-4タック用	126.000	L			T0211
振動ローラ運転 機-23 ハンドガイド式 0.5~0.6t	0.400	日			SZK593 100/250 施工 第0-0046号表
振動コンパクト運転 機-23 前進型 40~60kg	0.800	日			SZK730 200/250 施工 第0-0047号表
砂散布費	3.000	%			#01
諸雑費	17.000	%			#09
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=5 仕上り厚(cm) B=4 密粒度(20) C=1 混合AS使用しない D=2 プライムコート E=1 砂散布が必要					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
F=2 再生アスファルト合材を使用する					

路盤工 SZA240 上層路盤 一層仕上り厚さ 15cm	100	m2			施工 第0 -0050号表
普通作業員 [0.828]	0.710	人			R0030
粒度調整碎石 M - 40 40 ~ 0mm	19.050	m3			T8344
振動ローラ運転 機 - 28 搭乗式・コンバインド型 3 ~ 4 t	0.200	日			SZK591 施工 第0-0051号表
タンバ運転 機 - 31 60 ~ 80 kg	0.200	日			SZK511 施工 第0-0052号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 施工幅 1.8 m以上 B=2 上層路盤 C=15 一層仕上り厚さ (cm) D=2 粒度調整碎石 E=2 振動ローラ 排出ガス対策型(第1基) 使用					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路盤工 SZA240 下層路盤 一層仕上り厚さ 20cm	100	m2			施工 第0-0053号表
普通作業員 [0.828]	0.710	人			R0030
クラッシュラン C-40 40~0mm	25.400	m3			T8321
振動ローラ運転 機-28 搭乗式・コンバインド型 3~4t	0.200	日			SZK591 施工 第0-0051号表
タンバ運転 機-31 60~80kg	0.200	日			SZK511 施工 第0-0052号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 施工幅 1.8m以上 B=1 下層路盤 C=20 一層仕上り厚さ(cm) D=3 クラッシュラン E=2 振動ローラ 排出ガス対策型(第1基) 使用					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 SZK506 機 - 2.2 2 t 積級	1	日			施工 第0 -0055号表
運転手 (一般) [0.793]	1.000	人			R0130
軽油 ミニローリー (パトロール給油)	21.000	L			T0250
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	1.290	供用日			MA301
ダンプトラックタイヤ損耗 2 t 路面状況 良好 【 損料表 】	1.290	供用日			K1003
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 2 t 積級 B=1 補正なし C=1 タイヤの損耗状態 良好 D=1 運転労務数量 E=21 燃料消費量					
F=1.29 機械損料数量					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鑄鉄管吊込み据付工：機械 SZ0010 200	10	m			施工 第0 -0060号表
配管工 [0.764]	0.100	人			R0300 0.1*1
普通作業員 [0.828]	0.160	人			R0030 0.16*1
クレーン付トラック運転 機 - 1 4 t積 2 . 9 t吊	1.410	h			SZ8060 1.41*1 施工 第0-0061号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 据付 B=4 200 C=1 少ない D=1 良好					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
G X形継手接合工 SZ0070 直管 2 0 0	1	口			施工 第0 -0062号表
配管工 [0.764]	0.060	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.060	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=1 直管 B=4 2 0 0					

G X形継手接合工 SZ0070 異形管 2 0 0	1	口			施工 第0 -0063号表
配管工 [0.764]	0.070	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.070	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=2 異形管 B=4 2 0 0					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレンスリーブ被覆工 SZ0120 200	100	m			施工 第0 -0066号表
配管工 [0.764]	0.430	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.430	人			R0030
ポリエチレンスリーブ 200 x 6.0m	120.000	m			TZ8015
溶剤浸透防護スリーブ用ナイロンテープ 巾50mm	104.000	m			TZ8052
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=4 200 B=2 粘着テープ C=0 ポリエチレンスリーブ割増係数 D=0 固定バンド割増係数					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
通水試験工 SZ1011 給水車不使用	1	m			施工 第0 -0069号表
通水試験工 既設管と連絡して給水車が不要の場合	1.000	日			SZ1010 施工 第0-0070号表
諸雑費	1	式			#99
m当たり		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=5 給水車不使用					

通水試験工 SZ1010 既設管と連絡して給水車が不要の場合	1	日			施工 第0 -0070号表
配管工 [0.764]	3.000	人			R0300
普通作業員 [0.828]	3.000	人			R0030
器具損料及び諸雑費	20.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 既設管と連絡して給水車が不要の場合					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仕切弁・バタフライ弁設置工(縦・横型)：人力 SZ0570 1 0 0	1	基			施工 第0 -0075号表
配管工 [0.764]	0.070	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.230	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	基			
A=3 1 0 0 B=1 設置					

ねじ式弁筐設置工 SZ0690 A、B形 1号 底板 有り	1	箇所			施工 第0 -0076号表
普通作業員 [0.828]	0.040	人			R0030
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 A、B形 1号 B=2 底板 有り (A、B形の場合のみ選択可) C=1 設置					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレンスリーブ被覆工 SZ0120 100	100	m			施工 第0 -0079号表
配管工 [0.764]	0.300	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.300	人			R0030
ポリエチレンスリーブ 100 x 5.0m	125.000	m			TZ8012
溶剤浸透防護スリーブ用ナイロンテープ 巾50mm	61.200	m			TZ8052
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 100 B=2 粘着テープ C=0 ポリエチレンスリーブ割増係数 D=0 固定バンド割増係数					

施 工 内 訳 表

頁0-0112

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本管土工（夜間） V1119	1	式			施工 第0-0082号表 特単単価適用日：07年12月01日
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	10.4	m			SPD321 施工 第0-0083号表
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	19.6	m			SPD321 施工 第0-0083号表
舗装版直接掘削積込み工 クローラ型 山0.28m ³ (平0.20m ³) 舗装厚 0cm超え10cm以下	4.5	m ²			SZA231 施工 第0-0084号表
舗装版直接掘削積込み工 クローラ型 山0.28m ³ (平0.20m ³) 舗装厚 0cm超え10cm以下	7.5	m ²			SZA231 施工 第0-0084号表
機械掘削工 刈-ラ型 山0.28m ³ (平0.2m ³)	27.2	m ³			SZA211 施工 第0-0086号表
クリンカアッシュ(土質改良材) (単位容積重量 1.0t/m ³)	4.9	t			TU360
クラッシュラン C-40 40~0mm	20.7	m ³			T8321
アスファルト舗装工(人力)/車道・路肩 粗粒度(20) 再生アスファルト合材を使用する	4.2	m ²			SZA320 施工 第0-0088号表
アスファルト舗装工(人力)/車道・路肩 細粒度(13) 再生アスファルト合材を使用する	0.3	m ²			SZA320 施工 第0-0091号表
アスファルト舗装工(人力)/車道・路肩 密粒度(20) 再生アスファルト合材を使用する	7.5	m ²			SZA320 施工 第0-0092号表
路盤工 上層路盤 一層仕上り厚さ 15cm	4.2	m ²			SZA240 施工 第0-0093号表
路盤工 下層路盤 一層仕上り厚さ 20cm	4.2	m ²			SZA240 施工 第0-0096号表

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプ運搬工(2t積車) 運搬距離 L=2km クローラ型 山0.28m ³ (平0.20m ³)	27.2	m ³			SZA260 施工 第0-0097号表
整地 残土受入れ地での処理	27.2	m ³			SPA109 施工 第0-0099号表
ダンプ運搬工(2t積車) 運搬距離 L=10km クローラ型 山0.28m ³ (平0.20m ³)	1.0	m ³			SZA260 施工 第0-0100号表
側溝清掃車運搬 運搬距離 2km	0.2	m ³			S5200 施工 第0-0101号表
As殻処分費	2.3	t			W0001
As切断汚泥処分費	0.2	m ³			W0003
*** 単位当たり ***	1	式			

施工パッケージ内訳表

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
舗装版切断 SPD321 アスファルト舗装版 標準単価： 700.44 機械構成比：	15cm以下		施工 第0 -0083号表 1 材料構成比： 26.52% 市場単価構成比：	m 0.00%
MC448 コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		10.24%	TPMC448 コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音	
R0020 特殊作業員 [0.769]		19.96%	TPR0020 特殊作業員	
R0010 土木一般世話役 [0.775]		10.88%	TPR0010 土木一般世話役	
R0030 普通作業員 [0.828]		8.92%	TPR0030 普通作業員	
T9877 コンクリートカッタブレード 径 45cm (18インチ)		22.39%	TPTS005 ブレード (コンクリートカッタ) 径 18インチ (45cm)	
T0240 レギュラーガソリン スタンド		2.81%	TPT0240 ガソリン レギュラー スタンド	
*** 単位当たり ***				
A=1 アスファルト舗装版 B=1 15cm以下 E=1 全ての費用 F=1 土木工事標準積算基準 - 3 - 1				

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械掘削工 SZA211 加-5型 山0.28m3 (平0.2m3)	100	m3			施工 第0 -0086号表
土木一般世話役 [0.775]	1.900	人			R0010
普通作業員 [0.828]	5.000	人			R0030
バックホウ運転 機 - 1 クローラ型 山 0 . 2 8 m3 (平積 0 . 2 m3)	11.100	h			SZ8020 施工 第0-0087号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 加-5型 山0.28m3 (平0.2m3)					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工(人力) / 車道・路肩 SZA320 粗粒度(20) 再生アスファルト合材を使用する	100	m2			施工 第0-0088号表
土木一般世話役 [0.775]	0.400	人			R0010 100/250
特殊作業員 [0.769]	0.800	人			R0020 200/250
普通作業員 [0.828]	1.600	人			R0030 400/250
再生材アスファルト合材 粗粒度(20) 最大粒径20mm	12.573	t			T8410
アスファルト乳剤 PK-3プライム用、PK-4タック用	126.000	L			T0211
振動ローラ運転 機-23 ハンドガイド式 0.5~0.6t	0.400	日			SZK593 100/250 施工 第0-0089号表
振動コンパクト運転 機-23 前進型 40~60kg	0.800	日			SZK730 200/250 施工 第0-0090号表
砂散布費	3.000	%			#01
諸雑費	17.000	%			#09
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=5 仕上り厚(cm) B=2 粗粒度(20) C=1 混合AS使用しない D=2 プライムコート E=1 砂散布が必要					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
F=2 再生アスファルト合材を使用する					

振動ローラ運転 SZK593 機 - 2.3 ハンドガイド式 0.5~0.6t	1	日			施工 第0 -0089号表
特殊作業員 [0.769]	1.000	人			R0020
軽油 ミニローラー（パトロール給油）	3.000	L			T0250
振動ローラ [ハンドガイド式] 質量 0.5~0.6t	1.230	供用日			MD130
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 ハンドガイド式 0.5~0.6t B=3 燃料消費量 C=1.23 機械損料数量					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工(人力) / 車道・路肩 SZA320 細粒度(13) 再生アスファルト合材を使用する	100	m2			施工 第0-0091号表
土木一般世話役 [0.775]	0.400	人			R0010 100/250
特殊作業員 [0.769]	0.800	人			R0020 200/250
普通作業員 [0.828]	1.600	人			R0030 400/250
再生材アスファルト合材 細粒度(13) 最大粒径13mm	12.305	t			T8430
アスファルト乳剤 PK-3プライム用、PK-4タック用	126.000	L			T0211
振動ローラ運転 機-23 ハンドガイド式 0.5~0.6t	0.400	日			SZK593 100/250 施工 第0-0089号表
振動コンパクト運転 機-23 前進型 40~60kg	0.800	日			SZK730 200/250 施工 第0-0090号表
砂散布費	3.000	%			#01
諸雑費	17.000	%			#09
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=5 仕上り厚(cm) B=1 細粒度(13) C=1 混合AS使用しない D=2 プライムコート E=1 砂散布が必要					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工(人力) / 車道・路肩 SZA320 密粒度(20) 再生アスファルト合材を使用する	100	m2			施工 第0-0092号表
土木一般世話役 [0.775]	0.400	人			R0010 100/250
特殊作業員 [0.769]	0.800	人			R0020 200/250
普通作業員 [0.828]	1.600	人			R0030 400/250
再生材アスファルト合材 密粒度(20) 最大粒径20mm	12.573	t			T8415
アスファルト乳剤 PK-3プライム用、PK-4タック用	126.000	L			T0211
振動ローラ運転 機-23 ハンドガイド式 0.5~0.6t	0.400	日			SZK593 100/250 施工 第0-0089号表
振動コンパクト運転 機-23 前進型 40~60kg	0.800	日			SZK730 200/250 施工 第0-0090号表
砂散布費	3.000	%			#01
諸雑費	17.000	%			#09
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=5 仕上り厚(cm) B=4 密粒度(20) C=1 混合AS使用しない D=2 プライムコート E=1 砂散布が必要					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
F=2 再生アスファルト合材を使用する					

路盤工 SZA240 上層路盤 一層仕上り厚さ 15cm	100	m2			施工 第0 -0093号表
普通作業員 [0.828]	0.710	人			R0030
粒度調整碎石 M - 40 40 ~ 0mm	19.050	m3			T8344
振動ローラ運転 機 - 28 搭乗式・コンバインド型 3 ~ 4 t	0.200	日			SZK591 施工 第0-0094号表
タンバ運転 機 - 31 60 ~ 80 kg	0.200	日			SZK511 施工 第0-0095号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 施工幅 1.8 m以上 B=2 上層路盤 C=15 一層仕上り厚さ (cm) D=2 粒度調整碎石 E=2 振動ローラ 排出ガス対策型(第1基) 使用					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路盤工 SZA240 下層路盤 一層仕上り厚さ 20cm	100	m2			施工 第0 -0096号表
普通作業員 [0.828]	0.710	人			R0030
クラッシュラン C - 4 0 4 0 ~ 0 mm	25.400	m 3			T8321
振動ローラ運転 機 - 2 8 搭乗式・コンパインド型 3 ~ 4 t	0.200	日			SZK591 施工 第0-0094号表
タンバ運転 機 - 3 1 6 0 ~ 8 0 kg	0.200	日			SZK511 施工 第0-0095号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 施工幅 1 . 8 m以上 B=1 下層路盤 C=20 一層仕上り厚さ (cm) D=3 クラッシュラン E=2 振動ローラ 排出ガス対策型(第1基) 使用					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 SZK506 機 - 2.2 2 t 積級	1	日			施工 第0 -0098号表
運転手 (一般) [0.793]	1.000	人			R0130
軽油 ミニローリー (パトロール給油)	21.000	L			T0250
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	1.290	供用日			MA301
ダンプトラックタイヤ損耗 2 t 路面状況 良好 【 損料表 】	1.290	供用日			K1003
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 2 t 積級 B=1 補正なし C=1 タイヤの損耗状態 良好 D=1 運転労務数量 E=21 燃料消費量					
F=1.29 機械損料数量					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
側溝清掃車運転 SK921 機 - 19 ブロワ式 9.0m3	1	日			施工 第0 -0102号表
運転手(一般) [0.793]	1.000	人			R0130
軽油 ミニローリー(パトロール給油)	84.000	L			T0250
側溝清掃車 [ブロワ式]	1.000	供用日			MD545
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 ブロワ式 9.0m3 B=1 運転労務数量 C=84 燃料消費量 D=1 機械損料数量					

先動体ビット V1005	1	式			施工 第0 -0103号表 特単単価適用日：07年12月01日
トリコンビット 鋼管径400	30.665	m・個			F1007
諸経費	1	式			F1008
*** 単位当たり ***	1	式			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械器具損料 V1006	1	式			施工 第0 -0104号表 特単単価適用日：07年12月01日
掘進機 TRW-400A	26.25	日			F1009
推進反力装置 490 kN×2本	32.84	日			F1010
油圧駆動機器 TRO-7.5 5.5KW	32.84	日			F1011
電気溶接機 定格電流400A	10.95	日			F1012
滑剤注入プラント TSM-300 1.9kW	10.95	日			F1013
諸経費	1	式			F1014
*** 単位当たり ***	1	式			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本管挿入工 V1011	1	m			施工 第0 -0106号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.14	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.28	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.14	人			R0030
クレーン付トラック 4t級2.9t吊	0.14	日			V1002 施工 第0-0107号表
本管挿入機械器具損料	0.14	日			V1012 施工 第0-0108号表
発動発電機 45KVA	0.14	日			V1013 施工 第0-0109号表
車上式プラント用トラック 4~4.5t	0.14	日			V1004 施工 第0-0110号表
諸経費	0.14	式			F1022
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
クレーン付トラック V1002 4t級2.9t吊	1	日			施工 第0 -0107号表 特単単価適用日：08年01月01日
運転手(特殊) [0.778]	1	人			R0120
軽油 ミニローリー(パトロール給油)	33	L			T0250
トラック ベーストラック4~4.5t 積吊能力2.9t	1.2	共用日			F2001
諸経費 (まるめ)	1	式			F2002
*** 単位当たり ***	1	日			

本管挿入機械器具損料 V1012	1	日			施工 第0 -0108号表 特単単価適用日：07年12月01日
モータウインチ 巻上能力1.5t x 40m/min	1	供用日			F1020
チェーンレバーホイスト 能力16kN 移動量1.5m	1	供用日			F1021
*** 単位当たり ***	1	日			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発動発電機 45KVA V1013	1	日			施工 第0 -0109号表 特単単価適用日：07年12月01日
軽油 ミニローリー（パトロール給油）	49	L			T0250
発動発電機 ディゼルエンジン駆動 45KVA	1.2	日			K0624
*** 単位当たり ***	1	日			

車上式プラント用トラック V1004 4~4.5t	1	日			施工 第0 -0110号表 特単単価適用日：08年01月01日
トラック 4~4.5t	2.26	供用日			F1004
諸経費 まるめ	1	式			F1005
*** 単位当たり ***	1	日			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
中込め注入工 V1014	1	m ³			施工 第0 -0111号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.16	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.32	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.16	人			R0030
注入材料	1	m ³			V1015 施工 第0-0112号表
クラウドポンプ 吐出量200l/min	0.16	日			F1027
クラウドミキサ	0.16	日			F1028
発動発電機 45KVA	0.16	日			V1013 施工 第0-0109号表
車上式プラント用トラック 4~4.5t	0.32	日			V1004 施工 第0-0110号表
諸経費	0.15	%			F1029
*** 単位当たり ***	1	m ³			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
坑口工 V1016	1	箇所			施工 第0 -0113号表 特単単価適用日：07年12月01日
普通作業員 [0.828]	1.59	人			R0030
共通単価（止水器） 止水器400mm	1	組			F1030
鋼材溶接工	2.6	m			V1017 施工 第0-0114号表
鋼材切断工	5.3	m			V1018 施工 第0-0115号表
クレーン付トラック 4t級2.9t吊	0.23	日			V1002 施工 第0-0107号表
諸経費	1	式			F1031
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼材溶接工 V1017	1	m			施工 第0 -0114号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.01	人			R0010
溶接工 [0.842]	0.076	人			R0250
普通作業員 [0.828]	0.021	人			R0030
溶接棒	0.4	k g			F1032
電気溶接機	0.076	日			F1033
諸経費	0.3	%			F1034
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼材切断工 V1018	1	m			施工 第0 -0115号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.007	人			R0010
溶接工 [0.842]	0.053	人			R0250
普通作業員 [0.828]	0.02	人			R0030
酸素 ポンペ	0.163	m 3			T0275
アセチレン ポンペ	0.028	k g			T0270
諸経費	0.3	%			F1035
*** 単位当たり ***	1	m			

鏡切工 V1019	1	箇所			施工 第0 -0116号表 特単単価適用日：07年12月01日
鏡切工	2.8	m			V1020 施工 第0-0117号表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鏡切工 V1020	1	m			施工 第0 -0117号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.006	人			R0010
溶接工 [0.842]	0.051	人			R0250
普通作業員 [0.828]	0.019	人			R0030
諸経費	0.05	%			F1036
*** 単位当たり ***	1	m			

鏡切工 V1021 ケーシング立坑	1	箇所			施工 第0 -0118号表 特単単価適用日：07年12月01日
鏡切工 ケーシング立坑	2.4	m			V1022 施工 第0-0119号表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
推進用機器据付撤去工 V1023	1	箇所			施工 第0 -0120号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	2.27	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	5.68	人			R0020
普通作業員 [0.828]	3.98	人			R0030
溶接工 [0.842]	1.14	人			R0250
クレーン付トラック 4t級2.9t吊	2.27	日			V1002 施工 第0-0107号表
諸経費	1	式			F1038
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
先導体据付工 V1024	1	台			施工 第0 -0121号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.57	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	1.7	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.14	人			R0030
クレーン付トラック 4t級2.9t吊	0.57	日			V1002 施工 第0-0107号表
*** 単位当たり ***	1	台			

先導体搬出工 V1025	1	台			施工 第0 -0122号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.57	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	1.14	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.14	人			R0030
クレーン付トラック 4t級2.9t吊	0.57	日			V1002 施工 第0-0107号表
*** 単位当たり ***	1	台			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
先導体組立・整備工 V1026	1	回			施工 第0 -0123号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.8	人			R0010
機械工 溶接工×1.0 [0.842]	0.8	人			R0390
特殊作業員 [0.769]	0.8	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.59	人			R0030
クレーン付トラック 4t級2.9t吊	0.8	日			V1002 施工 第0-0107号表
共通単価 消耗部品費	0.15	%			F1039
*** 単位当たり ***	1	回			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
送排泥設備設置撤去工 V1029	1	式			施工 第0 -0126号表 特単単価適用日：07年12月01日
配管工 [0.764]	2.32	人			R0300
配管工 [0.764]	2.32	人			R0300
普通作業員 [0.828]	2.32	人			R0030
普通作業員 [0.828]	2.32	人			R0030
配管材 (1) 送泥管50	1	式			V1030 施工 第0-0127号表
配管材 (1) 排泥管50	1	式			V1031 施工 第0-0128号表
*** 単位当たり ***	1	式			

配管材 (1) V1030 送泥管50	1	式			施工 第0 -0127号表 特単単価適用日：07年12月01日
配管材 (1) 50 (2B)	0.34	現場			F1040
配管材 (2)	0.38	月			F1041
*** 単位当たり ***	1	式			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管材 (1) V1031 排泥管50	1	式			施工 第0 -0128号表 特単単価適用日：07年12月01日
配管材 (2)	0.34	月			F1041
配管材 (2)	0.38	月			F1041
*** 単位当たり ***	1	式			

送泥ポンプ据付撤去工 V1032	1	台			施工 第0 -0129号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.57	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.57	人			R0020
配管工 [0.764]	0.57	人			R0300
普通作業員 [0.828]	1.14	人			R0030
電工 [0.706]	0.57	人			R0380
クレーン付トラック 4t級2.9t吊	0.34	日			V1002 施工 第0-0107号表
*** 単位当たり ***	1	台			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排泥ポンプ据付撤去工 V1033	1	台			施工 第0 -0130号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.57	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.57	人			R0020
配管工 [0.764]	0.57	人			R0300
普通作業員 [0.828]	1.14	人			R0030
電工 [0.706]	0.57	人			R0380
クレーン付トラック 4t級2.9t吊	0.34	日			V1002 施工 第0-0107号表
*** 単位当たり ***	1	台			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械器具損料 V1035	1	式			施工 第0 -0132号表 特単単価適用日：07年12月01日
泥水用スラリーポンプ	27.9	供用日			F1042
泥水用スラリーポンプ 50型可変速 5.5kw	27.9	供用日			F1043
排泥水流量測定装置 配管50 (2B)	10.95	日			F1044
排泥水流量測定装置 配管50 (2B)	27.9	日			F1045
配管材 (3)	1	現場			F1046
配管材 (3)	0.93	月			F1047
配管材 (2)	1	現場			F1048
配管材 (2)	1.86	月			F1049
*** 単位当たり ***	1	式			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電力料 V1036	1	式			施工 第0 -0133号表 特単単価適用日：07年12月01日
推進工法用電力料 送泥ポンプ	135.34	kwh			F1050
推進工法用電力料 排泥ポンプ	338.36	kwh			F1051
*** 単位当たり ***	1	式			

ユニット式泥水処理装置据付撤去工 V1037	1	基			施工 第0 -0134号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	1.14	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	1.7	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.14	人			R0030
電工 [0.706]	0.57	人			R0380
クレーン付トラック 4t級2.9t吊	1.14	日			V1002 施工 第0-0107号表
*** 単位当たり ***	1	基			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処理設備付帯作業工 V1038	1	式			施工 第0 -0135号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	2.27	人			R0010
電工 [0.706]	2.27	人			R0380
配管工 [0.764]	1.14	人			R0300
溶接工 [0.842]	1.14	人			R0250
特殊作業員 [0.769]	2.27	人			R0020
普通作業員 [0.828]	2.27	人			R0030
クレーン付トラック 4 t 級2.9 t 吊	2.27	日			V1002 施工 第0-0107号表
諸経費	0.01	%			F1052
*** 単位当たり ***	1	式			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械器具損料 V1039	1	式			施工 第0 -0136号表 特単単価適用日：07年12月01日
泥水処理プラント	29.55	供用日			F1053
*** 単位当たり ***	1	式			

電力料 V1040	1	式			施工 第0 -0137号表 特単単価適用日：07年12月01日
推進工法用電力料 ユニット式泥水処理装置	182.71	kwh			F1054
*** 単位当たり ***	1	式			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
作泥材 V1041	1	式			施工 第0 -0138号表 特単単価適用日：07年12月01日
滑剤・裏込材・凝集剤・添加剤等 泥水調整剤 クレーサンド	1,113	k g			F1055
バンドナイト	186	k g			F1056
泥水調整材	7	k g			F1057
滑剤・裏込材・凝集剤・添加剤等 水	6	m 3			F1025
*** 単位当たり ***	1	式			

泥水処理運搬 V1042	1	m 3			施工 第0 -0139号表 特単単価適用日：07年12月01日
普通作業員 [0.828]	0.0926	人			R0030
側溝清掃車ブロワ式ホッパ容量9.0m3	0.0926	日			V1043 施工 第0-0140号表
*** 単位当たり ***	1	m 3			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
立坑掘削工 (バックホウ) SG003 面積 2.0m ²	1	m ³			施工 第0-0141号表
土木一般世話役 [0.775]	1.000	人			R0010
普通作業員 [0.828]	3.000	人			R0030
バックホウ運転 機 - 1 クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	4.700	h			S8020 施工 第0-0142号表
諸雑費	1	式			#99
1m ³ 当り		m ³			+00
*** 単位当たり ***	1	m ³			
A=1 面積 2.0m ² B=1 下水道標準歩掛 第1巻 A-1-6					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
立坑掘削工 (クラムシェル) SG004 面積 2.0m ²	1	m ³			施工 第0-0143号表
土木一般世話役 [0.775]	1.000	人			R0010
普通作業員 [0.828]	3.000	人			R0030
クラムシェル運転 機 - 1 油圧式 反ストック 平積0.4m ³	4.300	h			S8721 施工 第0-0144号表
諸雑費	1	式			#99
1m ³ 当り		m ³			+00
*** 単位当たり ***	1	m ³			
A=1 面積 2.0m ² B=1 下水道標準歩掛 第1巻 A - 1 - 6					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
クラムシェル運転 S8721 機 - 1 油圧式 汎用バック平積0.4m3	1	h			施工 第0 -0144号表
運転手(特殊) [0.778]	0.160	人			R0120
軽油 ミニローリー(パトロール給油)	15.000	L			T0250
油圧クラムシェル[汎用バック式] 0.4m3	1.000	h			M0160
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	h			
A=3 油圧式 汎用バック平積0.4m3 B=1 補正なし C=0.16 運転労務数量 D=15 燃料消費量					

発生土処分工 V1049	1	m3			施工 第0 -0145号表 特単単価適用日: 07年12月01日
発生土運搬工ダンプトラック運搬	1	m3			V1050 施工 第0-0146号表
*** 単位当たり ***	1	m3			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生土運搬工ダンプトラック運搬 V1050	1	m ³			施工 第0 -0146号表 特単単価適用日：07年12月01日
ダンプトラック運転	0.6	日			V1051 施工 第0-0147号表
*** 単位当たり ***	1	m ³			

ダンプトラック運転 V1051	1	日			施工 第0 -0147号表 特単単価適用日：07年12月01日
運転手（一般） [0.793]	1	人			R0130
軽油 ミニローリー（バトロール給油）	40	L			T0250
ダンプトラック 4t級	6	時間			F1061
*** 単位当たり ***	1	日			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ライナープレート掘削土留工 (機械掘削) SG121 径 2,000~3,900mm (円形) 最大掘削深 4.0mを超え 8.0mまで	1	m			施工 第0-0148号表
土木一般世話役 [0.775]	0.610	人			R0010 0.61*1
トンネル特殊工 [0.931]	1.830	人			R0620 0.61*3
普通作業員 [0.828]	0.610	人			R0030 0.61*1
クラムシェル運転 機 - 18 テレスコピック式 平積0.4m ³	0.610	日			SK630 施工 第0-0149号表
トラック(クレーン装置付)運転 機 - 18 4t積 2.9t吊	0.610	日			SK665 施工 第0-0150号表
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 径 2,000~3,900mm (円形) B=2 最大掘削深 4.0mを超え 8.0mまで C=2 礫質土 D=1 機械の所在地 A地区 E=1 下水道標準歩掛 第1巻 A-8-3					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
グラウト注入工 V1055	10	m ³			施工 第0 -0151号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.54	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	1.09	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.54	人			R0030
モルタル 普通配合	11.4	m ³			F1064
諸経費	0.18	%			F1065
*** 合 計 ***	10	m ³			
*** 単位当たり ***	1	m ³			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート人力打設 V1056	10	m ³			施工 第0 -0152号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.57	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.79	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.25	人			R0030
レディミクストコンクリート	10.4	m ³			F1066
養生工	10	m ³			V1057 施工 第0-0153号表
諸経費	0.07	%			F1077
*** 合 計 ***	10	m ³			
*** 単位当たり ***	1	m ³			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械投入埋戻工 (バックホウ) SG012 加-5型 山0.45m3 (平0.35m3) 吊能力2.9t	100	m3			施工 第0-0154号表
土木一般世話役 [0.775]	2.500	人			R0010
普通作業員 [0.828]	3.800	人			R0030
バックホウ (クレーン機能付) 運転機 - 1 山 0 . 4 5 m3 (平 0 . 3 5 m3) 2 . 9 t 吊	6.200	h			S8027 施工 第0-0155号表
タンバ締固め	100.000	m3			SPA185 施工 第0-0156号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 加-5型 山0.45m3 (平0.35m3) 吊能力2.9t B=1 下水道標準歩掛 第1巻 A - 1 - 1 0					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ライナープレート撤去工 SG130 径 1,500~3,000mm(円形)	1	m			施工 第0-0157号表
土木一般世話役 [0.775]	0.290	人			R0010 0.29*1
特殊作業員 [0.769]	0.290	人			R0020 0.29*1
普通作業員 [0.828]	0.580	人			R0030 0.29*2
トラック(クレーン装置付)運転 機-18 4t積 2.9t吊	0.290	日			SK665 施工 第0-0150号表
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 径 1,500~3,000mm(円形) B=1 下水道標準歩掛 第1巻 A-8-5					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円形覆工板開閉工 SG168 2,000mm	1	回			施工 第0 -0161号表
土木一般世話役 [0.775]	0.070	人			R0010
普通作業員 [0.828]	0.140	人			R0030
クレーン付トラック運転 機 - 1 4 ~ 4.5 t積・吊能力2.9 t	0.550	h			S8060 施工 第0-0159号表
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	回			
A=3 2,000mm B=1 下水道標準歩掛 第1巻 A - 8 - 18					

円形覆工板賃料等 V1066	1	式			施工 第0 -0162号表 特単単価適用日：07年12月01日
鋼製ケーシング立坑用 円形覆工板賃料	1	月			F1071
鋼製ケーシング立坑用 円形覆工板整備料	1	枚			F1072
*** 単位当たり ***	1	式			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
圧入掘削積込み工 V1067	1	m			施工 第0 -0163号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.15	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.15	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.31	人			R0030
回転圧入機	1	時間			V1068 施工 第0-0164号表
油圧クラム	0.53	時間			V1069 施工 第0-0165号表
刃入れノールノ賃料 油圧伸縮ジブ型 16t吊	0.15	日			K2533
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
回転圧入機 V1068	1	時間			施工 第0 -0164号表 特単単価適用日：07年12月01日
運転手（特殊） [0.778]	0.15	人			R0120
軽油 ミニローリー（パトロール給油）	0.175	L			T0250
圧入機（全回転型） 1500～2000	1	時間			F1073
*** 単位当たり ***	1	時間			

油圧クラム V1069	1	時間			施工 第0 -0165号表 特単単価適用日：07年12月01日
運転手（特殊） [0.778]	0.16	人			R0120
軽油 ミニローリー（パトロール給油）	5.9	L			T0250
ドラグライン及びクラムシェル バケット容量（平積0.15～0.2m3）	1	時間			F1074
*** 単位当たり ***	1	時間			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ケーシング溶接工 V1070	1	箇所			施工 第0 -0166号表 特単単価適用日：07年12月01日
ケーシング溶接工	4.99	m			V1071 施工 第0-0167号表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

ケーシング溶接工 V1071	10	m			施工 第0 -0167号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.15	人			R0010
溶接工 [0.842]	0.3	人			R0250
諸経費	0.22	%			F1075
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ケーシング引上げ工 V1072	1	箇所			施工 第0 -0168号表 特単単価適用日：07年12月01日
ケーシング引上げ工	0.9	m			V1073 施工 第0-0169号表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

ケーシング引上げ工 V1073	10	m			施工 第0 -0169号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.62	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.62	人			R0020
普通作業員 [0.828]	1.24	人			R0030
回転圧入機	5	時間			V1068 施工 第0-0164号表
刃入れノコリ賃料 油圧伸縮ジブ型 16t吊	0.62	日			K2533
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ケーシング撤去工 V1074	1	箇所			施工 第0 -0170号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.07	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.07	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.07	人			R0030
クレーン付トラック4 t 級2.9 t 吊	0.53	時間			V1075 施工 第0-0171号表
ケーシング切断工	10.51	m			V1076 施工 第0-0172号表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

クレーン付トラック4 t 級2.9 t 吊 V1075	1	時間			施工 第0 -0171号表 特単単価適用日：07年12月01日
運転手(特殊) [0.778]	0.17	人			R0120
軽油 ミニローリー(バトロール給油)	5.7	L			T0250
トラック(クレーン装置付) ベーストラック4~4.5 t 積吊能力2.9 t	1	時間			F1070
*** 単位当たり ***	1	時間			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
底盤コンクリート打設工 <small>V1077</small>	10	m ³			施工 第0 -0173号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.26	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.26	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.52	人			R0030
レディミクストコンクリート 普通セメント使用	1.8	m ³			F1078
諸経費	0.02	%			F1079
*** 合 計 ***	10	m ³			
*** 単位当たり ***	1	m ³			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械退避・再設置工 V1079	1	回			施工 第0 -0175号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.16	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.16	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.32	人			R0030
回転圧入機	1.3	時間			V1068 施工 第0-0164号表
ワレ-ソル-ン賃料 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t吊	0.16	日			K2533
*** 単位当たり ***	1	回			

鋼製ケーシング存置 V1080	5.3	m			施工 第0 -0176号表 特単単価適用日：07年12月01日
小型立坑	1	個			F1080
小型立坑	5.3	m			F1081
*** 合 計 ***	5.3	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設ケーシング損料 V1081	1	式			施工 第0 -0177号表 特単単価適用日：07年12月01日
鋼製ケーシング立坑用 仮設ケーシング損料	1	回			F1082
*** 単位当たり ***	1	式			

排水運搬処理 V1082	1	箇所			施工 第0 -0178号表 特単単価適用日：07年12月01日
スライム処理工	1	箇所			V1083 施工 第0-0179号表
共通単価 泥水処分費	0.7	m ³			F1083
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
スライム処理工 V1083	1	箇所			施工 第0 -0179号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.17	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.17	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.17	人			R0030
*** 単位当たり ***	1	箇所			

スライム処理工 V1084	1	箇所			施工 第0 -0180号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.17	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.17	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.17	人			R0030
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
スライム処分工 V1085	1	m ³			施工 第0 -0181号表 特単単価適用日：07年12月01日
汚泥急排車3.1~3.5 t	0.3	日			V1086 施工 第0-0182号表
*** 単位当たり ***	1	m ³			

汚泥急排車3.1~3.5 t V1086	1	日			施工 第0 -0182号表 特単単価適用日：07年12月01日
運転手（一般） [0.793]	1	人			R0130
軽油 ミニローリー（バトロール給油）	48	L			T0250
汚泥急排車 積載質量3.1~3.5 t	1.3	供用日			F1084
*** 単位当たり ***	1	日			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円形覆工板設置工 SG167 1,500mm	1	箇所			施工 第0-0183号表
土木一般世話役 [0.775]	0.040	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.040	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.080	人			R0030
クレーン付トラック運転 機 - 1 4 ~ 4.5 t積・吊能力2.9 t	0.300	h			S8060 施工 第0-0159号表
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 設置 B=1 1,500mm C=1 下水道標準歩掛 第1巻 A - 8 - 18					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円形覆工板開閉工 SG168 1,500mm	1	回			施工 第0 -0185号表
土木一般世話役 [0.775]	0.070	人			R0010
普通作業員 [0.828]	0.140	人			R0030
クレーン付トラック運転 機 - 1 4 ~ 4.5 t積・吊能力2.9 t	0.550	h			S8060 施工 第0-0159号表
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	回			
A=1 1,500mm B=1 下水道標準歩掛 第1巻 A - 8 - 18					

円形覆工板賃料等 V1090	1	式			施工 第0 -0186号表 特単単価適用日：07年12月01日
鋼製ケーシング立坑用 円形覆工板賃料	1	月			F1085
鋼製ケーシング立坑用 円形覆工板整備料	1	枚			F1086
*** 単位当たり ***	1	式			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
圧入掘削積込み工 V1092 2000	1	m			施工 第0 -0188号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.15	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.15	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.31	人			R0030
回転圧入機	1	時間			V1068 施工 第0-0164号表
油圧クラム	0.53	時間			V1093 施工 第0-0189号表
刃入れレンタル賃料 油圧伸縮ジブ型 16t吊	0.15	日			K2533
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
油圧クラム V1093	1	時間			施工 第0 -0189号表 特単単価適用日：07年12月01日
運転手（特殊） [0.778]	0.16	人			R0120
軽油 ミニローリー（パトロール給油）	15	L			T0250
ドラグライン及びクラムシェル バケット容量（平積0.4m3）	1	時間			F1060
*** 単位当たり ***	1	時間			

ケーシング溶接工 V1094	1	箇所			施工 第0 -0190号表 特単単価適用日：07年12月01日
ケーシング溶接工	6.3	m			V1071 施工 第0-0167号表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

ケーシング引上げ工 V1095	1	箇所			施工 第0 -0191号表 特単単価適用日：07年12月01日
ケーシング引上げ工	0.9	m			V1073 施工 第0-0169号表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械退避・再設置工 V1099	1	回			施工 第0 -0195号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.16	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.16	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.32	人			R0030
回転圧入機	1.3	時間			V1068 施工 第0-0164号表
ワレ-ソル-ソ賃料 油圧伸縮ソフ型 16t吊	0.16	日			K2533
*** 単位当たり ***	1	回			

鋼製ケーシング存置 V1100	5.8	m			施工 第0 -0196号表 特単単価適用日：07年12月01日
小型立坑	1	個			F1087
小型立杭	5.8	m			F1088
*** 合 計 ***	5.8	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設ケーシング損料 V1101	1	式			施工 第0 -0197号表 特単単価適用日：07年12月01日
鋼製ケーシング立坑用 仮設ケーシング損料	1	回			F1089
*** 単位当たり ***	1	式			

排水運搬処理 V1102	1	箇所			施工 第0 -0198号表 特単単価適用日：07年12月01日
スライム処理工	1	箇所			V1083 施工 第0-0179号表
共通単価 泥水処分費	1.2	m ³			F1083
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
V1104 二重管ストレーナ工法	1	本			施工 第0 -0200号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.214	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.642	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.428	人			R0030
土質安定注入薬剤 懸濁型無機瞬結タイプ	910	L			F1090
土質安定注入薬剤 懸濁型無機中結タイプ	910	L			F1091
ボーリングマシン	0.428	日			F1092
薬液注入施工機器	0.428	日			F1093
削孔消耗材料費	1.383	m			V1105 施工 第0-0201号表
削孔消耗材料費 複相・砂質土	1.52	m			V1106 施工 第0-0202号表
削孔消耗材料費 複相・粘性土	2.6	m			V1107 施工 第0-0203号表
注入消耗材料費 複相	1.82	kl			V1108 施工 第0-0204号表
諸経費	0.22	%			F1094

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 単位当たり ***	1	本			

削孔消耗材料費 V1105	1	m			施工 第0 -0201号表 特単単価適用日：07年12月01日
薬注工二重管ストレナ工法削孔消耗材料 二重管ボーリングロッド	0.05	m			T9950
薬注工二重管ストレナ工法削孔消耗材料 メタルクラウン	0.3	個			T9951
薬注工二重管ストレナ工法削孔消耗材料 複相用グラウトモニタ	0.005	個			T9953
諸経費	0.11	%			F1095
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
削孔消耗材料費 V1106 複相・砂質土	1	m			施工 第0 -0202号表 特単単価適用日：07年12月01日
薬注工二重管ストレーナ工法削孔消耗材料 二重管ボーリングロッド	0.03	m			T9950
薬注工二重管ストレーナ工法削孔消耗材料 メタルクラウン	0.04	個			T9951
薬注工二重管ストレーナ工法削孔消耗材料 複相用グラウトモニタ	0.003	個			T9953
諸経費	0.17	%			F1096
*** 単位当たり ***	1	m			

削孔消耗材料費 V1107 複相・粘性土	1	m			施工 第0 -0203号表 特単単価適用日：07年12月01日
薬注工二重管ストレーナ工法削孔消耗材料 二重管ボーリングロッド	0.02	m			T9950
薬注工二重管ストレーナ工法削孔消耗材料 メタルクラウン	0.03	個			T9951
薬注工二重管ストレーナ工法削孔消耗材料 複相用グラウトモニタ	0.002	個			T9953
諸経費	0.16	%			F1097
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
注入消耗材料費 V1108 複相	1	kl			施工 第0 -0204号表 特単単価適用日：07年12月01日
薬注工二重管ストレナーナ工法削孔消耗材料 複相用グラウトモータ	0.02	個			T9953
薬注工二重管ストレナーナ工法注入消耗材料 注入ホース類（複相用）	0.005	組			T9957
薬注工二重管ストレナーナ工法注入消耗材料 サクションホース（複相用）	0.003	組			T9959
諸経費	0.25	%			F1098
*** 単位当たり ***	1	kl			

注入設備据付・解体 V1116	1	現場			施工 第0 -0205号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	2.2	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	8.2	人			R0020
普通作業員 [0.828]	3.4	人			R0030
トラッククレーン装置付ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	13	時間			V1117 施工 第0-0206号表
*** 単位当たり ***	1	現場			

施 工 内 訳 表

頁0-0210

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
二重管ストレーナ工法 V1113	1	本			施工 第0 -0207号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.219	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.657	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.438	人			R0030
土質安定注入薬剤 懸濁型無機瞬結タイプ	924	L			F1090
土質安定注入薬剤 懸濁型無機中結タイプ	924	L			F1091
ボーリングマシン	0.438	日			F1092
薬液注入施工機器	0.438	日			F1099
削孔消耗材料費	1.383	m			V1105 施工 第0-0201号表
削孔消耗材料費 複相・砂質土	1.78	m			V1106 施工 第0-0202号表
削孔消耗材料費 複相・粘性土	2.6	m			V1107 施工 第0-0203号表
注入消耗材料費 複相	1.848	kl			V1108 施工 第0-0204号表
諸経費	0.22	%			F1100

00000000000

福 島 県

金抜き

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
二重管ストレナー工法 V1114	1	本			施工 第0 -0208号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.24	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.721	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.481	人			R0030
土質安定注入薬剤 懸濁型無機瞬結タイプ	1,005	L			F1101
土質安定注入薬剤 懸濁型無機中結タイプ	1,005	L			F1102
ボーリングマシン	0.481	日			F1092
薬液注入施工機器	0.481	日			F1093
削孔消耗材料費	2.417	m			V1105 施工 第0-0201号表
削孔消耗材料費 複相・砂質土	2.6	m			V1106 施工 第0-0202号表
削孔消耗材料費 複相・粘性土	0.95	m			V1107 施工 第0-0203号表
注入消耗材料費 複相	2.01	kl			V1108 施工 第0-0204号表
諸経費	0.22	%			F1103

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
二重管ストレナーナ工法 V1115	1	本			施工 第0 -0209号表 特単単価適用日：07年12月01日
土木一般世話役 [0.775]	0.238	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.715	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.476	人			R0030
土質安定注入薬剤 懸濁型無機瞬結タイプ	986	L			F1101
土質安定注入薬剤 懸濁型無機中結タイプ	986	L			F1102
ボーリングマシン	0.476	日			F1092
薬液注入施工機器	0.476	日			F1093
削孔消耗材料費	2.417	m			V1105 施工 第0-0201号表
削孔消耗材料費 複相・砂質土	2.7	m			V1106 施工 第0-0202号表
削孔消耗材料費 複相・粘性土	0.95	m			V1107 施工 第0-0203号表
注入消耗材料費 複相	1.972	kl			V1108 施工 第0-0204号表
諸経費	0.22	%			F1104

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 単位当たり ***	1	本			

交通誘導員費用 V1044	1	式			施工 第0 -0210号表 特単単価適用日：07年12月01日
交通誘導警備員B [0.908]	52	人			R0900
*** 単位当たり ***	1	式			

消火栓設置工 SZ0610 人力施工 地下式 単口	1	箇所			施工 第0 -0211号表
配管工 [0.764]	0.120	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.260	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 設置 B=2 人力施工 C=1 地下式 単口					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
サドル分水栓建込み工 SZ2010 鋳鉄管 200 25	1	箇所			施工 第0 -0214号表
配管工 [0.764]	0.100	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.100	人			R0030
諸雑費	12.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=5 鋳鉄管 200 B=3 25					

サドル分水栓建込み工 SZ2010 鋳鉄管 200 20	1	箇所			施工 第0 -0215号表
配管工 [0.764]	0.090	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.090	人			R0030
諸雑費	12.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=5 鋳鉄管 200 B=2 20					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コア取付工 SZ2015 2 5	1	箇所			施工 第0 -0216号表
配管工 [0.764]	0.030	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.030	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=3 2 5					

コア取付工 SZ2015 2 0	1	箇所			施工 第0 -0217号表
配管工 [0.764]	0.030	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.030	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 2 0					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレン管継手工 SZ0360 2 5	1	口			施工 第0 -0218号表
配管工 [0.764]	0.020	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.020	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=3 2 5					

ポリエチレン管継手工 SZ0360 2 0	1	口			施工 第0 -0219号表
配管工 [0.764]	0.020	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.020	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=2 2 0					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
止水栓取付け工 SZ2020 P P用 2 5	1	箇所			施工 第0 -0220号表
配管工 [0.764]	0.060	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.040	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 止水栓取付け B=4 P P用 C=3 2 5					

止水栓取付け工 SZ2020 P P用 2 0	1	箇所			施工 第0 -0221号表
配管工 [0.764]	0.050	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.020	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 止水栓取付け B=4 P P用 C=2 2 0					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレン管切断工 SZ0510 2 5	1	口			施工 第0 -0222号表
配管工 [0.764]	0.010	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.010	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=3 2 5 B=1 切断					

ポリエチレン管切断工 SZ0510 2 0	1	口			施工 第0 -0223号表
配管工 [0.764]	0.010	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.010	人			R0030
諸雑費	1.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=2 2 0 B=1 切断					

施 工 内 訳 表

頁0-0225

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
給水管土工 V1118	1	式			施工 第0 -0226号表 特単単価適用日：07年12月01日
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	42.0	m			SPD321 施工 第0-0038号表
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	17.8	m			SPD321 施工 第0-0038号表
舗装版直接掘削積込み工 クローラ型 山0.28m ³ (平0.20m ³) 舗装厚 0cm超え10cm以下	12.6	m ²			SZA231 施工 第0-0039号表
舗装版直接掘削積込み工 クローラ型 山0.28m ³ (平0.20m ³) 舗装厚 0cm超え10cm以下	3.6	m ²			SZA231 施工 第0-0039号表
機械掘削工 クローラ型 山0.28m ³ (平0.2m ³)	10.7	m ³			SZA211 施工 第0-0041号表
クリンカアッシュ(土質改良材) (単位容積重量 1.0t/m ³)	3.8	t			TU360
クラッシュラン C-40 40~0mm	2.9	m ³			T8321
機械埋戻工 クローラ型 山0.28m ³ (平0.2m ³)	2.9	m ³			SZA221 施工 第0-0043号表
アスファルト舗装工(人力)/車道・路肩 粗粒度(20) 再生アスファルト合材を使用する	11.5	m ²			SZA320 施工 第0-0045号表
アスファルト舗装工(人力)/車道・路肩 細粒度(13) 再生アスファルト合材を使用する	1.1	m ²			SZA320 施工 第0-0048号表
アスファルト舗装工(人力)/車道・路肩 密粒度(20) 再生アスファルト合材を使用する	3.6	m ²			SZA320 施工 第0-0227号表
路盤工 上層路盤 一層仕上り厚さ 15cm	11.5	m ²			SZA240 施工 第0-0050号表

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路盤工 下層路盤 一層仕上り厚さ 20cm	11.5	m2			SZA240 施工 第0-0053号表
路盤工 下層路盤 一層仕上り厚さ 10cm	3.6	m2			SZA240 施工 第0-0228号表
ダンプ運搬工(2t積車) 運搬距離 L=2km クローラ型 山0.28m3(平0.20m3)	11.4	m3			SZA260 施工 第0-0054号表
整地 残土受け入れ地での処理	11.4	m3			SPA109 施工 第0-0056号表
ダンプ運搬工(2t積車) 運搬距離 L=10km クローラ型 山0.28m3(平0.20m3)	0.8	m3			SZA260 施工 第0-0057号表
側溝清掃車運搬 運搬距離 2km	0.5	m3			S5200 施工 第0-0058号表
As殻処分費	1.8	t			W0001
As切断汚泥処分費	0.5	m3			W0003
*** 単位当たり ***	1	式			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工(人力) / 車道・路肩 SZA320 密粒度(20) 再生アスファルト合材を使用する	100	m2			施工 第0-0227号表
土木一般世話役 [0.775]	0.400	人			R0010 100/250
特殊作業員 [0.769]	0.800	人			R0020 200/250
普通作業員 [0.828]	1.600	人			R0030 400/250
再生材アスファルト合材 密粒度(20) 最大粒径20mm	10.058	t			T8415
アスファルト乳剤 PK-3プライム用、PK-4タック用	126.000	L			T0211
振動ローラ運転 機-23 ハンドガイド式 0.5~0.6t	0.400	日			SZK593 100/250 施工 第0-0046号表
振動コンパクト運転 機-23 前進型 40~60kg	0.800	日			SZK730 200/250 施工 第0-0047号表
砂散布費	3.000	%			#01
諸雑費	17.000	%			#09
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=4 仕上り厚(cm) B=4 密粒度(20) C=1 混合AS使用しない D=2 プライムコート E=1 砂散布が必要					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
F=2 再生アスファルト合材を使用する					

路盤工 SZA240 下層路盤 一層仕上り厚さ 10cm	100	m2			施工 第0 -0228号表
普通作業員 [0.828]	0.710	人			R0030
クラッシャラン C - 40 40 ~ 0mm	12.700	m3			T8321
振動ローラ運転 機 - 28 搭乗式・コンバインド型 3 ~ 4 t	0.200	日			SZK591 施工 第0-0051号表
タンバ運転 機 - 31 60 ~ 80 kg	0.200	日			SZK511 施工 第0-0052号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 施工幅 1.8 m以上 B=1 下層路盤 C=10 一層仕上り厚さ (cm) D=3 クラッシャラン E=2 振動ローラ 排出ガス対策型(第1基) 使用					

特記仕様書

工事番号： 2025000895
路線河川名： 県道 相馬浪江線
工事名： 重要給水施設配水管耐震化事業管路耐震化（深野地区）3工区工事
工事施工箇所： 南相馬市原町区深野字本内 地内外

- 1 本工事の施工にあたっては、「共通仕様書 土木工事編」に基づき実施しなければならない。
- 2 本工事の施工にあたり、該当する項目は、□としている箇所である。
ただし、以下については、全ての工事に該当する項目である。
 - ・第4章 情報共有システム・遠隔臨場
 - ・第5章 ~~労働者確保に関する積算方法の試行工事~~
 - ・第6章 ~~快適トイレの設置（災害復旧工事は除く）~~
 - ・第7章 週休2日確保モデル工事等
 - ・第8章 ~~建設キャリアアップシステム活用工事~~
 - ・第9章 ~~ふくしまME資格取得者の現場活用~~
 - ・第23章 ~~法定外の労災保険の付保~~
 - ・第24章 異常気象時における現場状況の報告
 - ・第25章 再生資源利用計画書
 - ・第26章 再生資源利用促進計画書
 - ・第29章 その他
- 3 第2章～第6章、第15章～第22章が適用される場合は、具体的内容を、福島県技術管理課ホームページに掲載しているので、必ず確認すること。
福島県ホームページ>組織でさがす>技術管理課>特記仕様書
- 4 本特記仕様書は、共通仕様書に優先する。
- 5 設計図書として扱う図面は以下（別紙）のとおりとする。

図面名	図面番号	葉数	適用
平面図		2	開削部
縦断図		3	開削部
横断図		5	開削部
配管詳細図		3	開削部
推進工部配管詳細図		1	開削部
標準土工図		3	開削部
標準土留工図		1	開削部
給水管布設図		1	開削部
給水管配管図		1	開削部
標準施設図		1	開削部

舗装展開図		3	開削部
位置図		1	推進部
平面図、縦断面図		1	推進部
配水管布設詳細図、推定地質断面図		1	推進部
推進工事概要図、推進工断面図		1	推進部
発進立坑構造図・坑口改良工詳細図		4	推進部
推進工仮設計画一般図		1	推進部
立坑築造工仮設計画一般図		1	推進部
発進立坑土工定規図		4	推進部
計		全 39 葉	

6 以下（別紙）の図面は参考図とする。

図面名	図面番号	葉数	適用
計		全 葉	

7 本工事の施工にあたって、資機材及び労働者の調達に時間を要することが判明し、受注者から協議があった場合は、工事の一時中止及び工期の変更について検討し、決定するものとする。

8 設計図書に基づき監督員が受注者に指示した書面及び受注者が提出し監督員が承諾した書面は、設計図書とする。

9 設計変更に係る業務の円滑化を図るためのツールとして「土木工事請負契約における設計変更ガイドライン（総合版）」（福島県土木部）を活用すること。

—技術管理課ホームページ参照

南 相 馬 市

☑第1章 一般共通事項

- ☑1 下記の規制区域に該当するため、監督員と協議のうえ、関係官公庁に対して緊密な連絡をとり、協調を保つものとする。許可関係等がある場合には、監督員と協議のうえ、着手するものとする。

- | | | | |
|--------------|----------------------------|---|---------------------------------------|
| 1) 国有・民有保安林 | <input type="checkbox"/> 有 | ・ | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 2) 鳥獣保護区域 | <input type="checkbox"/> 有 | ・ | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 3) 国立・県立公園区域 | <input type="checkbox"/> 有 | ・ | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 4) 鉄道近接区域 | <input type="checkbox"/> 有 | ・ | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 5) その他() | <input type="checkbox"/> 有 | ・ | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |

☑2 施工区域内の地下埋設設備の確認について

受注者は、当該工事を実施するにあたり、「建設工事公衆災害防止対策要綱 第5章 埋設物(共通仕様書 土木工事編)」を遵守し、埋設物管理者に対し地下埋設物有無の確認の後に着手すること。

- 3 福島県の絶滅のおそれのある野生生物の生息区域との関係 有 ・ 無
有の場合は、監督員と施工方法、施工時期、保護対策等について綿密な打合せを行うこと。

4 河道掘削に伴う工事測量

河道掘削工事にあたっての工事着手時の測量については、伐採、伐除根、表土剥ぎ等を行った上で実施すること。

第2章 フレックス工事

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

~~本工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる工事である。~~

第3章 準備期間確保工事

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

~~本工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間(——日間)内に着工日を任意に設定できる工事である。~~

第4章 情報共有システム、遠隔臨場

~~(本章はすべての工事に該当する)~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

~~情報共有システム及び遠隔臨場について、実施できない特段の理由等がある場合は、受発注者間の協議を行ったうえで実施の可否を決定する。~~

第5章 労働者確保に関する積算方法の試行工事

~~(本章はすべての工事に該当する)~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

~~□1 労働者確保に関する積算方法の試行工事~~

~~本工事は、「労働者確保に関する積算方法の試行工事」である。~~

~~共通仮設費（率分）に占める実績変更対象間接費（労働者送迎費、宿泊費、借上費）の割合：_____％~~

~~現場管理費（率分）に占める実績変更対象間接費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用）の割合：_____％~~

~~□2 労働者確保及び労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事~~

~~本工事は、「労働者確保及び労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事」である。~~

~~共通仮設費（率分）に占める実績変更対象間接費（労働者送迎費、宿泊費、借上費、労働者宿舍の維持・補修に要する費用）の割合：_____％~~

~~現場管理費（率分）に占める実績変更対象間接費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用、租税公課）の割合：_____％~~

~~第6章 快適トイレの設置~~

~~（本章は災害復旧工事を除くすべての工事に該当する）~~

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

~~本工事は、快適トイレ設置の対象工事である。~~

~~設置の可否については、現場環境（工事期間、周辺環境、労働者配置状況等）を踏まえ、あらかじめ受発注者協議を行い、決定すること。~~

第7章 週休2日確保モデル工事等

（本章はすべての工事に該当する）

（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

本工事は、「福島県土木部週休2日等工事試行要領」に定める工事のうち、としている箇所の対象工事である。

「週休2日確保モデル工事（発注者指定型）」 月単位 通 期

「週休2日確保交替制工事（発注者指定型）」 月単位 通 期

「完全週休2日モデル工事（発注者指定型）」

なお、「週休2日確保モデル工事（発注者指定型）」及び「週休2日確保交替制工事（発注者指定型）」において、受注者が「月単位の4週8休以上」を希望する場合、受発注者協議の上で変更することができる。

また、本試行対象外工事であっても、受注者が週休2日等の実施を希望する場合は、受発注者協議の上で対象とすることができる。

第8章 建設キャリアアップシステム活用工事

~~（本章はすべての工事に該当する）~~

~~1 本工事は、『福島県土木部発注工事等における建設キャリアアップシステム活用工事実施要領』の対象工事である。~~

~~2 受注者は実施要領に定める事項について遵守しなければならない。~~

~~（なお、実施要領は技術管理課ホームページ参照）~~

第9章 ーふくしまME (メンテナンスエキスパート) 資格取得者の現場活用

ー(本章はすべての工事に該当する)ー

ー(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)ー

第10章 総 則

1 施工計画書

工程管理はバーチャートにより行うものとする。

なお、施工計画書作成にあたっては、「施工計画書作成の手引き(土木工事編)」
(技術管理課ホームページ参照)を参考にすることができる。

2 工事用地等の使用

1) _____作業に係るヤードとして、別添「_____図」による土地を使用すること。(土地の使用は可能である。)

2) 使用にあたっての条件、制限等

_____ 施工機械・資材置場等は請負者にて、施工場所近傍に確保のこと。

3 関連工事

1) 工事名: _____

2) 路河川名: _____ 線・筋

3) 施工箇所: _____ 市・郡 _____ 町・村 大字 _____ 字 _____ 地内

4) 注意・指示事項: _____

4 支給材料及び貸与品

支給材料及び貸与品、またその引き渡し場所等については、下記のとおりとする。

支給品目: _____ 数量: _____

引渡時期: _____

引渡場所: _____

5 工事現場発生品

1) 工事現場発生品及びその引き渡し場所は、下記のとおりとする。

発生品目: _____

引渡時期: _____

引渡場所: _____

2) 従来施設の撤去により発生した_____は、_____材料として再使用するものとし、使用にあたってはあらかじめ監督員の数量検査を受けなければならない。

6 建設副産物処理

1) 下記の建設副産物は、現地において下記のとおりリサイクル処理するものとする。

建設副産物名	処理方法等	備考

- ☑ 2) 下記の建設副産物は、下記に示す方法で処理するものとする。ただし、施設は指定するものではない。

建設副産物名	処理方法	積算上の施設
As ガラ	(再資源化・中間・最終)施設へ搬入	世紀東急工業(株)福島舗材センター
As 切断排水	(再資源化・中間・最終)施設へ搬入	(株)モンマ
	(再資源化・中間・最終)施設へ搬入	

積算上の施設は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではなく、ここに明示した施設と異なる施設に処理する場合は、監督員の承諾を得ることとするが、設計変更の対象とはしない。なお、受入拒否等により処理施設の条件が異なる場合は、その記録をもって設計協議の対象とする。

- 3) 金属くずについては、簡単に分別可能であり、明らかにスクラップとして売却処分できるものについては、協議の対象とする。

□ 7 中間検査に関すること

- 1) 以下の対象工事(工種)の「有」について中間検査を実施する。毎月の履行報告時に実施予定時期を報告すること。なお、～ に複数該当する場合には、中間検査の回数について監督員と協議すること。

対象要件	対象工事 (工種)	実施時期	備考 (具体的な工種等)
竣工検査時に確認困難な工事(工種) (足場、仮設を撤去すると現場に行けなくなる等。)	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	・対象工種が完成してから足場、仮設等を撤去するまでの間。	
不可視部の工事(工種)で2)に示すもの	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	・不可視部の施工が完了、又は概ね完了した時。 ・鉄筋構造物については、配筋が完了、又は概ね完了した時。	2)に示す工事 (工種)
工期が1年以上となる工事。	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	・協議による。	
その他、発注者が必要とする工事(工種)	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	・製作、仮組みが完了した時。 ・その他、発注者の指示による。	3)に示す工事 (工種)

注1) 監督員は、有無に印を付けるとともに、備考に工種を記入すること。

また必要に応じ実施時期を修正すること。

- 2) 不可視部の工事(工種)とは次のものとする。

- 杭基礎、場所打杭、深礎杭、ケーソン基礎、地盤改良
捨石均し、被覆・根固め均し、井筒潜函基礎、山腹基礎床掘
上層路盤(1,000m²以上の工事)
現場打ちのボックスカルバート、擁壁(鉄筋Co)
橋台・橋脚、現場制作PC橋、床版

- 水門・樋門
ブロック製作、ケーソン製作
覆工 Co の前段工事
その他【

3) その他、発注者が必要とする工種(工事)とは次のものとする。

- 桁の仮組立
水門扉、可動堰、スノーシェッド、ポンプ施設、除塵機、棧橋
堰堤 (Co、盛土)
堰 (工場制作)、ラバーダム
地盤変動等の影響が予想される掘削
仮橋、路面覆工(一般交通に供し、指定仮設として設置されるもの)
仮堤防(本堤防と同等の機能を求める仮堤防)
その他【

8 監督員による確認及び立会等

監督員による検査及び立会は、共通仕様書によるもののほか下記のとおりとする。

検査及び確認事項	工種・箇所等	段階(確認時期)	備考
施工延長、縦横断測量等	起工測量	起工測量後	
変更資材も含む	資材検査	資材搬入後	
穿孔コア確認、水圧テスト実施	不断水工	不断水工実施時	
継手チェックシート提出	管布設・継手工	管布設時	
水圧試験実施前後、通水及びブロー	水圧試験	布設工事完了後	
手直しが生じた場合は再検査	完了検査	完成日前に1回	
必要に応じ、別途指示する	その他	監督員の指示	

9 施工管理

管理基準等については共通仕様書によるが、下記の工種については下記の規格値等で管理するものとする。

1) 出来形管理

工種	測定項目及び規格値	測定基準	測定箇所
起工測量			
資材検査			
不断水工			

2) 品質管理

工種及び種別	試験項目及び試験方法	規格値	試験基準等

3) 写真管理

工種	撮影項目	撮影頻度	提出頻度

□ 10 コンクリートの圧縮強度試験

「共通仕様書 土木工事編」の「品質管理基準及び規格値」における「1セメント・コンクリート」によるもののほか、下記の構造物に使用するセメント・コンクリートの圧縮強度試験のうち、材齢 28 日圧縮強度試験は公的試験機関で実施すること。

構造物名	コンクリートの品名等	摘要

□ 11 用地取得及び支障物件

□ 1) 工事区域内の用地確保 (□ 済 ・ □ 一部未了)

工事区域内に用地の確保が未了である場合は、監督員と緊密な連絡を保ち、解決に協力すること。

【用地取得見込時期】 _____ 年 _____ 月 (□ 上旬 □ 中旬 □ 下旬)

□ 2) 工事支障物件 : □ 有 ・ □ 無

【支障物件移転予定時期】 _____ 年 _____ 月 (□ 上旬 □ 中旬 □ 下旬)

☑ 12 工事の履行報告 (工程会議)

工事着工後、履行状況については、 月末に監督員に提出すること。

なお、休日の場合は、日程について監督員と協議すること。

また、協議様式は、監督員の指示によること。

☑ 13 交通誘導員の配置

交通誘導員は 施工箇所 に 人 配置する。

交替要員は 人 配置する。

なお、詳細については施工計画書において監督員と協議すること。

☑ 14 作業工程

1) 全ての作業は、 昼間 とし、時間帯は 8 : 30 ~ 17 : 00 時までとする。

2) 作業工程における注意事項 :

 断水については、住民の方及び近接する工事との調整が必要になります。

3) 現道の使用規制について

現道は、 原則片側通行止め により本工事を施工するものとする。

4) 工事を施工しない日 □ 有 ・ □ 無 _____ 年 _____ 月 _____ 日

工事を施工しない時間帯 □ 有 ・ □ 無 _____ : _____ ~ _____ :

「工事を施工しない時間帯」は、

□ 工期全体 □ 上記「工事を施工しない日」 □ _____ に適用する。

□ 15 仮設

1) 指定仮設の有無 有 無

2) 指定仮設

仮設物名	規格・寸法・構造	資料の有無	備考

3) 下記の仮設物は工事完了後も工事現場に存置すること。

仮設物名： _____ 数量等： _____

存置期間： _____

16 工事における現場環境改善

当該工事で実施する現場環境改善は、下表の計上費目別に指定する項目数を、実施する内容から選択して実施すること。

計上費目	実施する項目数	実施する内容 (率計上分)
現場環境改善 (仮設備関係)	()	用水・電力等の供給設備 緑化・花壇 ライトアップ施設 見学路及び椅子の設置 昇降設備の充実 環境負荷の低減
現場環境改善 (営繕関係)	()	現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 労働者宿舍の快適化 デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 現場休憩所の快適化 健康関連設備及び厚生施設の充実等
現場環境改善 (安全関係)	()	工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 盗難防止対策(警報器等) 避暑(熱中症予防)・防寒対策
地域連携	()	完成予想図 工法説明図 工事工程表 デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 見学所(イフォメーションセンター)の設置及び管理運営 パンフレット・工法説明ビデオ 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 社会貢献

17 工事名標示板

本工事には、県産木材を利用した工事名標示板を 2 基設置すること。

18 六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)

本工事は、「六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)」の対象工事であり、下記に示す工事について六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)を実施し、

試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

なお、試験方法は、セメント及びセメント固化剤を使用した改良土等の六価クロム溶出試験要領によるものとする。

また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

(六価クロム溶出試験対象工種及び検体数)

工種	工法	配合設計段階	施工後段階
		検体	検体
		検体	検体
		検体	検体

(タンクリーチング試験対象工種及び検体数)

工種	工法	検体数	備考
		検体	
		検体	
		検体	

□第11章 材 料

□1 設計図書に指示されていない工事材料は下記の仕様による。

□1) 一般資材

種別	材料名	記号等	品種・規格等	備考

設計図書に規格等の明示のないものを記載する。

□2) 再生材

材料名	規格等	使用箇所	備考

再生骨材・再生アスファルト合材については、運搬距離40kmの範囲までの再資源化施設についてストック量を調査し使用することとする。これにおいても再生材が入手不可能であった場合は、発注者と受注者が協議を行った上で新材を使用することができるものとし、設計変更の対象とする。

□2 下記の工事材料については、受注者の責任においてその外観及び品質証明書等を照合して確認した資料、見本等を事前に監督員に提出し確認を受けること。

また、工事材料のうち試験を行わなければならない材料は下記のとおりとする。

種別	材料名	記号等	品種・規格等	備考
				確認資料・見本 ・試験()
				確認資料・見本 ・試験()

				確認資料・見本 ・試験()
--	--	--	--	-------------------

備考欄で種別を選択する。(試験のカッコ書きは試験方法を記入する)

- 3 下記資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合又は調達地域内からの購入である場合においても設計価格と乖離がある場合には、事前に監督員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類(実際の取引伝票等)を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更の対象とする。

資材名	規格	調達地域等

☑第12章 一般施工

☑1 建設発生土の処理

- 1) 他工事への流用: 有 ・ 無

工事名: _____ 路河川名: _____

施工場所: _____ 市・郡 _____ 町・村 大字 _____ 字 _____ 地内

運搬距離 _____ km

☑2) 搬出先

受入場所: 南相馬市 地内

運搬距離 2 km

なお、受注後、搬出場所や受け入れ費用に変更の必要が生じた場合は、協議により変更すること。協議時には、変更する搬出先が都市計画法(開発許可)、森林法(林地開発)、砂防法、急傾斜地崩壊防止法および盛土規制法(改正宅地造成等規制法)などの諸法令違反ではないことわかる資料を監督員に提出すること。

搬出後は、最終形状、数量計算書、写真及び運搬距離等の資料を監督員に提出すること。

☑2 他工事からの流用土

- 1) 他工事からの流用: 有 ・ 無

工事名: _____ 路河川名: _____

指定・施工場所: _____ 市・郡 _____ 町・村 大字 _____ 字 _____ 地内

運搬の有無: 有 ・ 無 (_____ km)

品質: _____

品質の確認試験(_____)については、 _____ で実施する。

□3 購入土等

- 1) 購入土等の有無: 有 ・ 無

- 2) 購入土等の種類: 購入土 ・ 岩ズリ ・ その他(_____)

- 3) 購入土等がある場合は、受注者は施工計画書に購入先を記載して、監督員に提出

現場塗装	下塗り2層		
	中塗り1層		
	中塗り2層		
	上塗り1層		
	上塗り2層		

3) 素地調整(ケレン)は_____とする。

4) 詳細の色彩等については監督員と協議のこと。

7 現場打ちの鉄筋コンクリート構造物施工

1) 受注者は、現場打ちの鉄筋コンクリート構造物の施工にあたっては、「流動性を高めた現場打ちコンクリートの活用に関するガイドライン」により施工する。

2) 受注者は、現場打ちの鉄筋コンクリート構造物の施工にあたり、設計図書等に「機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン」及び「現場打ちコンクリート構造物に適用する機械式鉄筋継手工法ガイドライン」を採用していない場合は、採用についての協議を行うことが出来る。

第13章 その他施工

1 工法の指定

工法は下記によるものとする。なお、現場条件等により、これにより難しい場合は監督員と協議のこと。

工 種	指 定 工 法	備 考

2 建築物又は工作物の解体

石綿障害予防法規則に基づき、解体等の作業における保護具の装着、湿潤を保つ措置を行う費用、石綿の使用の有無を分析によって調査した場合に要する費用については、当初設計では計上していないため、それらに要した費用については、発注者と受注者が協議の上、設計変更で計上するものとする。

また、石綿の使用の有無を分析によって調査する場合の工期の変更についても、福島県工事請負契約約款の関係条項に基づき適切に変更することとする。

3 重建設機械分解・組立及び輸送に要する費用

下記の機械については、分解・組立及び輸送に要する費用を計上しているが、受注者が施工計画で分解・組立を必要としない機種・規格を選定し、使用した場合においても、設計変更の対象としない。

工 種	機 種	規 格

4 ポリマー改質 型アスファルト混合物の使用 車道および側帯の舗装新設、改築お

よび大規模な修繕（延長 200m 以上の全層打ち換え）を行う工事でポリマー改質 型アスファルト混合物を使用する場合に記載

本工事は表層材料に耐流動対策混合物としてポリマー改質 型アスファルト混合物を使用する工であり、塑性変形輪数の基準値の適用区分となる道路区分等は以下のとおりである。（該当するものに「 」）

道路区分	舗装計画 (単位1日につき台)	交通量塑性変形輪数 (単位1ミリメートルにつき回)	該当欄
第1種、第2種	3,000 以上	3,000	
第3種第1級及び第2級	3,000 未満	1,500	
第4種第1級			
その他		500	
	交差点等耐流動対策混合物として使用	1,500	

- 5 植栽工 植栽に係る直接工事費が50万円以上となる工事の場合に記載
本工事で植栽する樹木等については、植樹保険に加入しなければならない。
また、工事完成届提出時まで、植樹保険付保証明書を提出しなければならない。

□6 鋼橋桁の輸送に要する費用

鋼橋桁については、(例えば東京)からの輸送に要する費用を計上しているが、受注者が施工計画書で示した鋼橋桁の製作場所が(例えば東京)より近距離である場合、設計変更の対象とする。

□第14章 ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針に基づく工事箇所

「共通仕様書 土木工事編」第1編第1章総則「1-1-3「ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針」の取扱い」の規定について、本工事では、特に以下の基本方針の△印に該当するものについてユニバーサルデザインに配慮した施工をおこなうものとする。

□1 工事を行う基本方針（指針P13）

基本方針1 すべての人が 快適 に利用できる施設

- 特定の人が特別扱いされたり、いやな思いをすることのない施設
- 右利き、左利きに対応した施設
- 利用方法や利用状況の説明が効果的に行われる施設
- 視覚、聴覚、触覚など多様な手段で、必要な情報が十分に提供される施設
- 補助器具や補助手段を効果的に活用できる施設
- 繰り返しの動作や、長時間にわたる肉体的負担が伴わない施設
- 利用場所に接近しやすく、利用する広さが適切な施設
- 重要なものがよく見えるよう、視線が確保されている施設
- 使用しようとする全てのものに容易に手が届く施設
- 少ない労力で効率的に、楽に使える施設
- 利用者に不自然な姿勢を強いない施設

- プライバシーに配慮された施設
- 天候や季節に左右されない施設
- 疲れたときに休むことができる施設

基本方針2 すべての人が 簡単 に利用できる施設

- 使い方を直感的に理解できる施設
- 利用者の理解力や言語能力の違いが問題にならない施設
- 必要な情報が容易にわかる施設

基本方針3 すべての人が 安全 に利用できる施設

- 安全に対する配慮が等しく確保される施設
- 危険や間違いやすい状況が発生しない施設
- 使用方法を間違えても重大な結果につながらない施設
- 注意が必要な操作において、不注意な操作を誘発しない施設
- 危険なときや使用方法を間違えたときは、注意や警告を発する施設
- 危険な部分が防護されている施設
- 四季を通じて安全な施設
- 災害時や不測の事態が生じて、安全に避難できる施設

基本方針4 さりげなく 美しい 施設

- 色や形状などの印象が、利用者にとって抵抗感がなく、受け入れられやすい施設
- 創意工夫された内容が、目立ちすぎず、さりげなくデザインされている施設
- 地域の特性を生かし、周辺の景観と調和した施設
- 自然や環境に配慮し、動植物にやさしい施設

基本方針5 どのような状況にも 柔軟 に対応できる施設

- できる限り同じ手段で利用できる施設
- 利用者に応じた使い方が選べる施設
- 利用者のペースに合わせることができる施設
- 情報がその重要さに応じて提供される施設
- 補助器具の使用や人的介助に十分な空間を提供できる施設

- 2 特に重点をおいて工事する項目・箇所

第15章 記録保存の資料作成

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

- 1 本工事は道路構造物の記録保存の対象工事である。
以下の資料を作成要領に基づき作成すること。
・道路構造物の記録保存資料
- 2 本工事は道路舗装構成物の記録保存の対象工事である。
以下の資料、作成要領に基づき作成すること。

・道路舗装構成等の記録保存資料

□ 第16章 1日未満で完了する作業の積算

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は、施工実施にあたり、作業量が1日未満で完了するものと見込まれ、施工パッケージ型積算基準と乖離が認められた場合に、「1日未満で完了する作業の積算」に基づき積算が出来る工事である。

□ 第17章 施工箇所が点在する工事の積算

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は「施工箇所が点在する工事の積算方法」の対象工事である。

対象地区： 工区（施工箇所 ）、 工区（施工箇所 ）、
工区（施工箇所 ）（ホームページではこれらを対象地区という）

(なお、積算上の親工区は、 工区（施工箇所 ）とする。)

□ 第18章 落橋防止装置の溶接施工等について

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事において落橋防止装置の溶接施工等を行う際には、本章に基づき実施すること。

□ 第19章 ICT活用工事

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

1 本工事の発注方式は(受注者希望型 ・ 発注者指定型)である。

□ 2 ICT活用工事(土工)

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事(土工等)実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事(土工)」の対象工事である。

□ 3 ICT活用工事(舗装工)

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事(舗装工)実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事(舗装工)」の対象工事である。

□ 4 ICT活用工事(浚渫工(港湾))

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事(浚渫工(港湾))実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事(浚渫工(港湾))」の対象工事である。

☑ 第20章 舗装の切断作業時に発生する排水の具体的処理について

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

□ 第21章 「総合評価方式(標準型・簡易型)における技術提案書に記載された事項の実

施状況」の確認について

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

~~第2-2章 熱中症対策に関する現場管理費補正試行工事~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

~~本工事は、「熱中症対策に関する現場管理費補正試行要領」の対象工事である。~~

第2-3章 法定外の労災保険の付保

(本章はすべての工事に該当する)

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

受注者は、法定外の労災保険契約を締結したことを証明する書類(証券等の写し)を提出しなければならない。

第2-4章 異常気象時における現場状況の報告

異常気象時の工事現場における対応について下記のとおりとする。

1 異常気象時等の対象

(1) 大雨・洪水等の警報発令時

「工事現場の当該市町村」の気象警報を対象とする。

(2) 震度5弱以上の地震時

「工事現場の当該市町村」の震度5弱以上を対象とする。

ただし、気象条件及び現場条件等を勘案し、別途、監督員から指示がある場合は震度4の場合も対象とする。

2 パトロール等の実施及び報告の内容について

作業中であれば、作業を中止し、現場内及び周辺の状況把握に努める。

休工中であれば、必要に応じ2名以上を構成員とする警戒班(巡視員)を出動させて巡回点検(パトロール)を実施する。

天気予報であらかじめ異常気象が予想される場合は、事前に防災監視体制を配備し待機する。

危険箇所が発見された場合は、すみやかに危険箇所に立ち入らないよう防護措置を講じ、その旨を標示する。また、現場状況を把握し、2次災害防止に努める。

警報が解除され、作業が再開する前には、工事現場の地盤のゆるみ、崩壊、陥没等の危険がないか入念に点検する。

地震及び津波が発生した後に、作業を再開する前には、建設物、仮設物、資機材、建設機械、電気設備及び地盤、斜面状況等を十分点検する。

異常の有無にかかわらず、点検結果を監督員(連絡が取れない場合は、係長又は課長)に適宜に報告する。また、報告方法は、まず電話連絡し、その後別紙様式にて、FAX又はメールする。

3 報告期限について

(1) 大雨・洪水等の警報発令時

警報発令後1時間以内及び降雨等の状況等により適宜。

(2) 震度5弱以上の地震時

地震発生後1時間以内。
(被害等が甚大でパトロールの実施が困難である場合などはこの限りでない)

第25章 再生資源利用計画書

(本章はすべての工事に該当する)

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

第26章 再生資源利用促進計画書

(本章はすべての工事に該当する)

1 受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

2 受注者は、建設発生土の搬出先について、事前に当該工事の搬出先が盛土規制法など各種法令の許可状況等を満たしているか確認し、その結果を再生資源利用促進計画の添付資料(確認結果の現場掲示例 技術管理課ホームページ参照)として、工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

3 受注者は、建設発生土の搬出先に受領書(技術管理課ホームページ参照)の交付を求め、その写しを5年間保存し、受領書の写しを完成図書に添付しなければならない。搬出先が県土木部の有償民間受入地の場合、受領書は「公共工事建設発生土の民間受入に関する試行要領」第9条の規定によるものとする。(試行要領は技術管理課ホームページ参照)

4 受注者は、土壤汚染対策法の手続き状況を確認し、確認結果(確認結果の現場掲示例 技術管理課ホームページ参照)を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

□第27章 三者協議

本工事は、三者協議会実施要領の対象工事である。

□第28章 国土強靱化事業の取組に関する広報

本工事は国土強靱化事業の関連工事であるため、工事名標示板に「国土強靱化対策工事」の記載を行うこと。

記載方法については、下記を参照し監督員と協議すること。

主な工種等の記載に加え、枠内の記載を行う。

☑第29章 その他

(1) 工事書類の簡素化について

1. 本工事は福島県土木部における「工事に関する提出書類の簡素化ガイドライン」に基づき実施するものとする。
2. これに定められていないものは、監督職員と協議するものとする。

(2) 電子納品について

1. 本工事の提出書類について、可能な範囲で電子媒体（情報共有システム（ASP）・CD、DVD）による納品を行うものとする。
2. 電子納品の対象となる成果品の種類や提出方法の詳細については、受注者と監督員が別途協議して決定するものとする。
3. 電子納品により省資源・省スペース化や業務時間削減を目的としていることから、発注者・受注者両者の負担とならない範囲で実施することとする。
4. 工事の電子納品に係る費用については、共通仮設費率に含まれるものとし、別途計上しない。

(3) 農地法許可手続

資材置き場、現場事務所、残土捨場等に農地を使用する場合は、農地法の許可を得ること。

(4) 道路工事に係る地区への周知

施工時期が決まり次第、監督員へ報告のこと。工事周知文は、月1回の市広報誌回覧時に合わせて回覧する。なお、これによらない場合は、請負者にて地区住民へ周知を行うこと。

(5) 工期について

本工事は国からの翌債承認が下り次第、次年度に繰越する。

水道工事施工管理基準

2 0 2 2 年

南相馬市水道課

1. 水道工事施工管理基準

水道工事施工管理基準及び規格値

1. 目的

この基準は、水道工事の施工について、契約図書に定められた工期、工事目的物の出来形及び品質規格の確保を図ることを目的とする。

2. 適用

- (1) この基準は、南相馬市が発注する水道工事について適用する。ただし、設計図書に明示されていない仮設構造物は除くものとする。また、この基準に記載のない事項については、県共通仕様書を準用するものとする。
- (2) 工事の種類、規模、施工条件により、この基準によりがたい場合は、特記仕様書又は、監督員の承諾を得て他の方法によることができ、応急処理、維持修繕工事は、監督員の承諾を得て他の方法によることができ、応急処理、維持修繕工事は、監督員の承諾を得て省略することができる。

3. 構成

施 工 管 理	工 程 管 理
	出 来 形 管 理
	品 質 管 理
	写 真 管 理

4. 管理の実施

- (1) 請負者（以下「乙」という。）は、工事施工前に、施工管理計画及び施工管理担当者を含め施工計画書に記載しなければならない。
- (2) 施工管理担当者は、当該工事の施工内容を把握し、適切な施工管理を行わせなければならない。
- (3) 乙は、測定（試験）等を工事の施工と平行して、管理の目的が達せられるよう速やかに実施しなければならない。
- (4) 乙は、測定（試験）等の結果を、その都度逐次管理図表等に記録し、適切な管理のもとに保管し、監督員の請求に対し直ちに提示するとともに、検査時に提出しなければならない。

5. 管理項目及び方法

(1) 工程管理

乙は、工程管理を工事内容に応じた方式（ネットワーク（PERT）又はバーチャート方式等）により作成した実施工程表により行うものとする。但し、応急修理又は維持工事等の当初工事計画が困難な工事内容については、省略できるものとする。

(2) 出来形管理

- 1) 乙は、出来形を県共通仕様書及び出来形管理基準表に定める測定項目及び測定基準により実測し、設計値と実測値とを対比して記録した出来形表又は出来形図を作成し、

管理するものとする。

- 2) 出来形管理図は原・変更設計図又は、その縮小図を使用することができ、結果表に整理できない部分のみ作成し、出来形図と兼ねることができる。

(3) 品質管理

- 1) 乙は、品質を県共通仕様書及び品質管理基準表に定める試験項目及び試験基準により管理し、その管理内容に応じて、工程能力図又は、品質管理図表（ヒストグラム、 \bar{x} -R、など）を作成するものとする。但し、測定数が10点未満の場合は、品質管理図表のみとし、管理図の作成は不要とする。

この品質管理基準の適用は試験区分で「必須」となっている試験項目は、全面的に実施するものとし、下記に掲げる工種（イ）（ロ）の条件に該当する工事については、基準を準用する。

また、試験区分で「その他」となっている試験項目は、特記仕様書で指定するものを実施するものとする。

(イ) 路盤

維持工事等の小規模なもの（施工面積が1,000 m²以下のもの）

(ロ) アスファルト舗装

維持工事等の小規模なもの（同一配合の合材が100 t未満のもの）

- 2) 乙は、セメントコンクリートの適用に当たり、無筋コンクリート構造物のうち、重力式橋台、橋脚及び重力式擁壁（高さが2.5ミリを超えるもの）については、鉄筋コンクリートに準ずるものとする。

6. 工事写真

乙は、工事写真を施工管理の手段として、各工事の施工段階及び工事完成後明視できない箇所の施工状況、出来高寸法、品質管理状況、工事中の災害写真などを、配管工事写真管理基準又は県の写真管理基準により撮影し、適切な管理のもとに保管し監督員の請求に対し直ちに提示するとともに、工事完成時に提出しなければならない。

7. 管理の様式

- 1) 施工管理に必要な様式については、県の様式に準じるものとする。
- 2) 土質試験の様式については、必要に応じて土質工学会の様式を使用することができるものとする。
- 3) 安全巡視日報等は、検査書類としての整理は必要ないが、監督員又は検査員が提示を求めた場合、乙は応じなければならない。

出来高管理基準表

工種	測定項目		規格値(mm)	測定基準	測定箇所
配管土工	掘削幅(W)		-50	幅・深さ・各層厚は測点毎測定。 点在するものについては、1箇所毎に測定	
	掘削深さ(h1)		±50		
	路盤掘削深さ(h3)		-50		
	埋戻厚さ(h2)		±50		
管布設工	延長	L<20m	-50	延長は、管割図から算定した実延長と設計延長を比較 中心線の偏位・土被りは測点毎に点在するものは1箇所毎に測定	
		L≥20m	-100		
	中心線の偏位(水平方向)		左、右 150		
	土被り(基準高)		+50、-50		

※ その他の一般施工については、県土木部共通仕様書による。

※ 測定基準(測点)については、施工延長200mまでについては20m毎とし、200mを越えるものについては50m毎とする。

2. 水道工事写真撮影基準

配管工事写真撮影基準

1. 目的

この基準は、配水管工事の監督及び検査の適正化を図るため、工事記録写真の撮影及び整理等について基本的な事項を定めるものである。

2. 撮影方法

1 写真の分類

写真は、原則として着手前及び完成、施工状況、安全管理、使用材料、品質管理、出来形管理とすること。なお、撮影に当たっては、別図の小黒板を被写体とともに写しこむこと。

- (1) 状況写真は、施工の位置及び状況が容易に確認できるよう家屋等を背景に入れて撮影すること。
なお、一枚で状況が確認できない場合は、組写真にすること。
- (2) 品質管理写真は、検査・試験・測定等を行っている全景及び企画・基準等と照合又は対比して確認できるように近距離から撮影すること。
- (3) 出来形管理写真は、所定の形状・寸法が判定できるように必ず寸法を示す器具（箱尺又はリボンテープ等）を入れて撮影する。

2 撮影箇所

撮影は、「別表」に示すほか、監督員が指定する箇所又は記録に残す必要のある箇所とする。

3 撮影時期

撮影者は、写真撮影の目的を十分に理解し、常に、工事の進捗状況、施工内容を把握して、施工前及び施工後等、適切な時期に撮影すること。

4 写真の種類

写真は、カラー写真とし、焼付け大きさはサービス版とすること。

3. 整理・編集

1 写真帳

写真帳の大きさは、A4版を標準とすること。

なお、表紙には、工事名称、工事番号、請負者名（社判押印）を記入すること。

2 写真の整理

- (1) アルバムの整理については、工事全体の流れがわかるものを作成し、工種毎に工事過程（着手前、施工状況、出来形管理、完成等）が容易に把握できるようにする。
- (2) 同じ工程が繰り返すものについては、代表的な1サイクルの写真をアルバムに整理し、その他は必要に応じネガで管理する。
ネガは、密着写真とともにネガアルバムに整理する。
- (3) 施工状況、安全管理、使用材料、品質管理、出来形管理写真等はそれぞれ分類して整理する。
- (4) 着手前と完成は対比できるように撮影し、着手と完了の月日を記入する。
その他の写真の月日記入は、補助事業等で監督員が指示する以外は省略する。

4. 写真帳の提出

- (1) 工事写真帳は、工事完成時に竣工用として1部、占用関係として抜粋写真を1部提出する。
- (2) 監督員の指示があった場合は、その指示による。

5. 留意事項

- (1) 撮影項目、撮影頻度等は標準を示したものであり、工事内容により必要に応じて増減するものとする。
- (2) 施工状況等の写真については、デジタルカメラ等の活用ができるものとする。
(有効画素数120万画素数～300万画素数程度)
- (3) 夜間工事は、その状況が判別できるような写真であること。
- (4) 撮影は、必要に応じて遠距離と近距離から行うこと。
- (5) 撮影箇所がわかりにくい場合は、写真と同時に配管図等をアルバムに添付する。
- (6) 公的機関で実施された品質証明を保管、整備した場合には品質管理写真を省略できる。
- (7) 監督員が確認した箇所は、出来形管理写真を省略することができる。

工事写真小黑板 (参考図)

工種			
位置			
寸法実測(設計)			
略図			

4.5cm~6.0cm

3.0cm~5.0cm

記入例

工種	配管工(布設位置)		
位置	No. 25		
寸法実測(設計)	W 1,510 (1,500)	B 810 (800)	H 1,220 (1,200)
略図			

配管工事写真撮影基準

工 種		撮 影 項 目	撮 影 時 期	撮 影 頻 度	撮 影 要 領
着工前及び竣工写真	着工前	全景又は代表箇所	着工前	連続写真(測点毎)又は箇所毎	起点から終点までの連続風景 布設位置を石灰等で記し、測点を表示
	竣工	全景又は代表箇所	施工後	連続写真(測点毎)又は箇所毎	起点から終点までの連続風景 着工前と対称に撮影 写真に布設位置・測点を赤で明示
土 工 仮 復 旧 まで	舗装切断	施工状況	施工中	測点毎又は箇所毎に1回	
	舗装版取壊	施工状況	取壊中	測点毎又は箇所毎に1回	
		舗装厚	取壊後	測点毎又は箇所毎に1回	
	掘削	土質等の判別	掘削中	地質が変わる毎に1回	機械・人力判別を撮影
		上下幅・深度	掘削後	測点毎又は箇所・地質毎に1回	
	仮設	土留矢板	設置後	測点毎又は箇所毎に1回	
		ウェルポイント	施工中	測点毎又は箇所毎に1回	
	残土処分	捨場状況	搬入前後	捨場毎に1回	周辺状況がわかるよう撮影
	埋戻し工	転圧状況	転圧中	測点毎又は箇所毎に1回	
		各層の厚さ	転圧後	測点毎又は箇所毎に1回	1層 20 cm標準 (管上初層 30m)
	路盤工	転圧状況	転圧中	測点毎又は箇所毎(各層)に1回	
		各層の厚さ	転圧後	測点毎又は箇所毎(各層)に1回	1層 15 cm標準
	アスファルト 仮復旧	完了状況	転圧後	測点毎又は箇所毎に1回	
		層の厚さ	コア抽出後	100m 毎に1回	コアの検測
	試験堀工	掘削位置	掘削前	施工箇所毎に1回	周辺状況を撮影
		埋設物の位置、 離れ、土被り、配列	掘削中	施工箇所毎に1回	
道路復旧状況		復旧後	施工箇所毎に1回		

工 種		撮 影 項 目	撮 影 時 期	撮 影 頻 度	撮 影 要 領
配管工	材料	材料検査	使用前	実施箇所毎に1回	梱包を解き撮影
				変更追加時に1回	監督員立会(変更時は省略可)
	配管	管の吊込み	施工中	起点・終点の2回又は箇所毎に1回	測点記入
		管の接合	施工中	起点・終点の2回又は箇所毎に1回	測点記入、締め付けトルク撮影
		異形管類の配管	配管後	施工箇所毎に1回	
		特殊押輪等の抜止	配管後	施工箇所毎に1回	
		不断水連絡工	施工中・後	施工箇所毎に1回	
		配管状況	施工後	測点毎又は箇所毎に1回	
		ポリスリーブ被覆	被覆後	測点毎又は箇所毎に1回	曲管又はT字管部は全て撮影
		管明示テープ	施工後	測点毎又は箇所毎に1回	土被り・占用写真に含めて撮影
		埋設シート等	施工後	測点毎又は箇所毎に1回	土被り・占用写真に含めて撮影
		土被り・占用位置	配管後	測点毎又は箇所毎に1回	側溝等からの離れ・深度を検測
		既設管接続	配管後	接続箇所毎に1回	
	水圧試験	試験時	実施箇所毎に1回	監督員立会、自記録結果添付	
	付属	給水管切替	ポリスリーブ被覆後	分岐箇所毎に1回	分水・布設状況を撮影
			既設接続状況	切替箇所毎に1回	止水栓・既設接続撮影(弁筐は省略)
			埋戻中	切替箇所5箇所毎に1回	道路横断部は優先的に撮影
		空気弁・消火栓	配管後	設置箇所毎に1回	T字管等からの配管状況撮影
			ポリスリーブ被覆後	設置箇所毎に1回	
			BOX設置後	設置箇所毎に1回	内側に開閉区分(O-S), 口径表示
標識設置			設置箇所毎に1回	基礎工も撮影	
仕切弁		配管後	設置箇所毎に1回	前後の配管状況撮影	
		ポリスリーブ被覆後	設置箇所毎に1回		
		筐・座台設置後	設置箇所毎に1回		
		完成後	設置箇所毎に1回	複数のときは、一箇所毎に撮影	

工 種		撮 影 項 目	撮 影 時 期	撮 影 頻 度	撮 影 要 領
水管橋 及び 橋梁 添架	水管橋	下部構造	「県共通仕様書」により撮影		
		材料検査	検査中	部材毎に1回	
		管体及び部材制作	製作中	製作過程毎に1回	
		仮組検査	検査中	実施箇所毎に1回	
		架設	架設中	1 スパン毎に1回	
		接合部検査	検査中	実施箇所毎に1回	
	橋梁添架	材料検査	検査中	部材毎に1回	管本体及び添架材料
		架設	架設中	1 スパン毎に1回	
		接合部検査	検査中	実施箇所毎に1回	
塗装工	管塗装工	材料検査(使用量)	検査中	全数量	
		地下処理及び塗装	塗装後	継手毎又は1 スパンに1回	
		検査(膜圧・ピンホール 密着等)	検査中	1 スパンに1回	
		仕上がり	塗装後	実施箇所毎に1回	
	その他	材料検査(使用量)	検査中	全数量	各層毎
		地下処理及び塗装	塗装後	継手毎又は1 スパンに1回	
		仕上がり	塗装後	実施箇所毎に1回	
安全 管理	安全管理	各種標識の設置	設置後	実施箇所・種類毎に1回	
		各種保安施設	設置後	実施箇所・種類毎に1回	
		保安要員等 交通整理	作業中	40m 又は箇所毎に1回	
社内 検査	中間・完成 検査	実施状況	実施中	実施毎に1回	
工事 看板	工事看板	看板設置	設置後	設置毎に1回	工期変更時には、再度撮影 建退協のシールを添付し撮影

3. 竣工図書作成要綱

竣工図書作成要綱

1. 目的

この要綱は、地下埋設情報をより正確に把握し、水道管管理図面の追加修正及び施設の維持管理業務を円滑に進めるため、工事竣工図（以下、竣工図という。）等の作成について統一した基準を定めるものである。

2. 適用

この要綱は、送水管及び配水管布設工事等の請負者が提出する竣工図の作成に適用するものとする。なお、これに定めのない事項は、監督員の指示によるものとする。

3. 埋設管の位置管理

別紙管路出来形管理表により測点毎に横断（平面）的及び、縦断的に埋設管の位置を管理する。特に、既設構造物（側溝、縁石）からの離れを明記すること。

4. 竣工図

竣工図には、出来形の形状、及び数値を設計と対比出来るよう朱書にて記載のこと。設計図と出来形に著しい相違がある場合には、引出等にて詳細図を記載のこと。

給水管分岐替は、分岐箇所から止水栓さらにメーターまでの延長を記入のこと。別紙により、詳細図を作成し2部提出すること。

5. 写真撮影

交差点部、分岐部、既設管接続部及び、変化点等において、堀山内の配管状況が確認出来るよう複数方面から撮影し、工事看板に方角を記載のこと。

砂巻立は、管上及び管下を管理し、全体厚が確認できるものとする。

埋戻状況は、1層ごとの状況が確認できるものとする。

給水管（分岐栓、管路、止水栓）設置状況が確認できるものとする。

6. 水圧試験

通水後、施工区間内にて水圧試験1Mpa（24時間）を実施し、判定基準は0.95Mpaとする。但し、監督員が認めた場合1Mpa（8時間）、判断基準を0.98Mpaとして良いものとする。

別紙により、調書（チャート）及び写真を提出すること。

消火栓設置がある場合は動水圧測定（24時間）を行い、放水試験状況写真を添付のこと。

添 付 資 料

工 事 出 来 形 表

契約番号 _____

工事名 _____ 工事

工事場所 南相馬市 _____ 地内

工 種	設計数量	出来形数量	単位	差	備 考
1. 布設総延長			m		
口径別延長 φ			m		
φ			//		
φ			//		
φ			//		
φ			//		
2. 各戸新管切替工総数			箇所		
φ			//		
φ			//		
φ			//		
φ			//		
φ			//		
3. 仕切弁総数			個		
φ			個		
φ			//		
φ			//		
φ			//		
φ			//		
4. 消火栓及び空気弁室			基		
消火栓			基		
空気弁			//		
5. 舗装復旧面積			m ²		
			//		
			//		

水道統計資料

契約番号 _____

工事名 _____ 工事

工事場所 南相馬市 _____ 地内

工種	出来形数量	単位	備考
1. 布設管種口径別延長			
φ		m	
φ		m	
φ		m	
φ		m	
2. 除却管種口径別延長			
φ		m	
φ		m	
3. 設置仕切弁口径別個数			
φ		個	
φ		個	
4. 除却仕切弁口径別個数			
φ		個	
φ		個	
5. 廃棄物等数量 (発生土含み)			
アスファルト殻		t	
AS 切断排水		t	
発生土		m ³	

管 路 水 圧 試 験 調 書

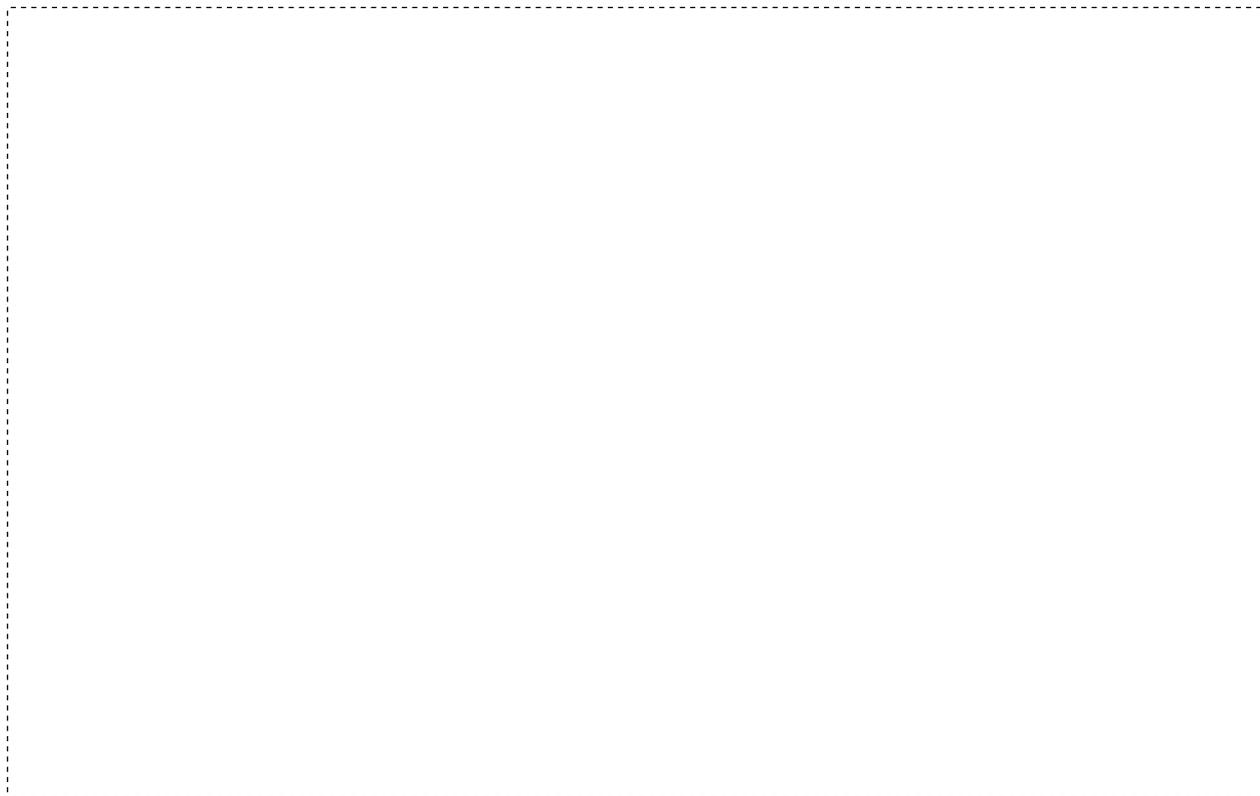
試験区間	管 種	口 径	工 延	事 長	管 布 設 長																																																																					
	D I P R R - V P			m	m																																																																					
実 施 年 月 日	開 始 年 月 日 時 分 終 了 年 月 日 時 分	試 回	験 数	() 回 目																																																																						
水 圧 試 験 結 果 表	(時 間 ・ 分)																																																																									
	Kg/cm ²	<table border="1" style="width: 100%; height: 150px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>17.5</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>15.0</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>12.5</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>10.0</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>7.5</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>														17.5										15.0										12.5										10.0										7.5										5.0								
17.5																																																																										
15.0																																																																										
12.5																																																																										
10.0																																																																										
7.5																																																																										
5.0																																																																										
	(破線)	0	10	20	30	40	50	60(分)																																																																		
	(実線)	0	4	8	12	16	20	24(時間)																																																																		
記 事	静水圧 (最大) No.																																																																									

	設計圧 (最大) No.																																																																									

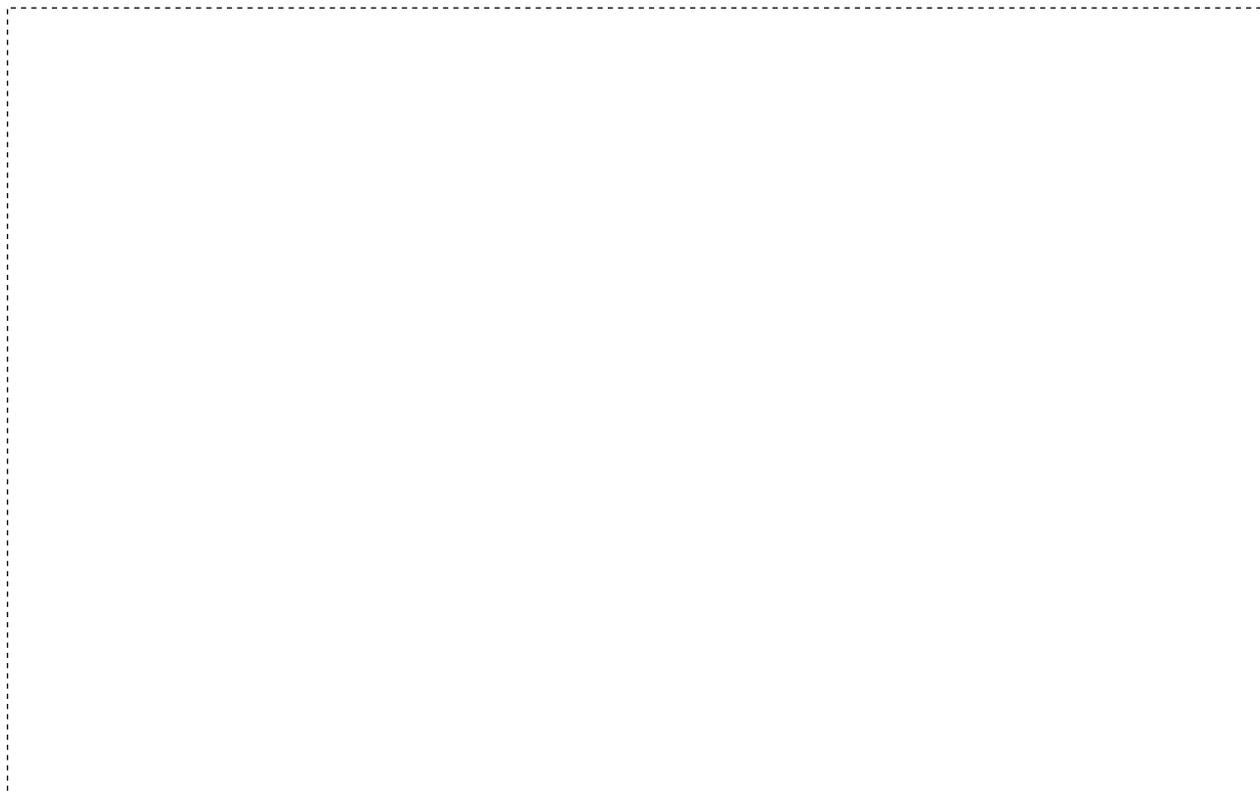
試験位置 No.																																																																										

その他 :																																																																										
実施責任者		主任技術者名																																																																								
立 会 者		監 督 員																																																																								

開 始 時



終 了 時



継手チェックシート

令和 7 年度

県道 相馬浪江線

重要給水施設配水管耐震化事業修正設計

(深野地区)業務委託

南相馬市原町区深野字本内 地内外

2 工 区

設 計 図 面

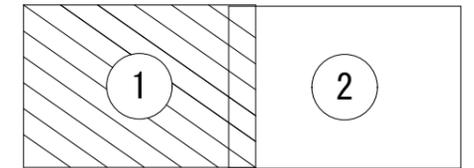
令和 7 年 12 月

南 相 馬 市 建 設 部 水 道 課

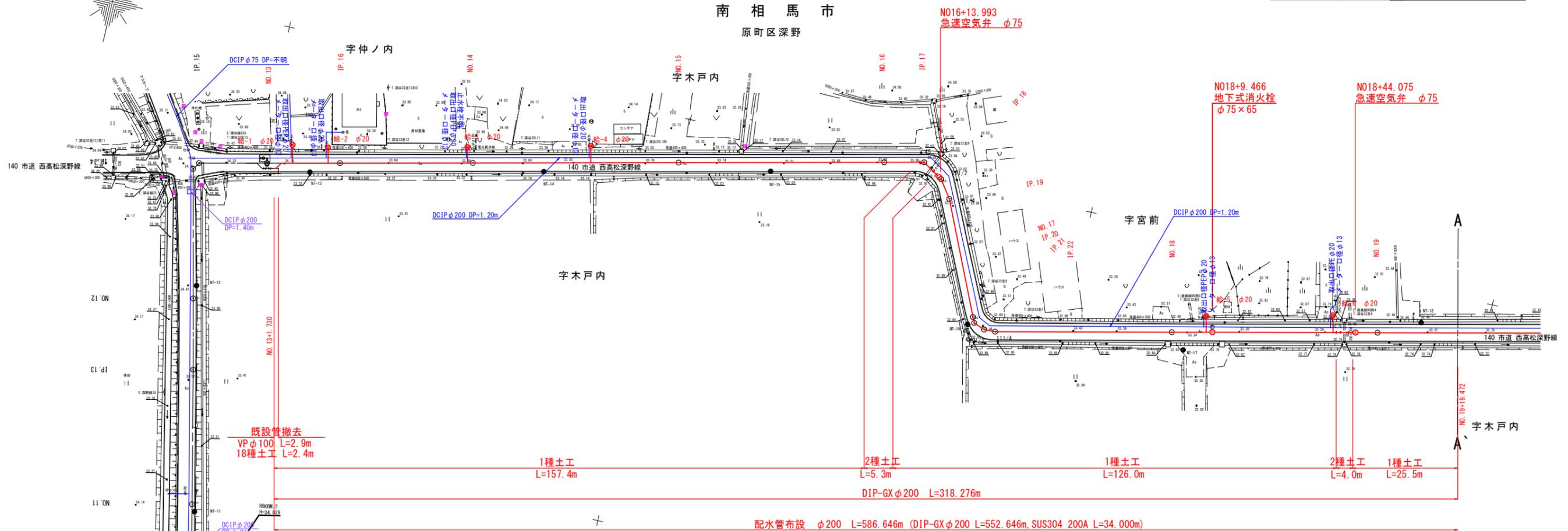
日 栄 地 質 測 量 設 計 株 式 会 社

平面図 (1)

S=1:500 (A1)
S=1:1000 (A3)



南相馬市
原町区深野



既設管撤去
VP φ100 L=2.9m
18種土工 L=2.4m

1種土工
L=157.4m

2種土工
L=5.3m

1種土工
L=126.0m

2種土工
L=4.0m

1種土工
L=25.5m

配水管布設 φ200 L=586.646m (DIP-GX φ200 L=552.646m, SUS304 200A L=34.000m)

既知点座標一覧

測点名	X	Y
H27-基Ⅱ-1	186166.367	96914.654
H27-基Ⅱ-2	185773.212	96064.696
H27-基Ⅱ-3	185783.579	97468.195
H27-基Ⅱ-4	185716.842	98061.998
H27-基Ⅱ-5	185603.287	96931.402

基準点座標一覧

測点名	X	Y
NT-10	185726.107	96516.016
NT-11	185780.078	96504.039
NT-12	185833.732	96492.149
NT-13	185866.756	96512.822
NT-14	185879.693	96568.158
NT-15	185892.150	96621.834
NT-16	185866.663	96676.907
NT-17	185872.436	96729.295
NT-18	185891.934	96784.141

中心線座標一覧

測点名	X	Y
NO.10	185732.875	96513.891
IP.12	185750.365	96509.992
NO.10+27.400	185759.624	96507.943
NO.11	185781.690	96503.061
IP.13	185813.651	96495.991
NO.12	185830.475	96492.107
IP.14	185861.163	96485.022
IP.15	185862.859	96486.081
NO.13	185866.572	96502.163
IP.16	185870.556	96519.422
NO.14	185877.864	96550.871
NO.15	185889.182	96599.574
NO.16	185900.499	96648.276
IP.17	185902.700	96657.746
IP.18	185899.633	96662.669
IP.19	185895.415	96665.687
NO.17	185868.725	96677.756
IP.20	185867.401	96678.355
IP.21	185866.381	96681.057
IP.22	185866.468	96683.786
NO.18	185876.024	96725.636
NO.19	185887.153	96774.382

2工区 世界測地系 (測地成果2011)

令和7年度 契約番号 第 2025000431 号

重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託

南相馬市原町区深野字木内 地内外

平面図 (1)

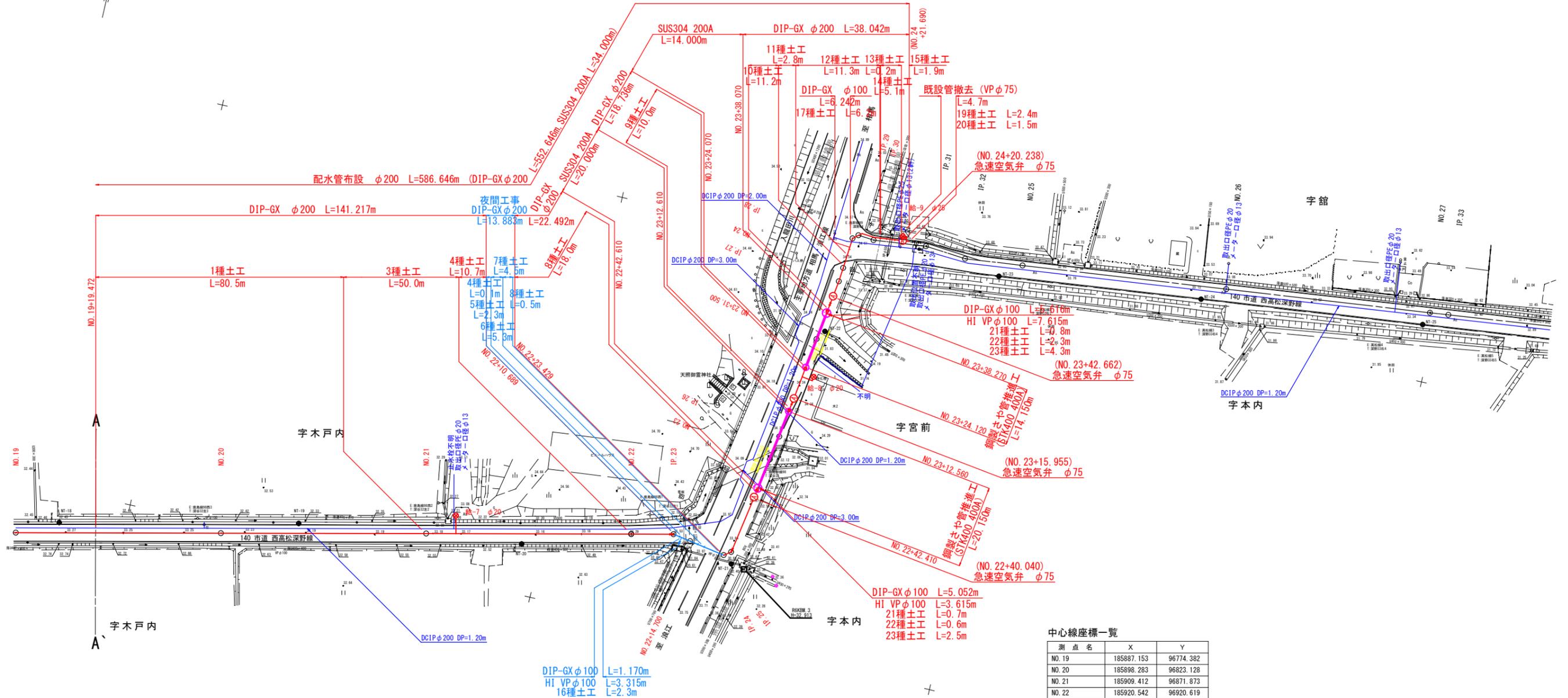
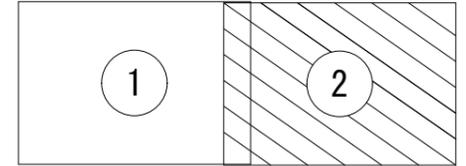
縮尺	S=1:500	図面番号	1 / 39
測量		主任技術者	
設計	日栄地質測量設計㈱ R7.12.19	主任技術者	三瓶留美

南相馬市建設部水道課

平面図 (2)

S=1:500 (A1)
S=1:1000 (A3)

南相馬市
原町区深野



既知点座標一覧

測点名	X	Y
H27-基II-1	186166.367	96914.654
H27-基II-2	185773.212	96064.696
H27-基II-3	185783.579	97468.195
H27-基II-4	185716.842	98061.998
H27-基II-5	185603.287	96931.402

基準点座標一覧

測点名	X	Y
NT-18	185891.934	96784.141
NT-19	185904.848	96841.053
NT-20	185912.216	96895.134
NT-21	185918.935	96946.039
NT-22	185979.315	96955.563
NT-23	186001.943	96993.866
NT-24	186007.600	97043.131
NT-25	186013.711	97097.169

中心線座標一覧

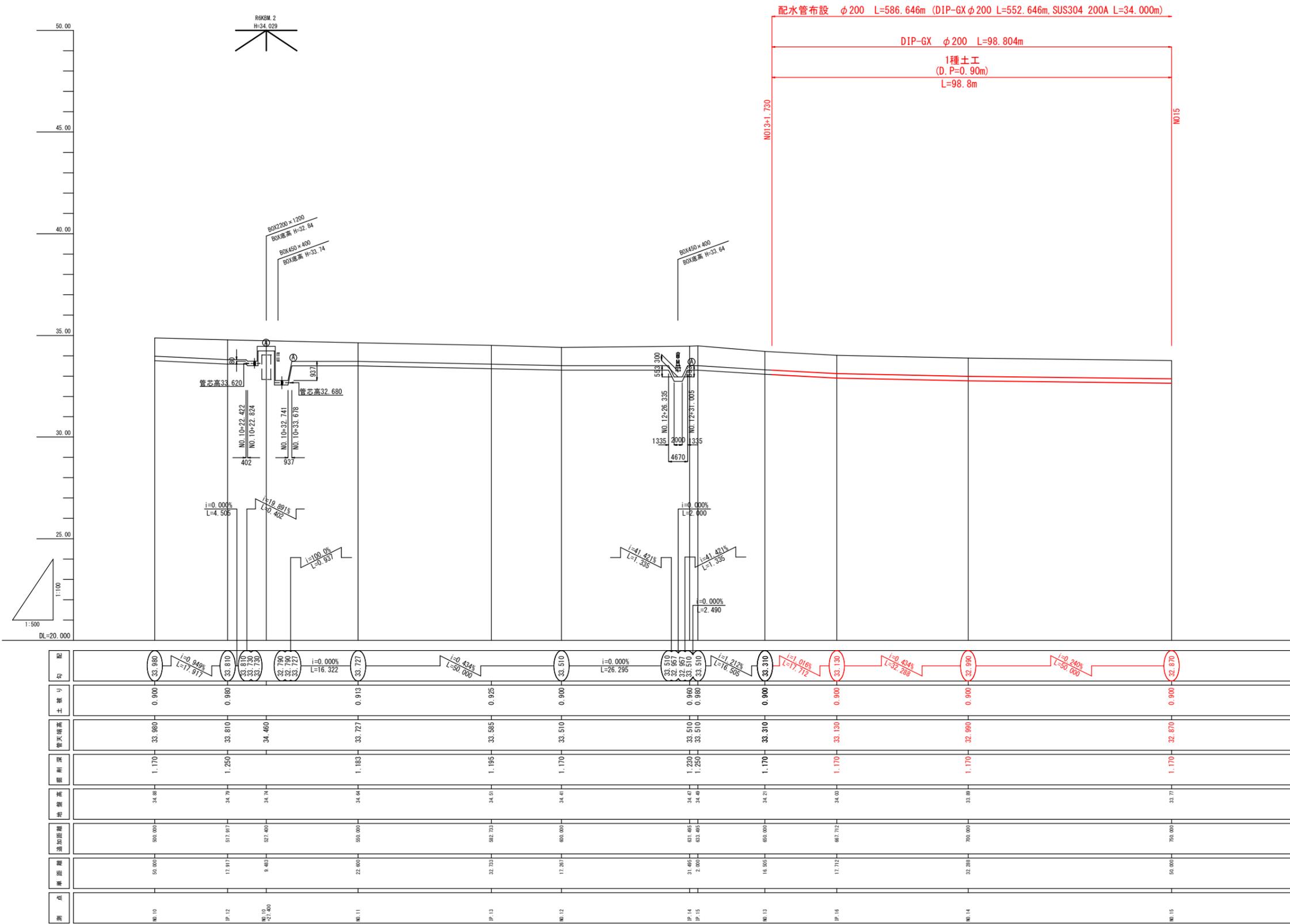
測点名	X	Y
NO.19	185887.153	96774.382
NO.20	185898.283	96823.128
NO.21	185909.412	96871.873
NO.22	185920.542	96920.619
IP.23	185922.839	96930.679
NO.22+14.700	185922.105	96934.998
IP.24	185920.624	96943.722
IP.25	185921.781	96945.353
NO.23	185945.887	96949.447
IP.26	185951.808	96950.453
NO.23+31.500	185977.054	96954.004
IP.27	185991.974	96956.103
NO.24	185995.395	96956.392
IP.28	186002.932	96957.030
IP.29	186003.964	96958.253
IP.30	186003.639	96962.097
IP.31	186005.077	96974.892
IP.32	186004.234	96984.858
NO.25	186005.804	96998.871
NO.26	186011.371	97048.560
NO.27	186016.939	97098.249
IP.33	186017.443	97102.743

2工区 世界測地系 (測地成果2011)

令和7年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計 (深野地区) 業務委託			
南相馬市原町区深野宇本内 地内外			
平面図 (2)			
縮尺	S=1:500	図面番号	2 / 39
測量		主任	
設計	日米地質測量設計㈱	主任	三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

縦断図 (1)

V=1:100
H=1:500



NO.10~NO.15 世界測地系 (測地成果2011)			
令和 7 年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計 (深野地区) 業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
縦断図 (1)			
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	3 / 39
測量		主任 技術者	
設計	日米地質測量設計㈱	主任 技術者	三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

本図の標高は3-1兼用KBM1 H=37.949を基準としている。

縦断図 (2)

V=1:100
H=1:500

配水管布設 φ200 L=586.646m (DIP-GX φ200 L=552.646m, SUS304 200A L=34.000m)

DIP-GX φ200 L=250.000m

1種土工
(D.P=0.90m)
L=58.6m

2種土工
(D.P=1.35m)
L=5.3m

1種土工
(D.P=0.90m)
L=126.0m

2種土工
(D.P=1.35m)
L=4.0m

1種土工
(D.P=0.90m)
L=56.1m

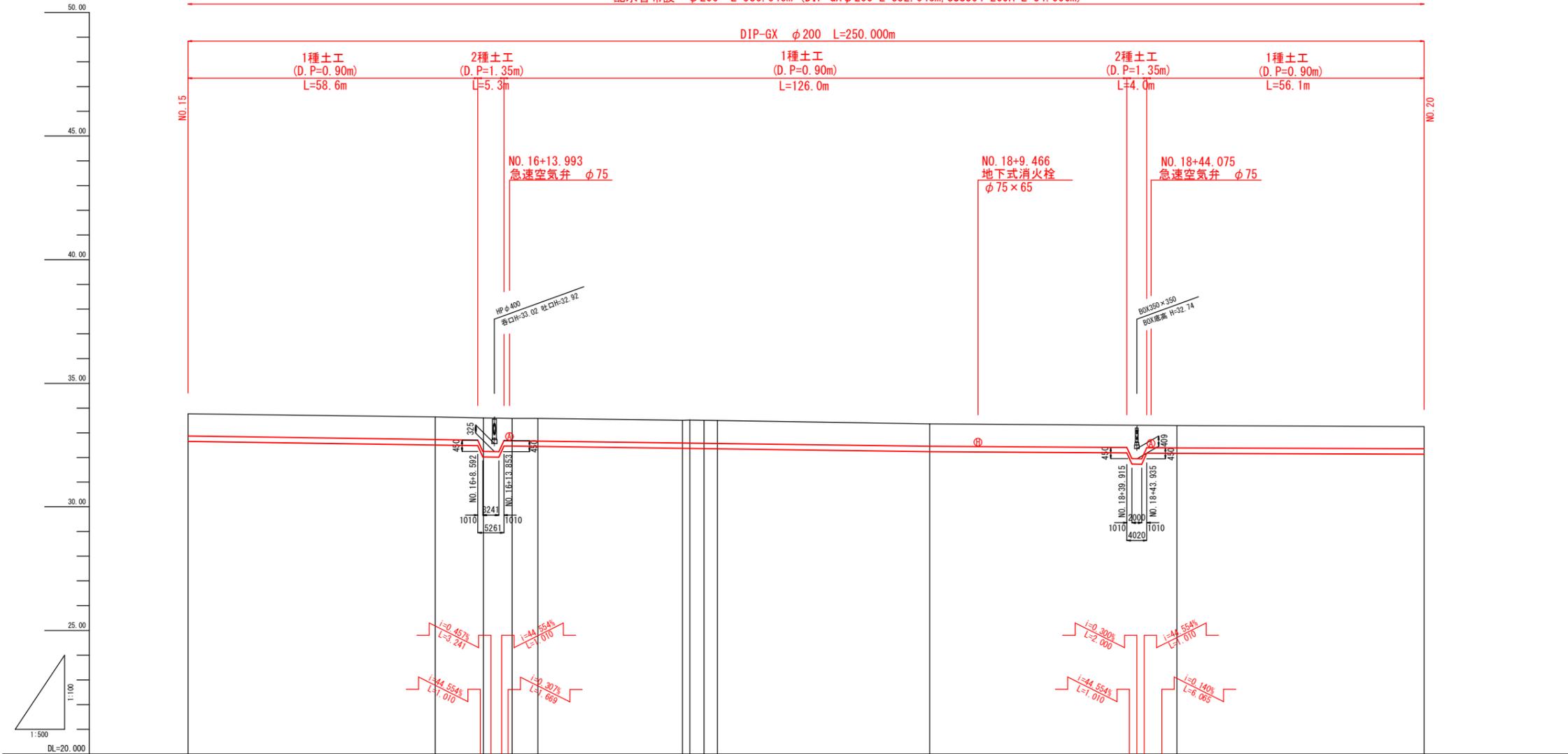
NO.16+13.993
急速空気弁 φ75

NO.18+9.466
地下式消火栓
φ75×65

NO.18+44.075
急速空気弁 φ75

IP φ400
管口H=33.02 吐口H=32.92

BOX350×350
BOX高さ H=32.74



配	32.870	32.750	32.680	32.460	32.390	32.350
土	0.900	0.915	1.351	0.900	0.900	0.900
管	32.870	32.725	32.249	32.590	32.390	32.350
埋	1.170	1.185	1.621	1.194	1.170	1.170
地	33.77	33.64	33.90	33.51	33.29	33.25
面	250.000	800.000	809.722	860.000	960.000	1000.000
高	50.000	50.000	9.722	28.291	50.000	50.000
程			1.642	1.642	2.882	
点	NO.15	NO.16	IP.17	IP.20	NO.18	NO.19
			IP.18	IP.21		
			IP.19	IP.22		

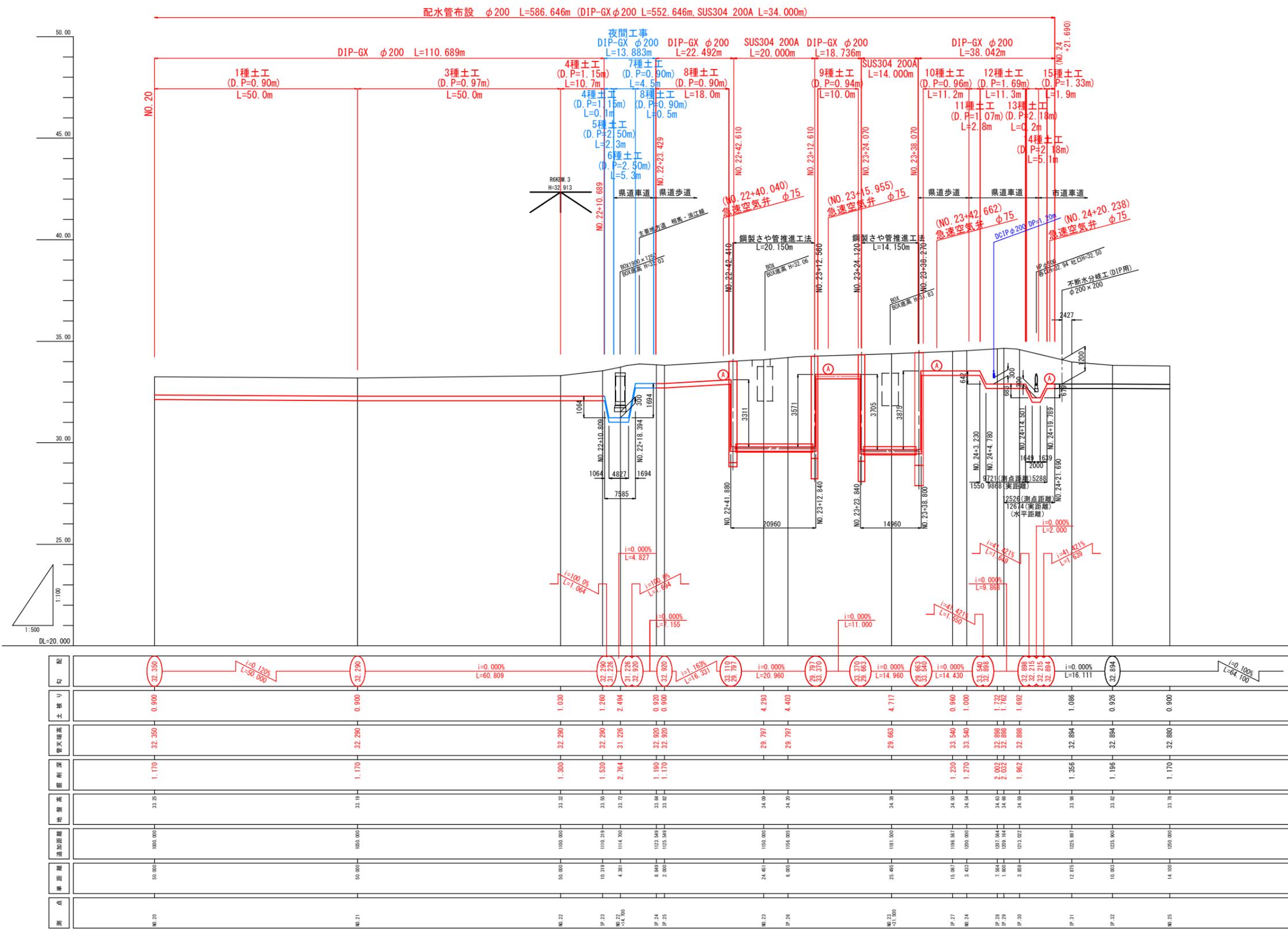
NO.15~NO.20 世界測地系 (測地成果2011)

令和7年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
縦断図 (2)			
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	4 / 39
測量		主任	
設計	日米地質測量設計㈱	主任	三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

本図の標高は3-1兼用KM1 H=37.949を基準としている。

縦断図 (3)

V=1:100
H=1:500



配	i=0.120% L=50.000		i=0.000% L=60.809		i=1.163% L=16.331		i=0.000% L=20.960		i=0.000% L=14.960		i=0.000% L=14.430		i=0.000% L=16.111		i=0.100% L=64.100			
土	0.900	0.900	1.000	1.200	2.494	0.920	0.900	4.293	4.403	4.717	0.900	1.000	1.732	1.086	0.926	0.900		
管	32.350	32.290	32.290	32.290	31.226	32.900	32.900	29.797	29.797	29.663	33.540	33.540	32.888	32.894	32.894	32.880		
埋	1.170	1.170	1.300	1.500	2.764	1.190	1.170	1.220	1.270	1.270	2.002	2.002	1.962	1.356	1.196	1.170		
地	33.32	33.19	33.32	33.32	33.32	33.32	33.32	34.09	34.20	34.38	34.90	34.94	34.94	33.98	33.92	33.78		
測	1000.000	1000.000	1000.000	1110.319	1114.200	1133.646	1133.646	1150.000	1156.905	1181.900	1196.967	1200.000	1207.964	1207.964	1213.822	1225.897	1250.890	
測	50.000	50.000	50.000	10.319	4.381	8.649	2.000	24.461	6.005	25.495	15.097	3.433	7.964	1.000	3.858	12.875	14.100	
測	NO.20	NO.21	NO.22	IP.23	NO.22+14.000	IP.24	IP.25	NO.23	IP.26	NO.23+11.000	NO.27	NO.24	IP.25	IP.29	IP.30	IP.31	IP.32	NO.25

本図の標高は3-1兼用KBM1 H=37.949を基準としている。

NO.20~NO.25 世界測地系 (測地成果2011)

令和7年度 契約番号 第 2025000431 号

重要給水施設配水管耐震化事業修正設計 (深野地区) 業務委託

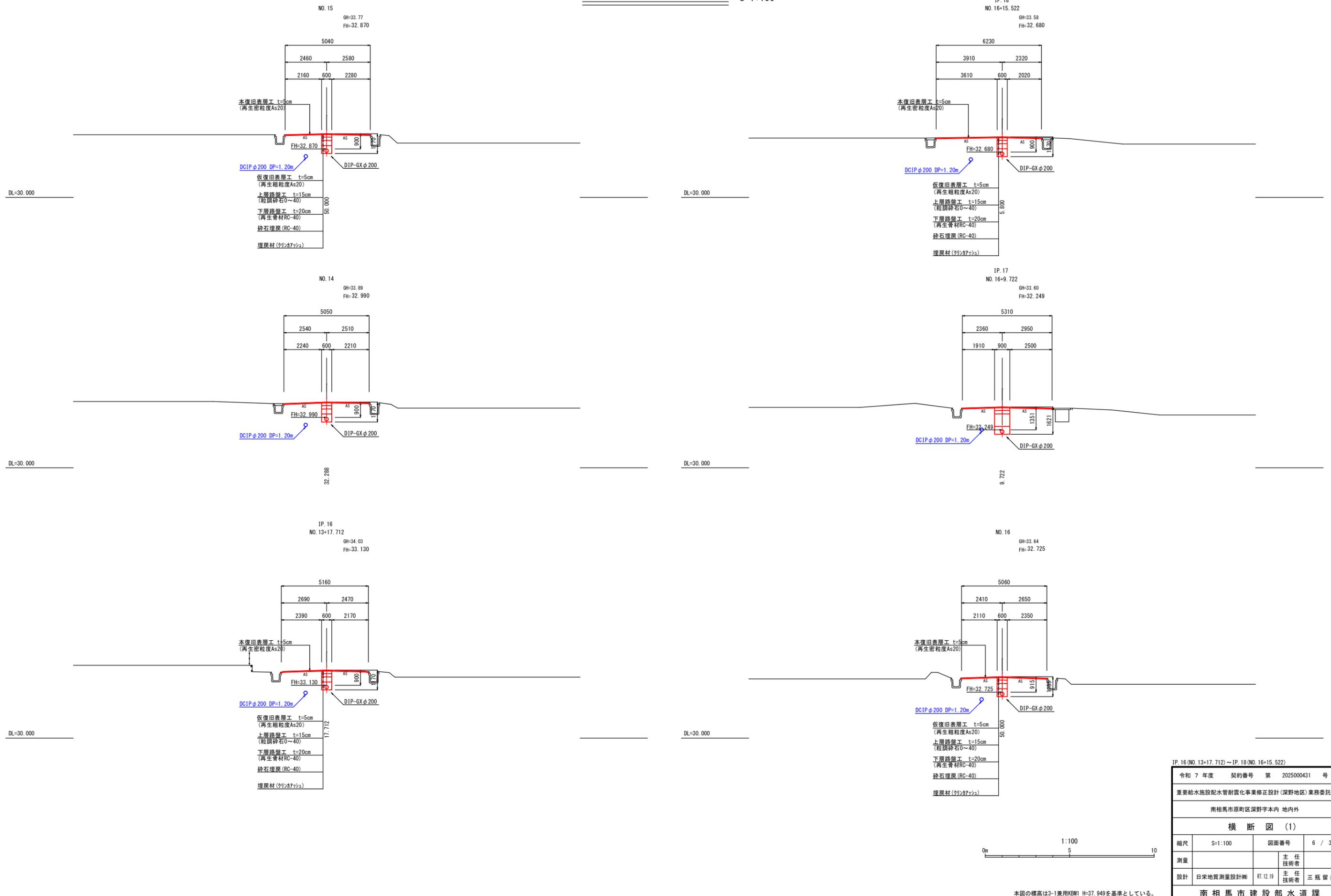
南相馬市原町区深野字本内 地内外

縦断図 (3)

縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	5 / 39
測量		主任	技術者
設計	日米地質測量設計㈱	主任	技術者

南相馬市建設部水道課

横断図 (1) S=1:100

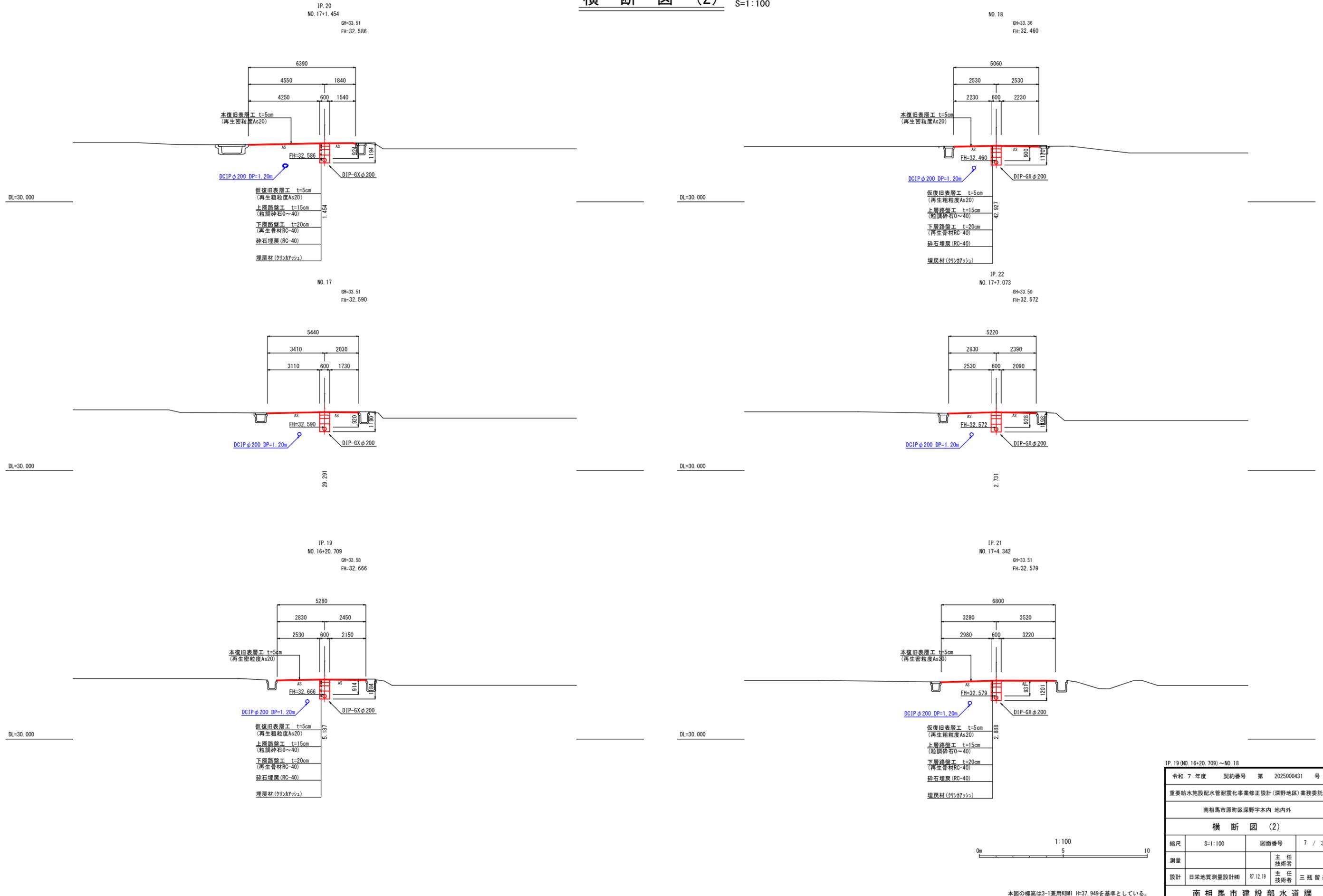


IP. 16 (NO. 13+17. 712) ~ IP. 18 (NO. 16+15. 522)

令和 7 年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計 (深野地区) 業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
横断図 (1)			
縮尺	S=1:100	図面番号	6 / 39
測量		主任技術者	
設計	日米地質測量設計㈱	主任技術者	三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

本図の標高は3-1兼用KBM1 H=37.949を基準としている。

横断図 (2) S=1:100

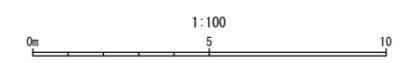
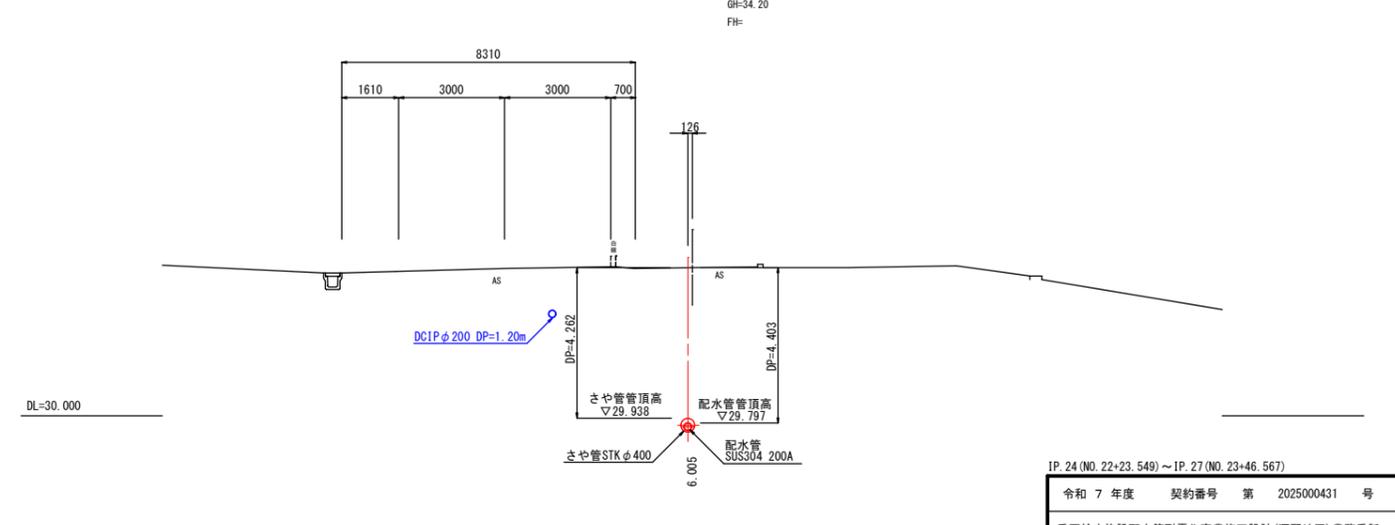
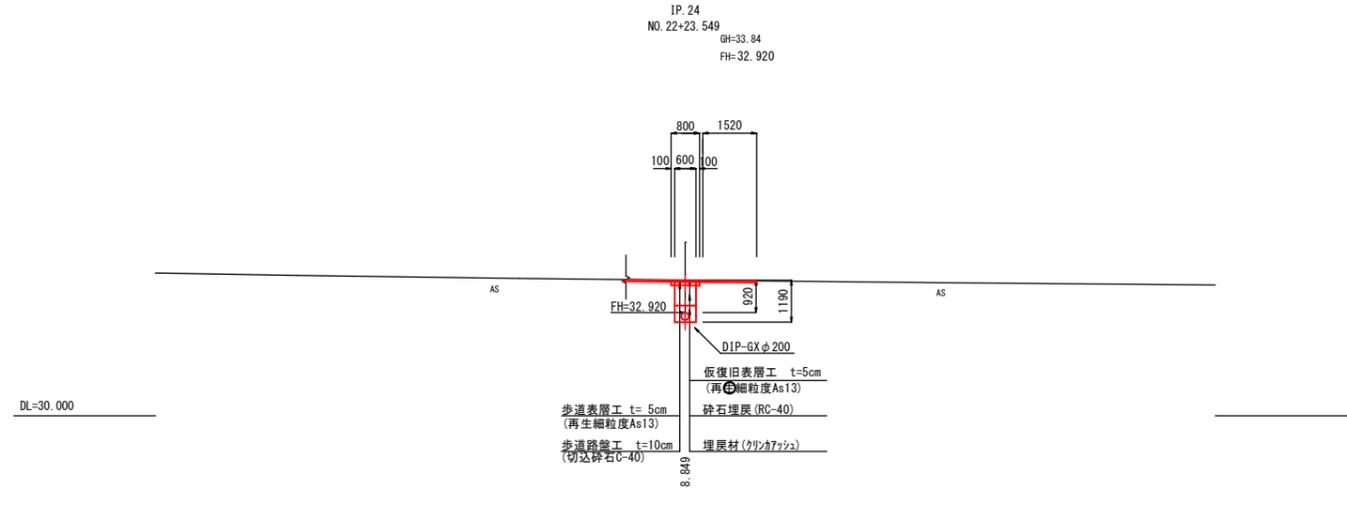
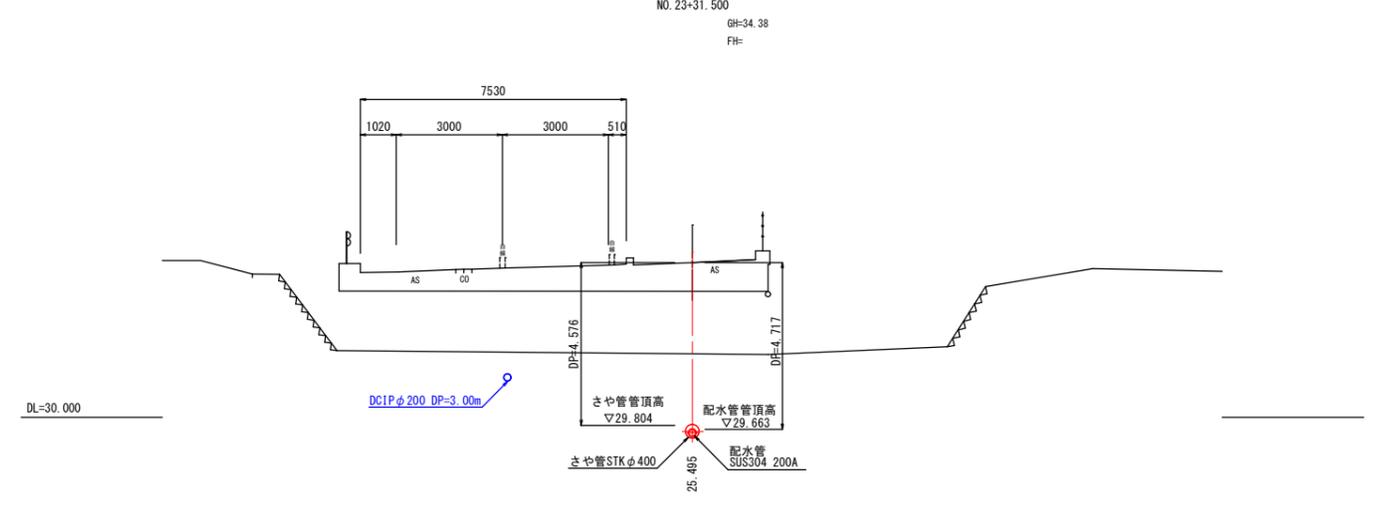
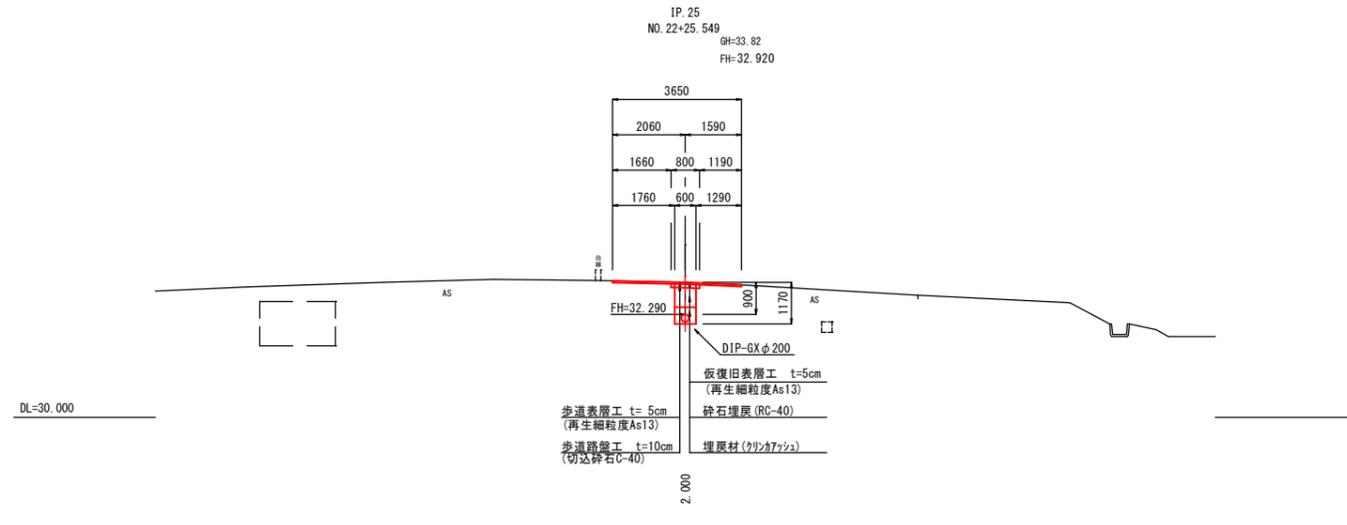
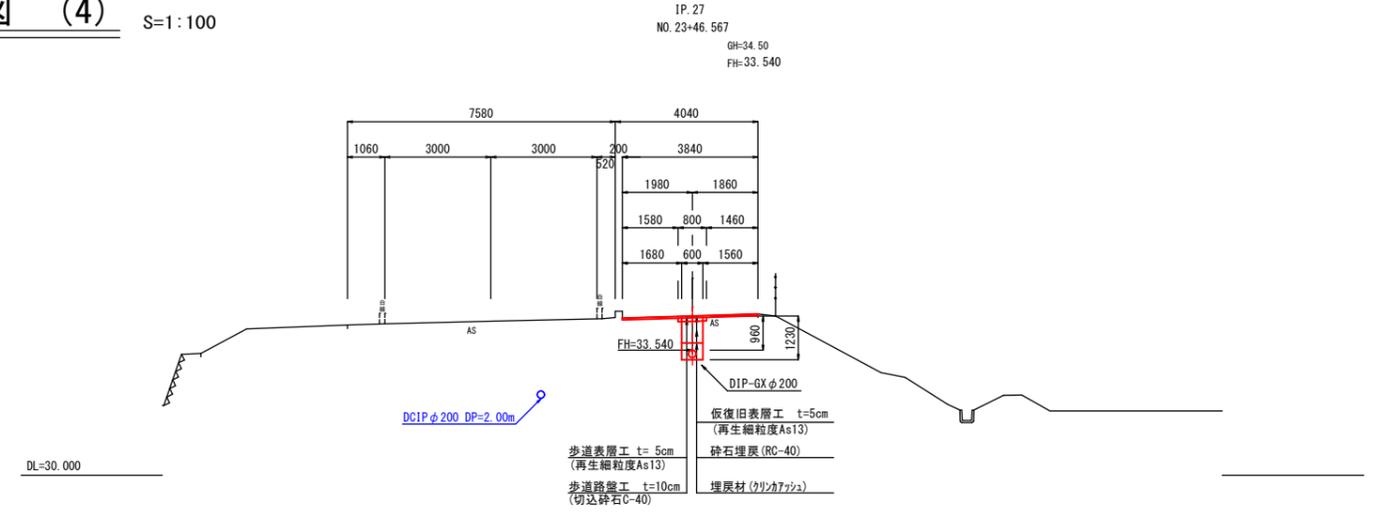
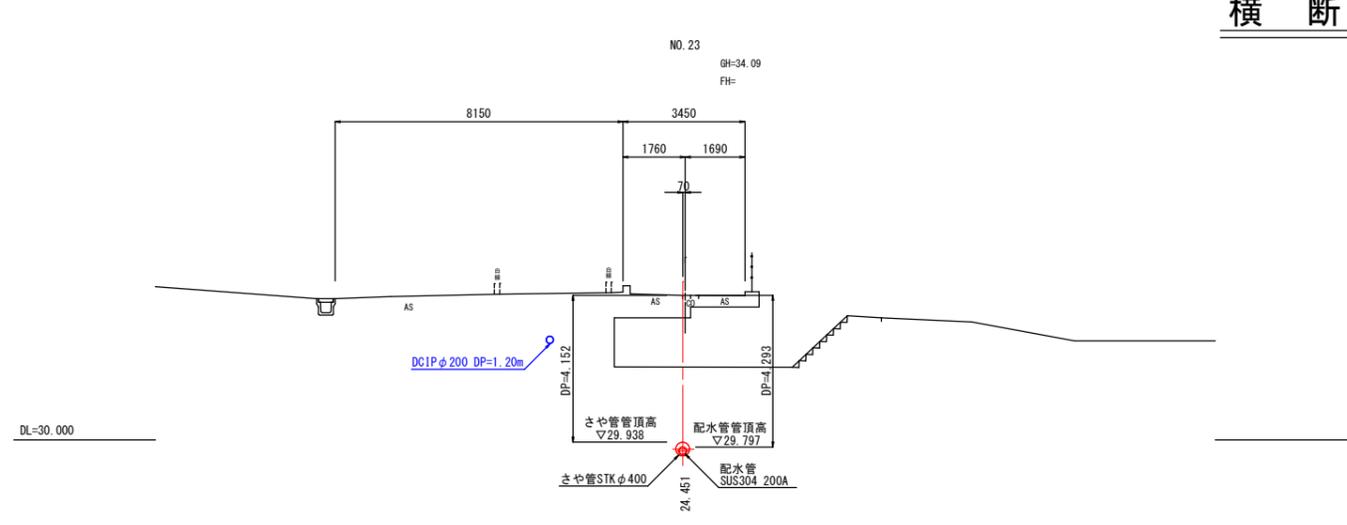


IP.19 (NO. 16+20.709) ~ NO. 18

令和 7 年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計 (深野地区) 業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
横断図 (2)			
縮尺	S=1:100	図面番号	7 / 39
測量		主任	技術者
設計	日米地質測量設計㈱	主任	技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

本図の標高は3-1兼用KBM1 H=37.949を基準としている。

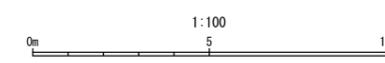
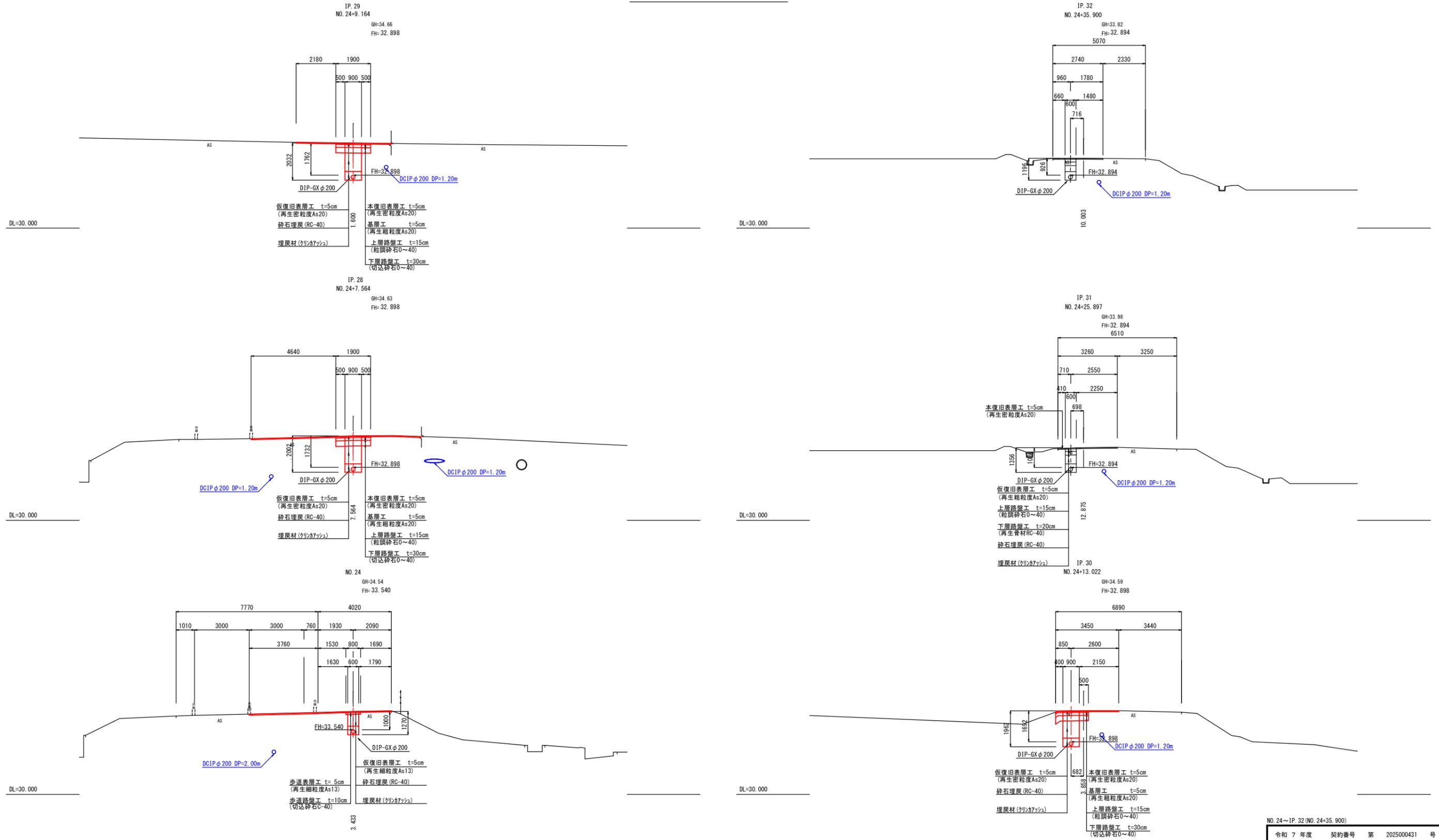
横断図 (4) S=1:100



本図の標高は3-1兼用KBM1 H=37.949を基準としている。

令和 7 年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
横断図 (4)			
縮尺	S=1:100	図面番号	9 / 39
測量		主任技術者	
設計	日米地質測量設計㈱ 07.12.19	主任技術者	三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

横断図 (5) S=1:100

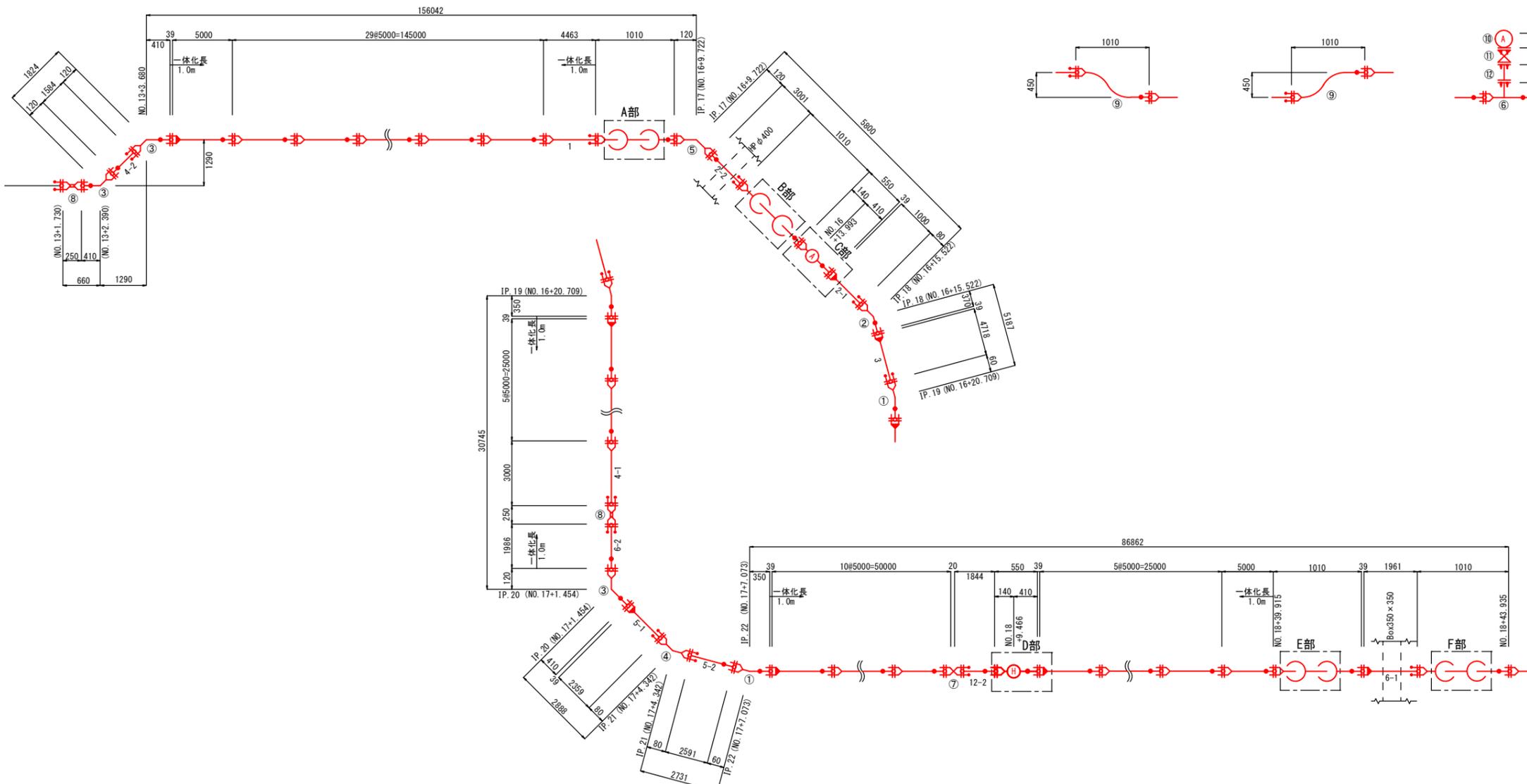


本図の標高は3-1兼用KBM1 H=37.949を基準としている。

NO. 24~IP. 32 (NO. 24+35.900)			
令和 7 年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計 (深野地区) 業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
横断図 (5)			
縮尺	S=1:100	図面番号	10 / 39
測量		主任	技術者
設計	日米地質測量設計㈱	主任	三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

配管詳細図-1

S=FREE

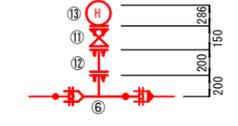
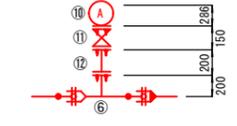
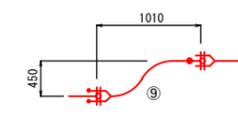
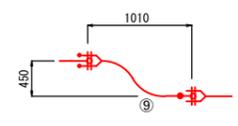


A部詳細図
E部詳細図

B部詳細図
F部詳細図

C部詳細図
急速空気弁
D, P=0, 90m

D部詳細図
地下式消火栓
D, P=0, 90m



切管組み合わせ表 (耐震管) (定尺)~51本(切管)~6本 DIP-GX φ200(5.0m/本)

NO	切管組み合わせ	残管長	切口数
1	4463	537	1
2	1000	999	2
3	4718	282	1
4	3000	416	2
5	2359	50	2
6	1961	1053	2
計		3337	10

※図中の12-2は配管詳細図-2で計上

- ① DIP-GX 曲管 φ200×11° 1/4~2
 - ② DIP-GX 曲管 φ200×22° 1/2~1
 - ③ DIP-GX 曲管 φ200×45° ~3
 - ④ DIP-GX 両受曲管 φ200×22° 1/2~1
 - ⑤ DIP-GX 両受曲管 φ200×45° ~1
 - ⑥ DIP-GX F付T字管(浅埋用) φ200×75, 7.5k, GF~2
 - ⑦ DIP-GX 両受短管 φ200~1
 - ⑧ DIP-GX 継輪 φ200~2
 - ⑨ DIP-GX 乙字管 φ200×450H~4
 - ⑩ 急速空気弁 φ75~1
 - ⑪ 補修弁φ75×150H, RF×GF, 7.5k~2
 - ⑫ 27ランジ短管 φ75×200H, RF×GF, 7.5k~2
 - ⑬ 地下式消火栓φ75×65~1
- ※M・P・Pキ 75, 7.5k, RF×GF~6
- フランジ継手部固定金具 φ75~4
- 補修弁用フランジ継手部固定金具 φ75~2
- DIP-GX 異形管接合部品 φ200~10
- G-Link φ200~12
- 5ヶ付 GX形 φ200~8

配管延長

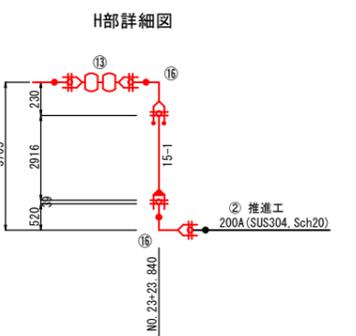
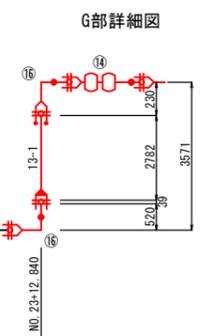
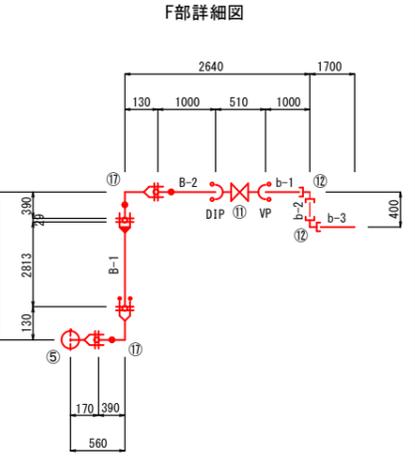
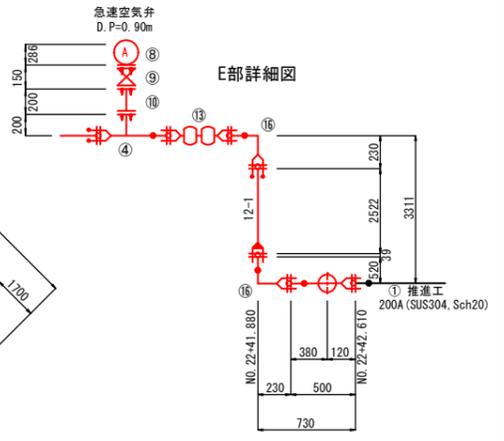
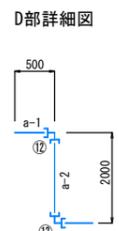
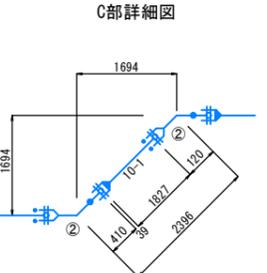
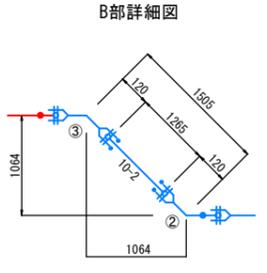
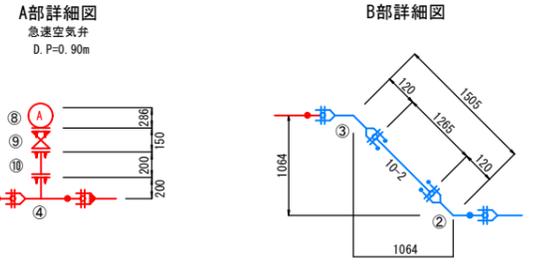
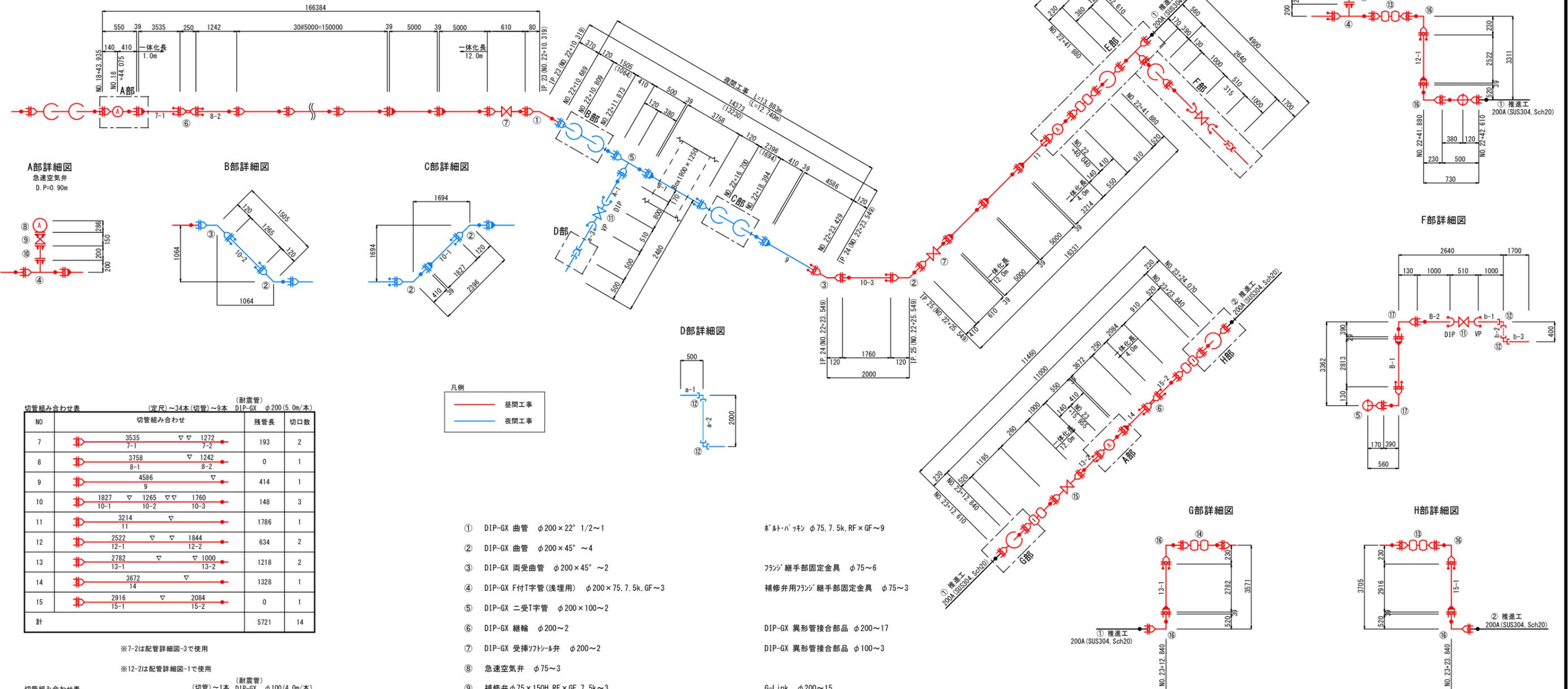
DIP-GX φ200 L=0.660+1.824+156.042+5.800+5.187+30.745+2.888+2.731+86.862=292.739m

※()寸法は水平距離

- K形継手
- K形継手(特殊押輪)
- GF RFフランジ(7.5k)
- GX形継手
- 5ヶ付(GX形)
- G-Link
- TS継手
- 27ランジ継手

令和7年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
配管詳細図-1			
縮尺	S=FREE	図面番号	11 / 39
測量		主任技術者	
設計	日栄地質測量設計㈱	主任技術者	三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

配管詳細図-2 S=FREE



切管組み合わせ表 (耐震管) (定尺)~34本(切管)~9本 DIP-GX φ200(5.0m/本)

NO	切管組み合わせ	残管長	切口数
7	3535 ∇ ∇ 1272	193	2
8	3758 ∇ 1242	0	1
9	4586 ∇	414	1
10	1827 ∇ 1265 ∇ ∇ 1760	148	3
11	3214 ∇	1786	1
12	2522 ∇ ∇ 1844	634	2
13	2782 ∇ ∇ 1000	1218	2
14	3672 ∇	1328	1
15	2916 ∇ 2084	0	1
計		5721	14

※7-2は配管詳細図-3で使用
 ※12-2は配管詳細図-1で使用

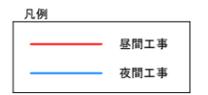
切管組み合わせ表 (耐震管) (切管)~1本 DIP-GX φ100(4.0m/本)

NO	切管組み合わせ	残管長	切口数
A	1519 ∇ 800	1681	2
B	2813 ∇ ∇ 1000	187	2
計		1868	4

※A-2は配管詳細図-3で使用

切管組み合わせ表 (切管)~1本 H1VP φ100(4.0m/本)

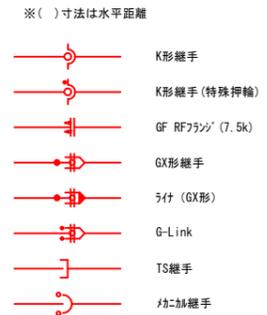
NO	切管組み合わせ	残管長	切口数
a	500 ∇ 2000 ∇ 500	1000	3
b	1000 ∇ 400 ∇ 1900	700	3
計		1700	6



- ① DIP-GX 曲管 φ200×22' 1/2~1
- ② DIP-GX 曲管 φ200×45' ~4
- ③ DIP-GX 両受曲管 φ200×45' ~2
- ④ DIP-GX F付T字管(浅埋用) φ200×75.7.5k.GF~3
- ⑤ DIP-GX 二受T字管 φ200×100~2
- ⑥ DIP-GX 継輪 φ200~2
- ⑦ DIP-GX 受挿フッソ弁 φ200~2
- ⑧ 急速空気弁 φ75~3
- ⑨ 補修弁 φ75×150H, RF×GF, 7.5k~3
- ⑩ 27ランジ短管 φ75×200H, RF×GF, 7.5k~3
- ⑪ 弁追加付フッソ弁(DIP×VP) φ100~2
- ⑫ HITSIL林 φ100~4
- ⑬ 伸縮可換管(UG×UG) φ200(h=200)~2
- ⑭ 伸縮可換管(UG×SG) φ200(h=200)~1
- ⑮ DIP-GX 両受フッソ弁 φ200~1
- ⑯ DIP-GX 曲管 φ200×90' ~6
- ⑰ DIP-GX 曲管 φ100×90' ~2

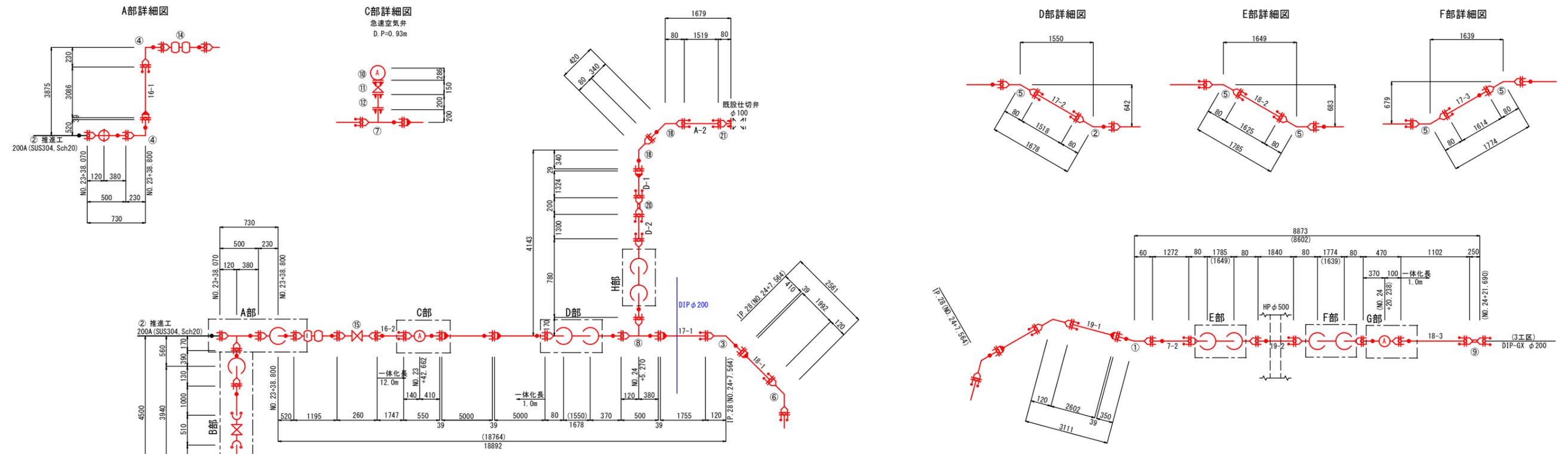
配管延長

DIP-GX φ200	L=166.384+14.373+2.000+16.331+0.730+3.311+11.460+3.571+3.705=221.865m
DIP-GX φ100	L=0.800+0.170+0.560+3.362+0.130+1.000=6.022m
HI VP φ100	L=2.480-0.970+2.000+2.640+1.700+0.400-1.130=7.120m



令和7年度	契約番号	第 2025000431 号
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託		
南相馬市原町区深野字本内 地内外		
配管詳細図-2		
縮尺	S=FREE	図面番号 12 / 39
測量		主任技術者
設計	日栄地質測量設計㈱	主任技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課		

配管詳細図-3 S=FREE



A部詳細図

C部詳細図
急速空気弁
D.P=0.93m

D部詳細図

E部詳細図

F部詳細図

B部詳細図

G部詳細図
急速空気弁
D.P=1.34m

H部詳細図

切管組み合わせ表 (定尺)~2本(切管)~4本 DIP-GX φ200(5.0m/本)

NO	切管組み合わせ	残管長	切口数	
16	3086 16-1	1747 16-2	167 2	
17	1755 17-1	1518 17-2	1614 17-3	113 3
18	1992 18-1	1625 18-2	1102 18-3	281 3
19	2602 19-1	1840 19-2		558 2
計			1119 10	

※図中の7-2は配管詳細図-2で計上

切管組み合わせ表 (耐震管) (切管)~1本 DIP-GX φ100(4.0m/本)

NO	切管組み合わせ	残管長	切口数	
C	3377 C		623 1	
D	1324 D-1	1300 D-2	1000 D-3	376 3
計			1376 2	

※図中のA-2は配管詳細図-2で計上

切管組み合わせ表 (切管)~1本 HIVP φ100(4.0m/本)

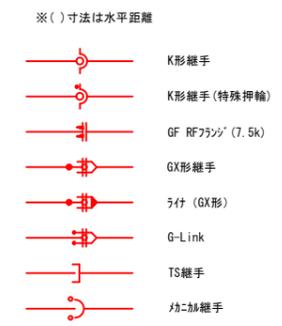
NO	切管組み合わせ	残管長	切口数	
c	2300 c-1	1700 c-2		0 1
d	900 d-1	2200 d-2		900 2
計			900 3	

- ① DIP-GX 曲管 φ200×11° 1/4~1
- ② DIP-GX 曲管 φ200×22° 1/2~1
- ③ DIP-GX 曲管 φ200×45° ~1
- ④ DIP-GX 曲管 φ200×90° ~2
- ⑤ DIP-GX 両受曲管 φ200×22° 1/2~5
- ⑥ DIP-GX 両受曲管 φ200×45° ~1
- ⑦ DIP-GX F付T字管(浅埋用) φ200×75, 7.5k, GF~1
- ⑧ DIP-GX 二受T字管 φ200×100~2
- ⑨ DIP-GX 継輪 φ200~1
- ⑩ 急速空気弁 φ75~2
- ⑪ 補修弁 φ75×150H, RF×GF, 7.5k~2
- ⑫ 27ランジ短管 φ75×200H, RF×GF, 7.5k~1
- ⑬ 27ランジ短管 φ75×500H, RF×GF, 7.5k~1
- ⑭ 伸縮可換管(UG×SG) φ200(h=200)~1
- ⑮ DIP-GX 両受ワット弁 φ200~1
- ⑯ 加圧合付ワット弁(DIP×VP) φ100~1
- ⑰ DIP-GX 曲管 φ100×90° ~2
- ⑱ DIP-GX 曲管 φ100×45° ~2
- ⑲ DIP-GX 乙字管 φ100×450H~1
- ⑳ DIP-GX 継輪 φ100~1
- ㉑ DIP-GX 短管1号 φ100, 7.5k, GF~1
- ㉒ HITS'ント' φ100×45° ~2
- ㉓ HITS'ケット φ100~1
- ㉔ DIP-GX F付T字管 φ200×75, 7.5k, GF~1

- * 肘ハ'ッピン φ100, 7.5k, RF×GF~1
- * 肘ハ'ッピン φ75, 7.5k, RF×GF~6
- フランジ継手部固定金具 φ75~4
- 補修弁用フランジ継手部固定金具 φ75~2
- DIP-GX 異形管接合部品 φ200~12
- DIP-GX 異形管接合部品 φ100~4
- G-Link φ200~14
- G-Link φ100~6
- 5ヶ付 GX形 φ200~6
- 5ヶ付 GX形 φ100~2

配管延長

管径	延長
DIP-GX φ200	L=0.730+3.875+18.892+2.561+3.111+8.873=38.042m
DIP-GX φ100	L=4.143+0.420+1.679+0.560+3.926+0.130+1.000=11.858m
HI VP φ100	L=3.940-1.130+2.600+2.200=7.610m



令和7年度	契約番号	第 2025000431 号
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託		
南相馬市原町区深野字本内 地内外		
配管詳細図-3		
縮尺	S=FREE	図面番号 13 / 39
測量		主任技術者
設計	日栄地質測量設計㈱	主任技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課		

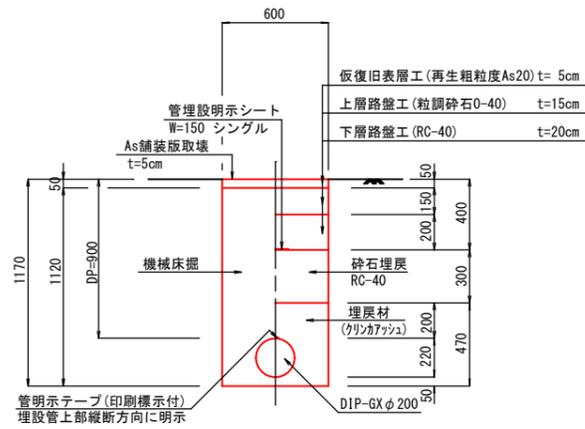
標準土工図-1

S=1:20

1 種 土 工

DIP-GX φ200 DP=0.90m
(市道車道部)

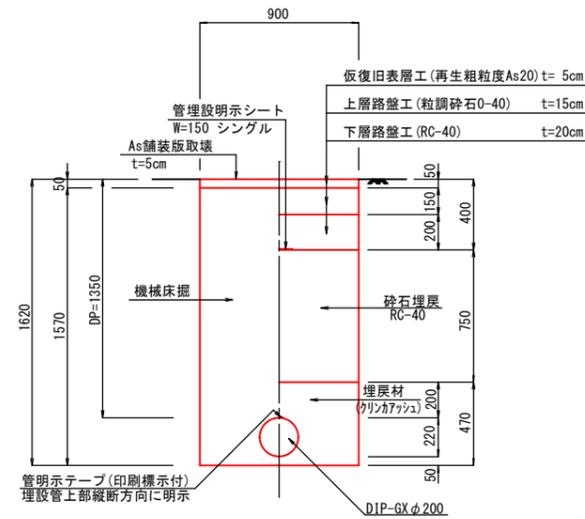
(掘削) (復旧)



2 種 土 工

DIP-GX φ200 DP=1.35m
(市道車道部)

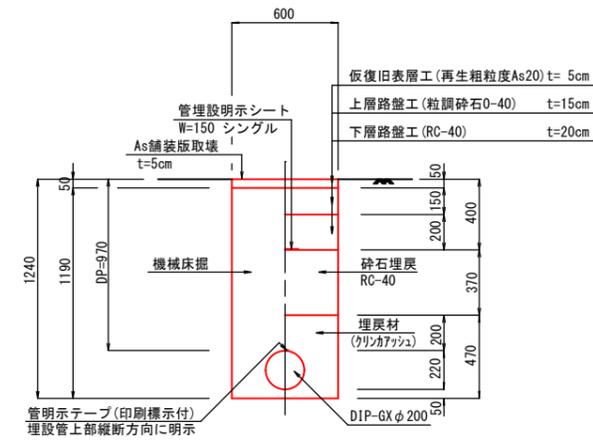
(掘削) (復旧)



3 種 土 工

DIP-GX φ200 DP=0.97m (0.90m~1.03m平均)
(市道車道部)

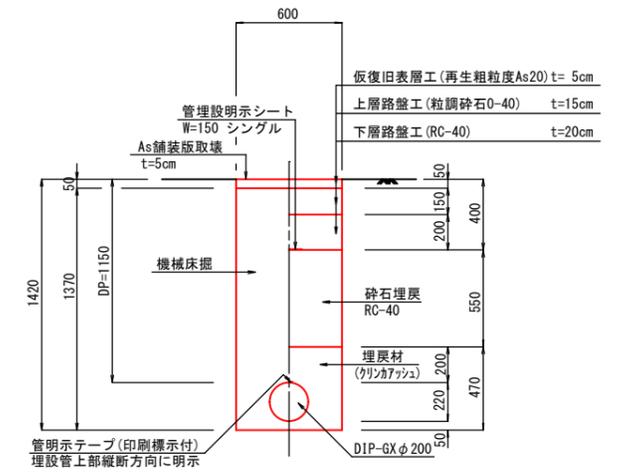
(掘削) (復旧)



4 種 土 工

DIP-GX φ200 DP=1.15m (1.03m~1.27m平均)
(市道車道部)

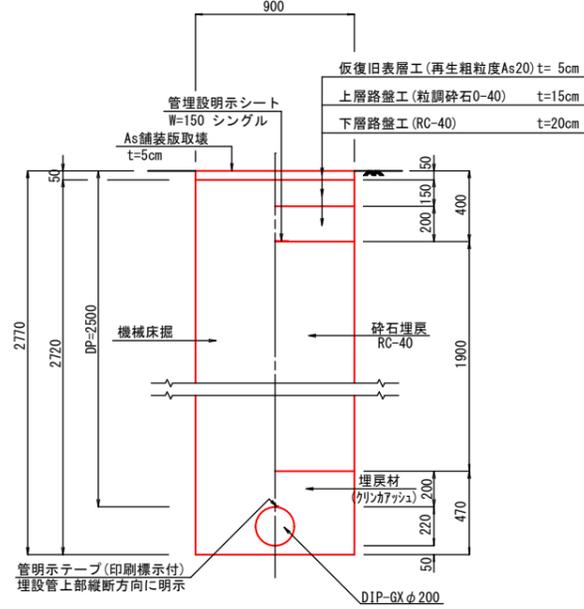
(掘削) (復旧)



5 種 土 工

DIP-GX φ200 DP=2.50m
(市道車道部)

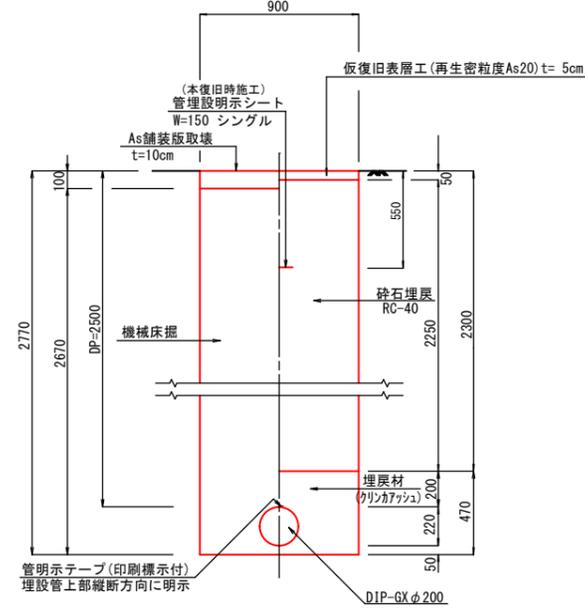
(掘削) (復旧)



6 種 土 工

DIP-GX φ200 DP=2.50m
(県道車道部)

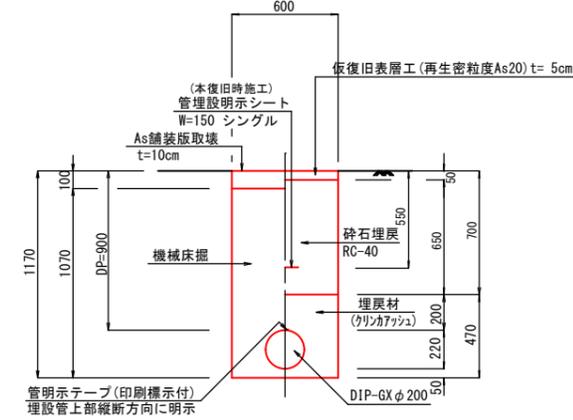
(掘削) (復旧)



7 種 土 工

DIP-GX φ200 DP=0.90m
(県道車道部)

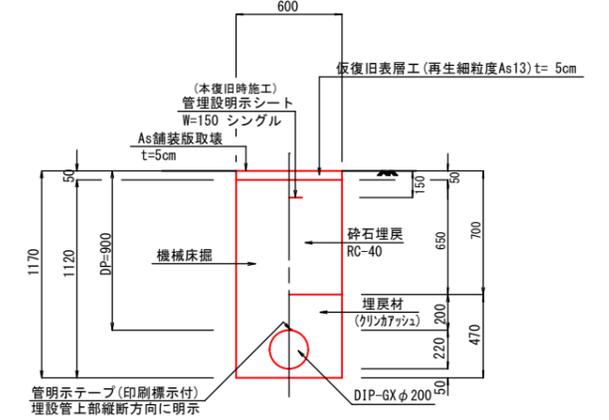
(掘削) (復旧)



8 種 土 工

DIP-GX φ200 DP=0.90m
(県道歩道部)

(掘削) (復旧)



令和 7 年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
標準土工図-1			
縮尺	S=1:20	図面番号	15 / 39
測量		主任	技術者
設計	日米地質測量設計㈱	77.12.19	主任 三瓶留美 技術者
南相馬市建設部水道課			

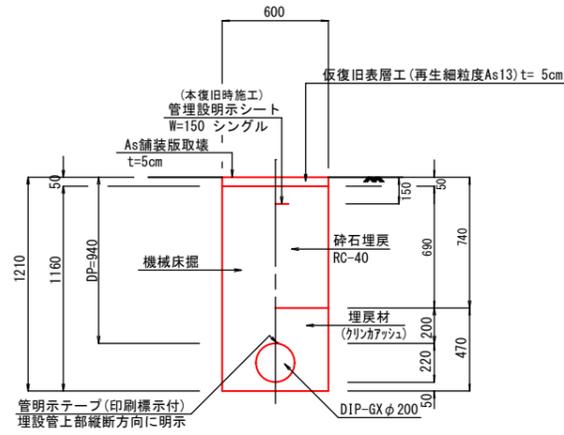
標準土工図-2

S=1:20

9 種 土 工

DIP-GX φ200 DP=0.94m (0.90m~0.97m平均)
(県道歩道部)

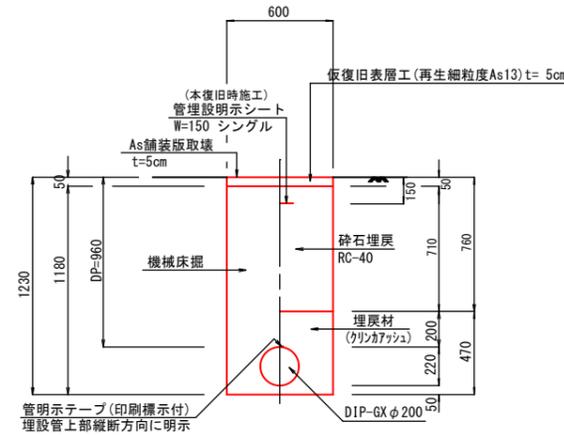
(掘削) (復旧)



10 種 土 工

DIP-GX φ200 DP=0.96m (0.91m~1.01m平均)
(県道歩道部)

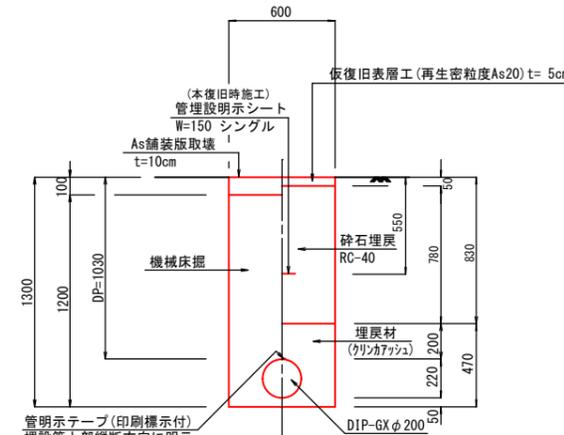
(掘削) (復旧)



11 種 土 工

DIP-GX φ200 DP=1.03m (1.01m~1.04m平均)
(県道車道部)

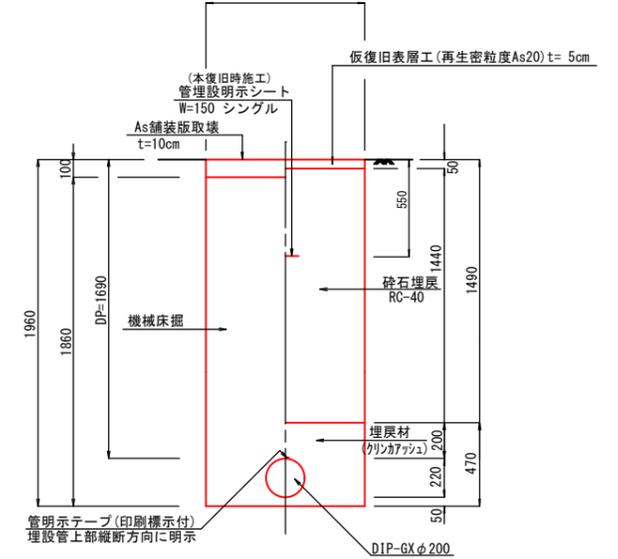
(掘削) (復旧)



12 種 土 工

DIP-GX φ200 DP=1.69m (1.62m~1.76m平均)
(県道車道部)

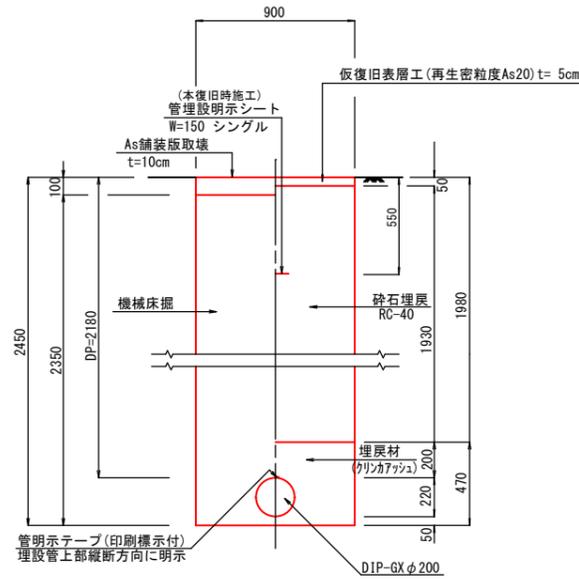
(掘削) (復旧)



13 種 土 工

DIP-GX φ200 DP=2.18m
(県道車道部)

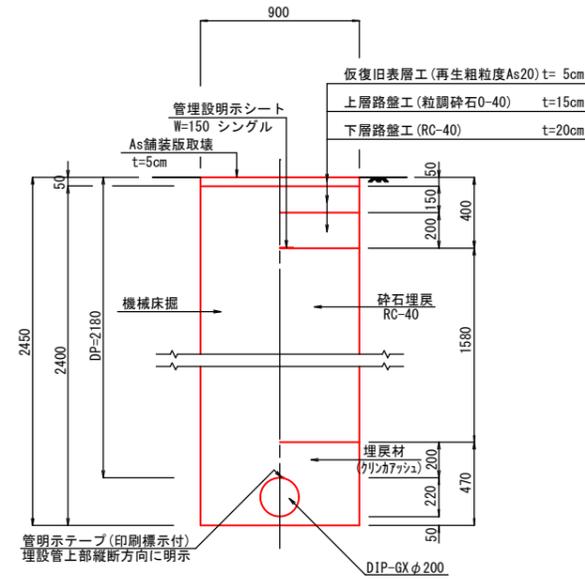
(掘削) (復旧)



14 種 土 工

DIP-GX φ200 DP=2.18m
(市道車道部)

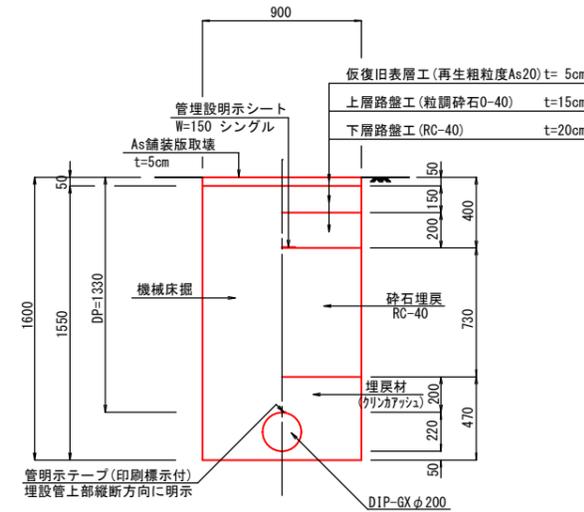
(掘削) (復旧)



15 種 土 工

DIP-GX φ200 DP=1.33m (1.37m~1.28m平均)
(市道車道部)

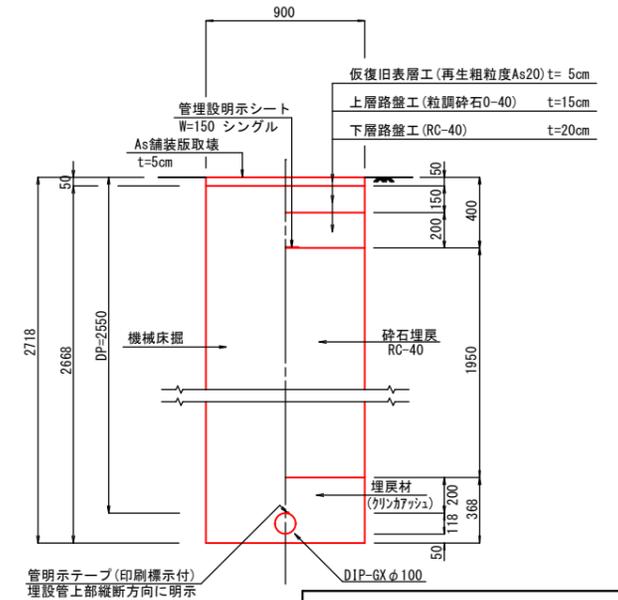
(掘削) (復旧)



16 種 土 工

DIP-GX φ100 DP=2.55m
(市道車道部)

(掘削) (復旧)



令和 7 年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
標準土工図-2			
縮尺	S=1:20	図面番号	16 / 39
測量		主任技術者	
設計	日栄地質測量設計㈱	主任技術者	三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

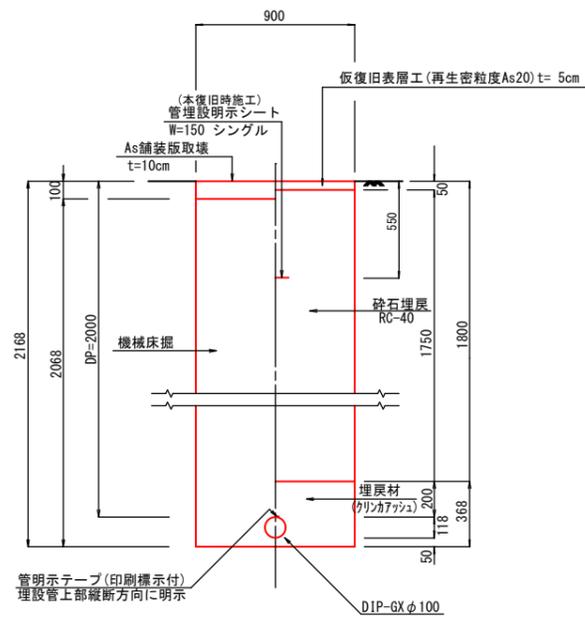
標準土工図-3

S=1:20

17 種 土工

DIP-GX φ100 DP=2.00m
(県道車道部)

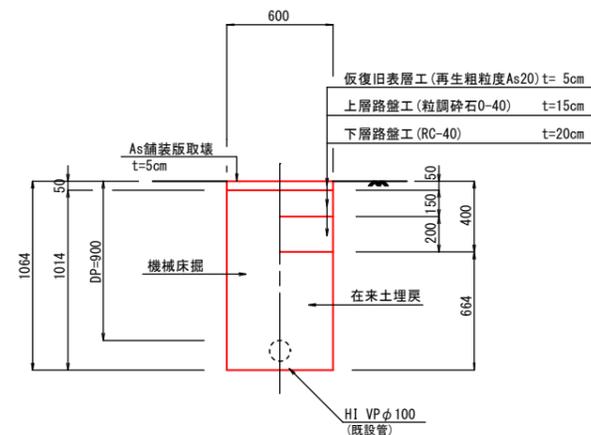
(掘削) (復旧)



18 種 土工

HI VP φ100 DP=0.90m
(市道車道部)(既設管撤去)

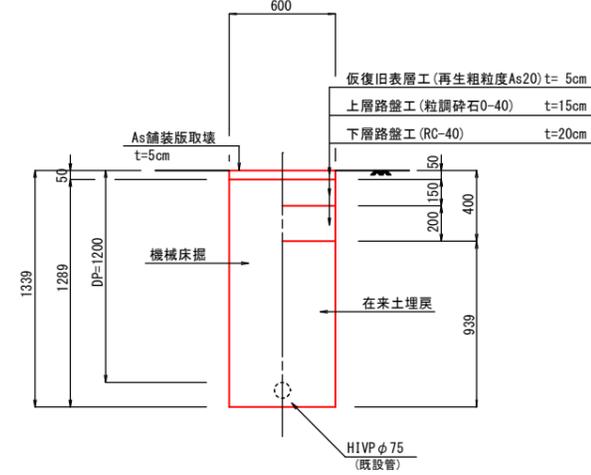
(掘削) (復旧)



19 種 土工

HIVP φ75 DP=1.20m
(市道車道部)(既設管撤去)

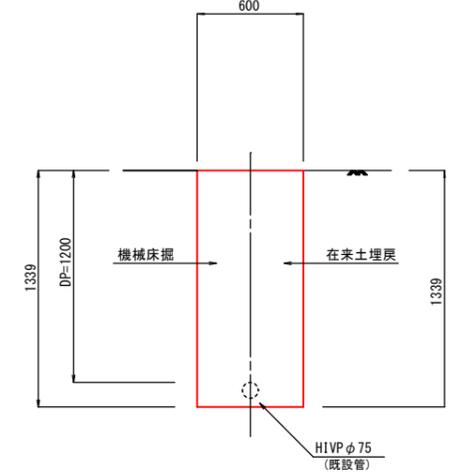
(掘削) (復旧)



20 種 土工

HIVP φ75 DP=1.20m
(市道路肩部)(既設管撤去)

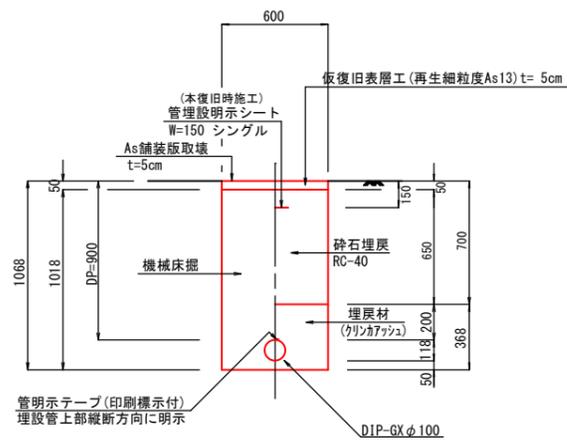
(掘削) (復旧)



21 種 土工

DIP-GX φ100 DP=0.90m
(県道歩道部)

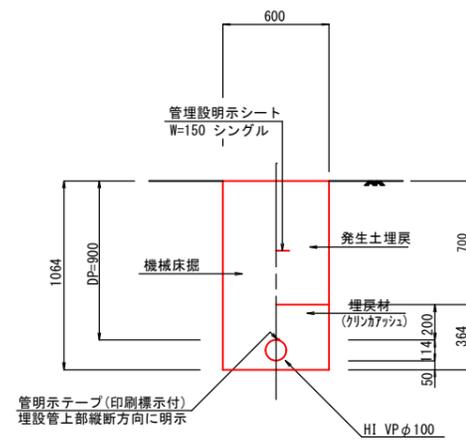
(掘削) (復旧)



22 種 土工

HI VP φ100 DP=0.90m
(市道路肩部)

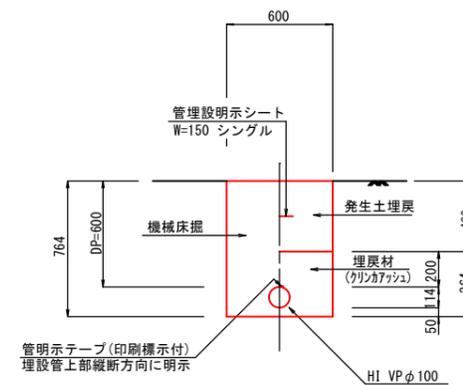
(掘削) (復旧)



23 種 土工

HI VP φ100 DP=0.60m
(市道法面部)

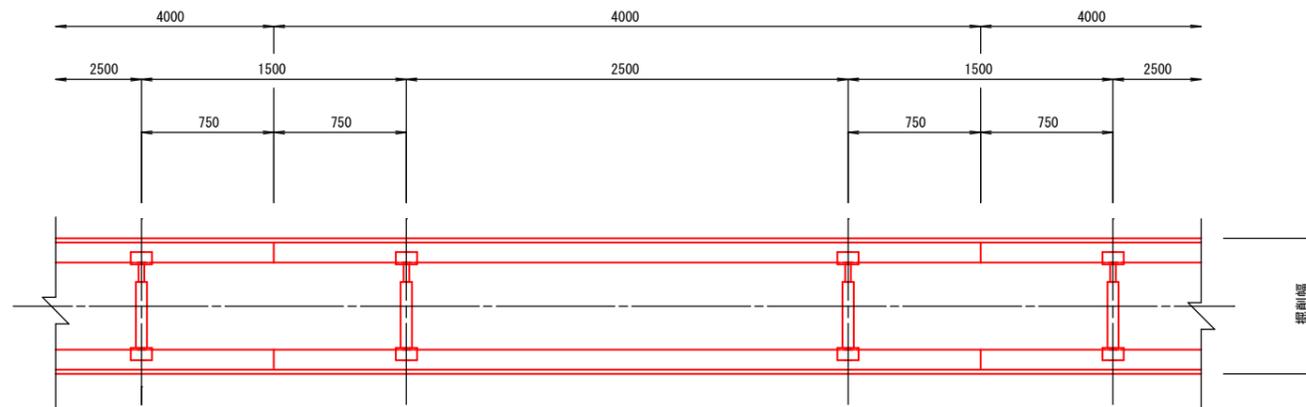
(掘削) (復旧)



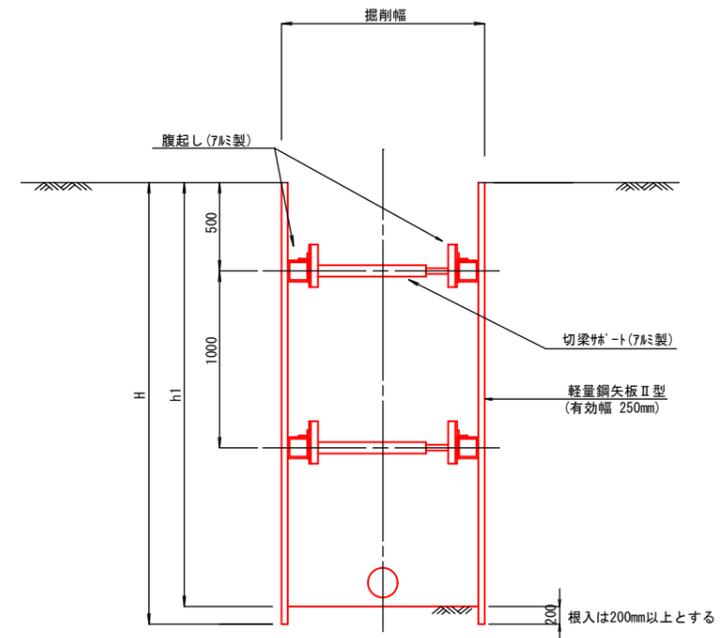
令和 7 年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
標準土工図-3			
縮尺	S=1:20	図面番号	17 / 39
測量		主任	技術者
設計	日栄地質測量設計㈱	主任	技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

標準土留工図

土留支保工標準設置図
S=1:30



土留工
S=1:20



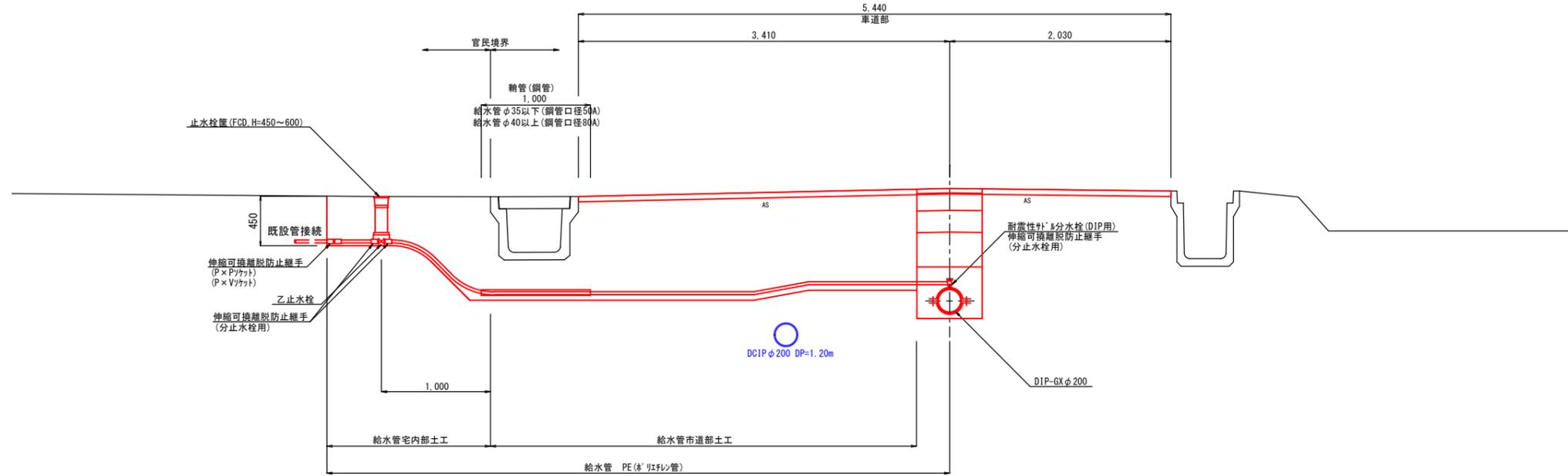
軽量鋼矢板寸法表

種類 矢板長	軽量鋼矢板	支保工段数	掘削深
H=2.00m	II型 W=250mm	$h1 \leq 2.00m$ 1段	$h1 \leq 1.80m$
H=2.50m		$2.00m < h1 \leq 3.50m$ 2段	$1.80 < h1 \leq 2.30m$
H=3.00m			$2.30 < h1 \leq 2.80m$

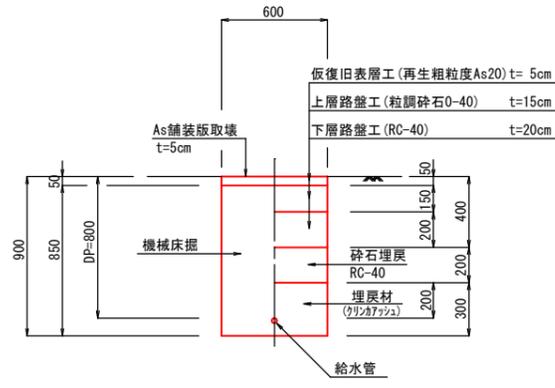
令和 7 年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
標準土留工図			
縮尺	図示	図面番号	18 / 39
測量		主任技術者	
設計	日米地質測量設計㈱	07.12.19	主任技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

給水管布設図

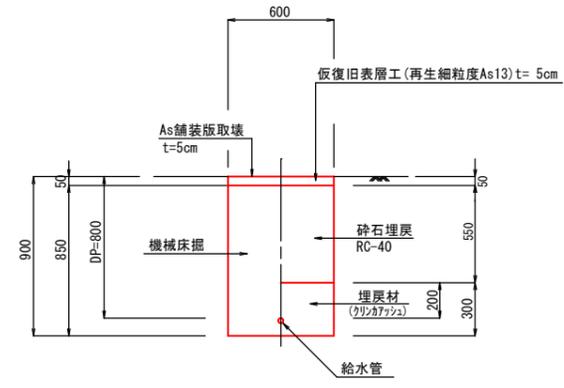
S=1 : 25



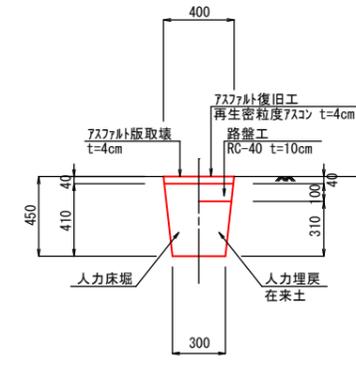
給水管市道部土工
(車道As部, H=0.90) S=1:20
(市道部)
(掘削) (復旧)



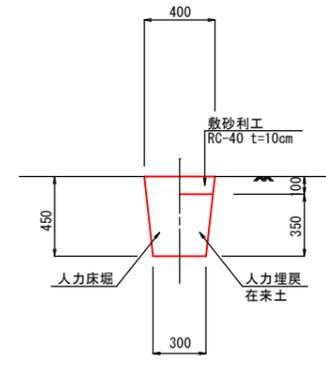
給水管市道部土工
(歩道As部, H=0.90) S=1:20
(県道部)
(掘削) (復旧)



給水管宅内部土工
(7x7x11部, H=0.45) S=1:20
(掘削) (復旧)



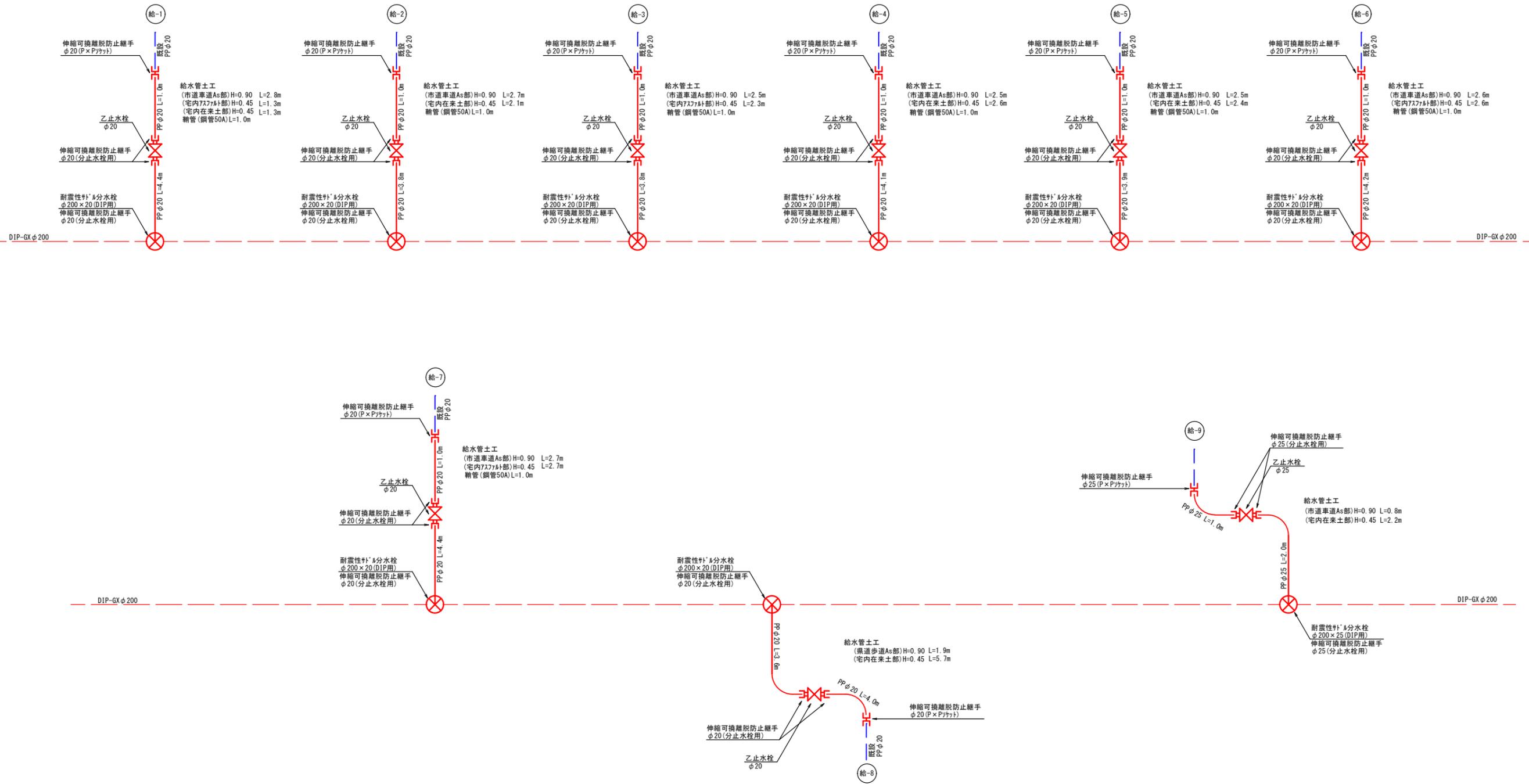
給水管宅内部土工
(在来土部, H=0.45) S=1:20
(掘削) (復旧)



令和7年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
給水管布設図			
縮尺	図示	図面番号	19 / 39
測量		主任技術者	
設計	日米地質測量設計㈱	主任技術者	三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

給水管配管図

S=Free



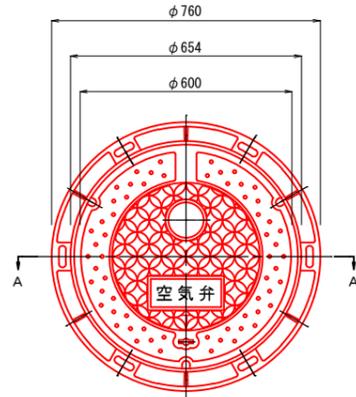
令和 7 年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計 (深野地区) 業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
給水管配管図			
縮尺	図示	図面番号	20 / 39
測量		主任技術者	
設計	日米地質測量設計㈱	主任技術者	三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

標準施設図

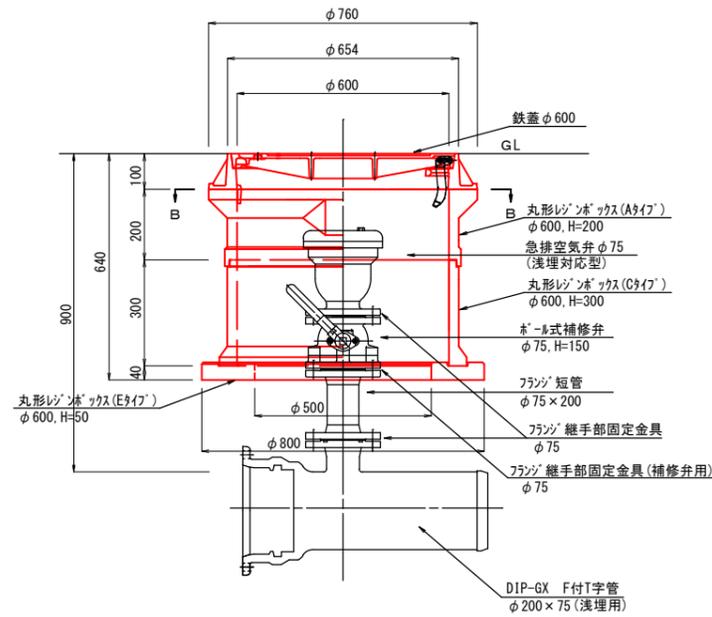
S=1 : 10

空気弁室 (土被りH=0.90m)

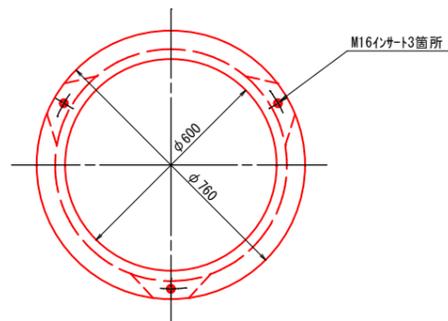
平面図



A-A断面図

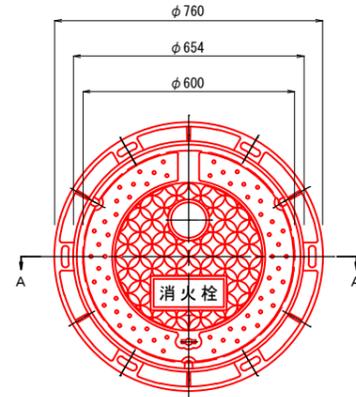


B-B断面図

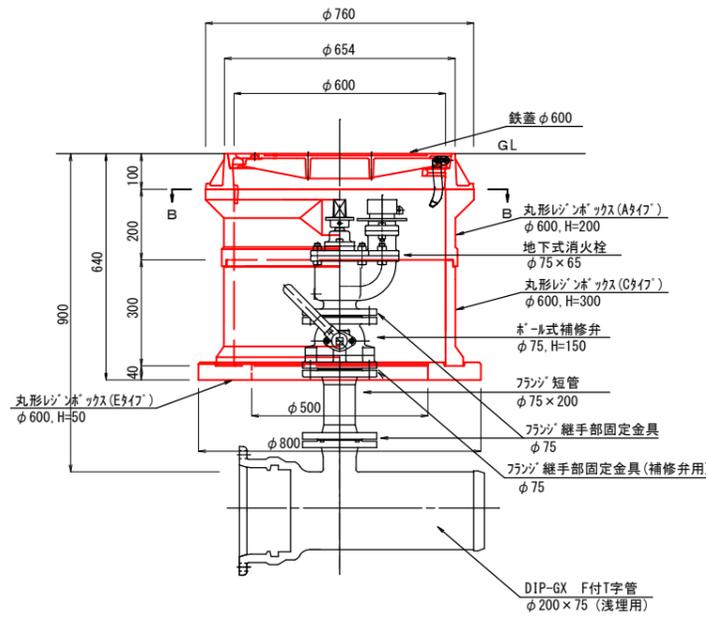


消火栓室 (土被りH=0.90m)

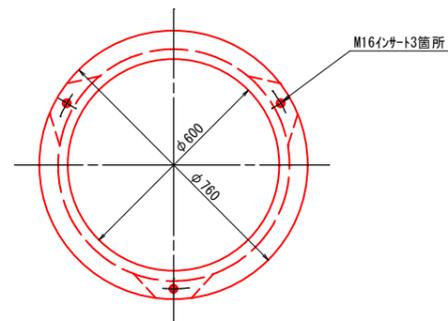
平面図



A-A断面図

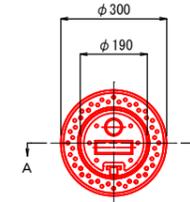


B-B断面図

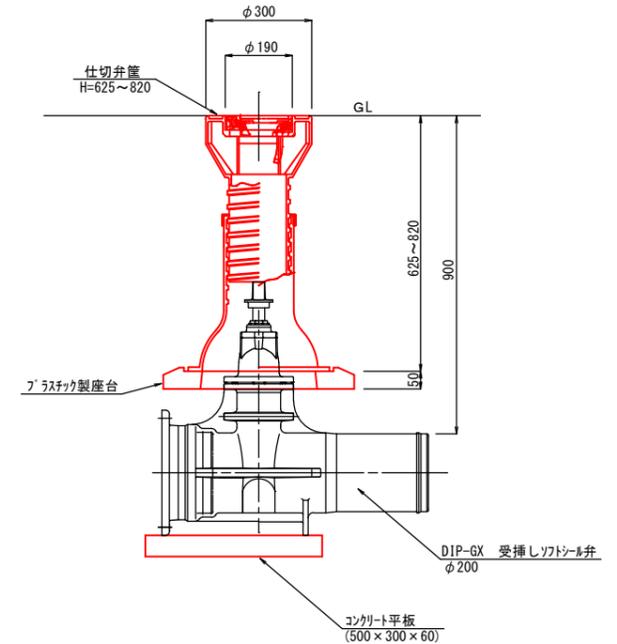


仕切弁篋 (土被りH=0.90m)

平面図



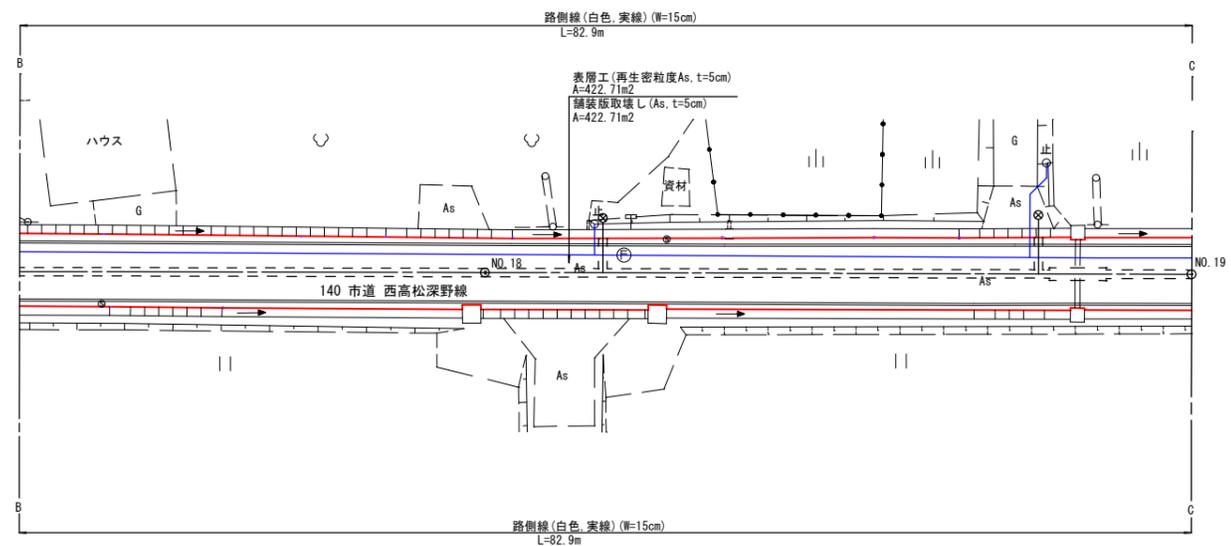
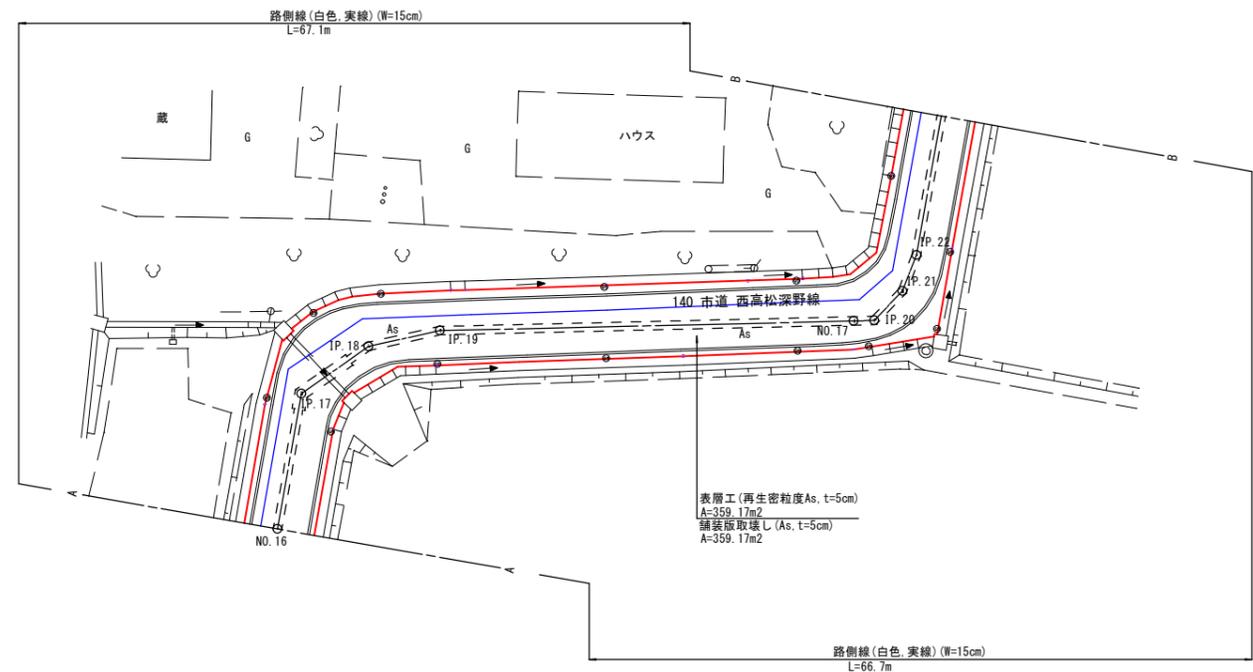
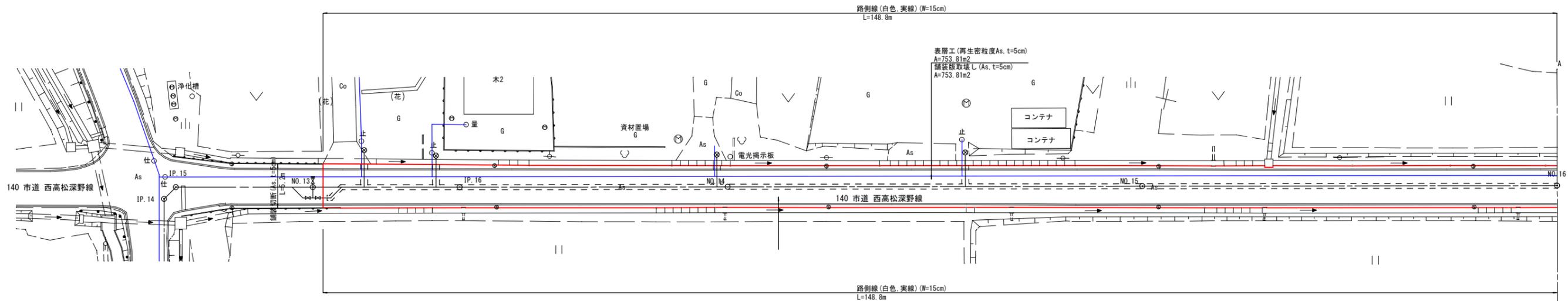
A-A断面図



令和 7 年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
標準施設図			
縮尺	図示	図面番号	21 / 39
測量		主任技術者	
設計	日米地質測量設計㈱	管理技術者	三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

舗装展開図-1

S=1:250



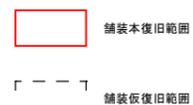
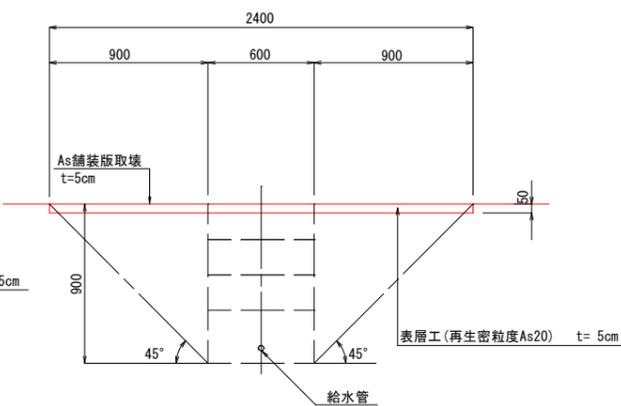
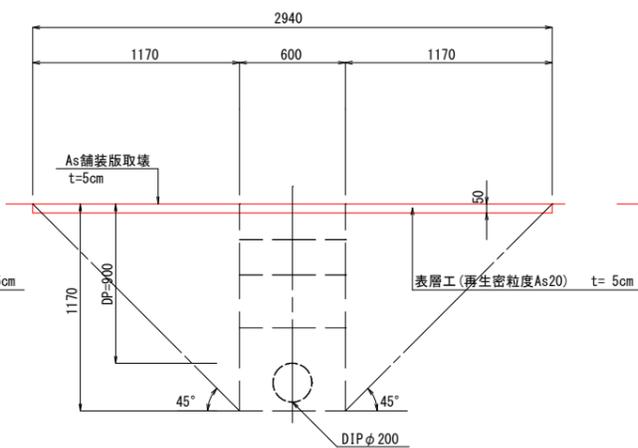
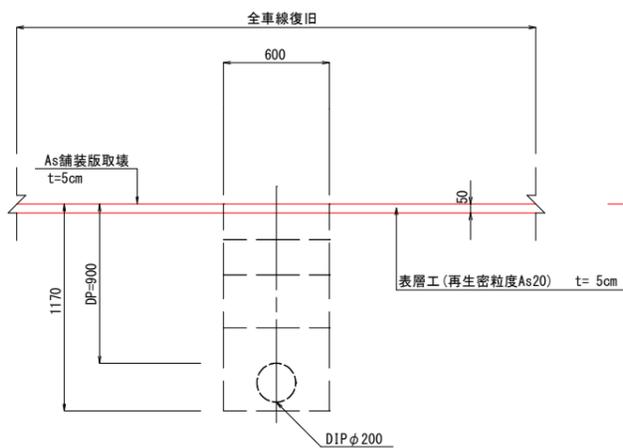
市道部本復旧工
S=1:20

市道横断部本復旧工
(配水管)
S=1:20

市道横断部本復旧工
(給水管)
S=1:20

(市道部)

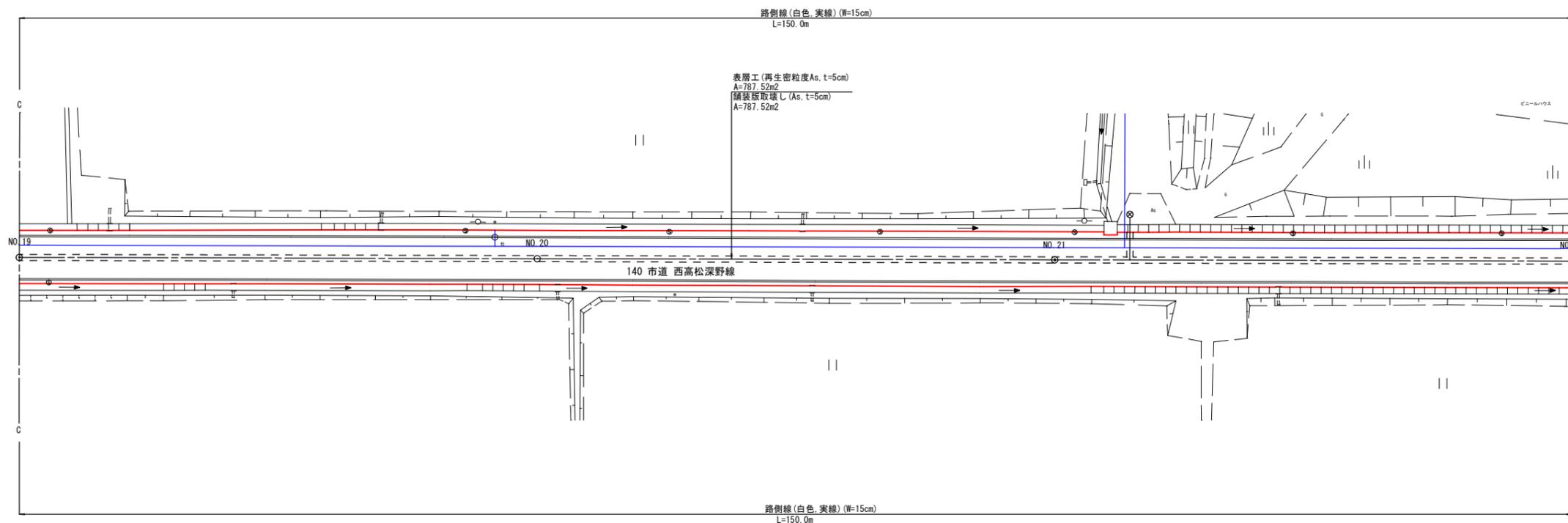
- 舗装切断(As, t=5cm) L=5.2m
- 舗装版取壊し(As, t=5cm) A=753.81+359.17+422.71=1535.7m²
- 不陸整正(車道, 補材9~12cm) A=1535.7m²
- 表層工(再生密粒度As20, t=5cm) A=1535.7m²
- 路側線(白色実線, W=15cm) L=148.8+148.8+67.1+66.7+82.9+82.9=597.2m



令和7年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
舗装展開図-1			
縮尺	図示	図面番号	22 / 39
測量		主任技術者	
設計	日栄地質測量設計㈱	主任技術者	三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

舗装展開図-2

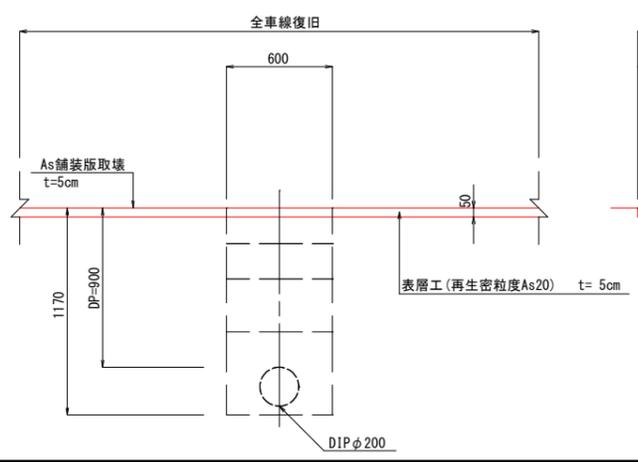
S=1:250



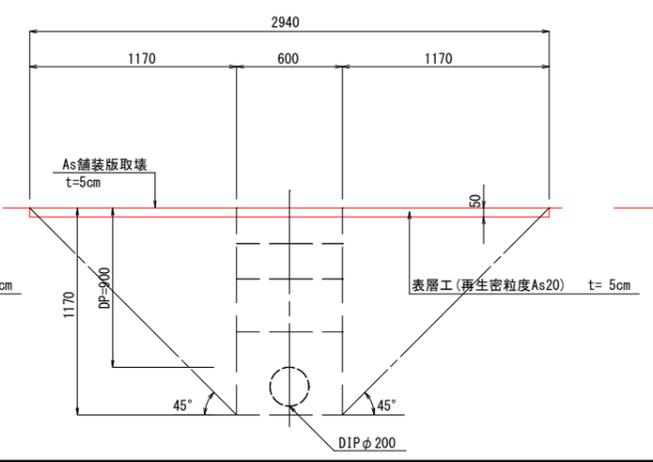
(市道部)

舗装版取壊 L (As, t=5cm)	A=787.5m ²
不陸整正 (車道, 補充材9~12cm)	A=787.5m ²
表層工 (再生密粒度As20, t=5cm)	A=787.5m ²
路側線 (白色実線, W=15cm)	L=150.0+150.0=300.0m

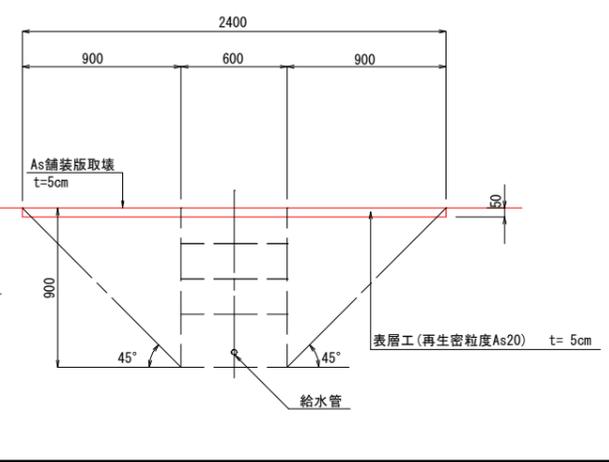
市道部本復旧工 S=1:20



市道横断部本復旧工 (配水管) S=1:20



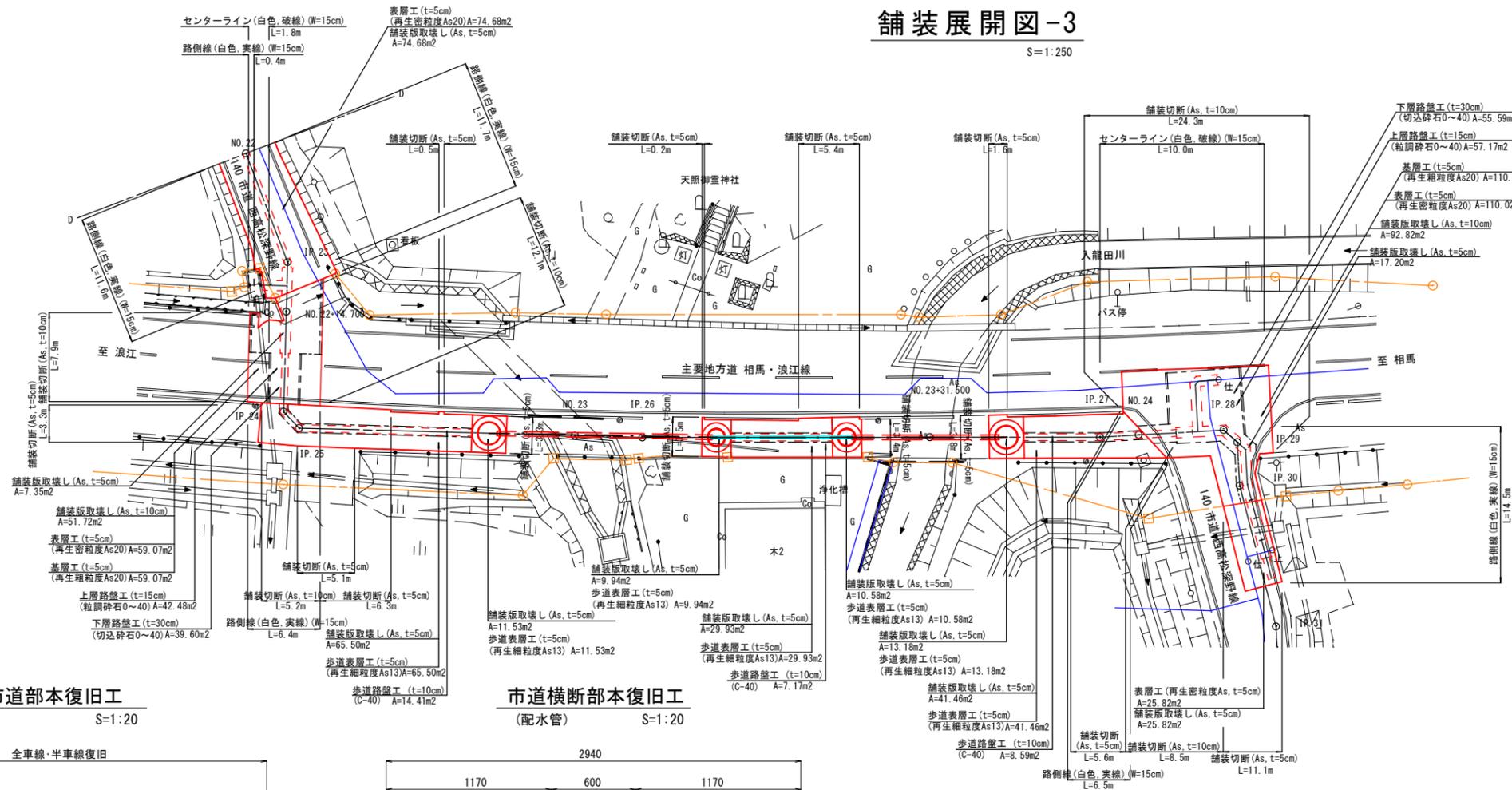
市道横断部本復旧工 (給水管) S=1:20



令和7年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
舗装展開図-2			
縮尺	図示	図面番号	23 / 39
測量		主任技術者	
設計	日米地質測量設計㈱	主任技術者	三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

舗装展開図-3

S=1:250

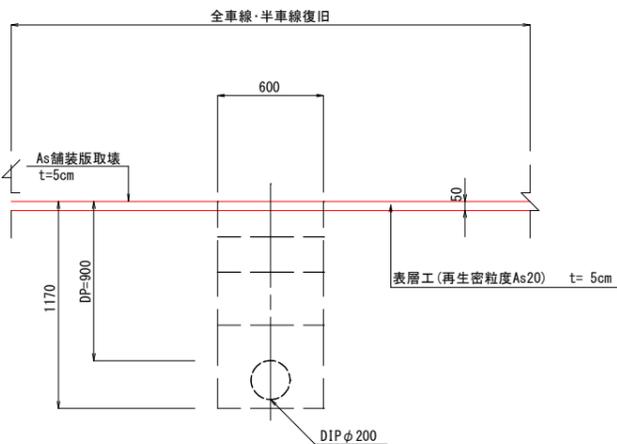


市道部本復旧工

S=1:20

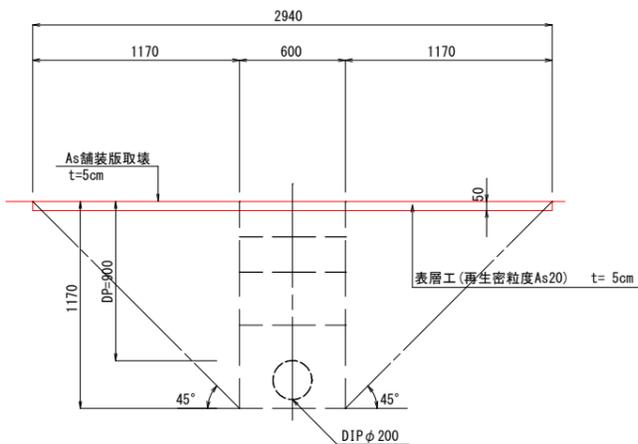
市道横断部本復旧工

(配水管) S=1:20



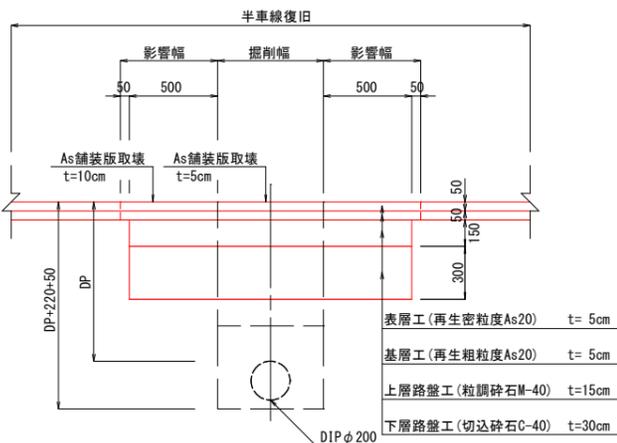
県道車道部本復旧工

S=1:20



県道車道横断部本復旧工

(配水管) S=1:20

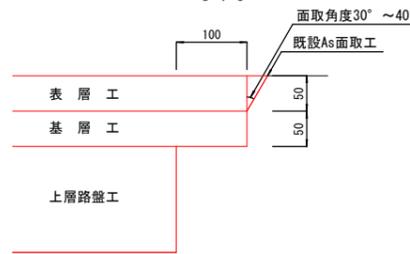


県道車道横断部本復旧工

(配水管) S=1:20

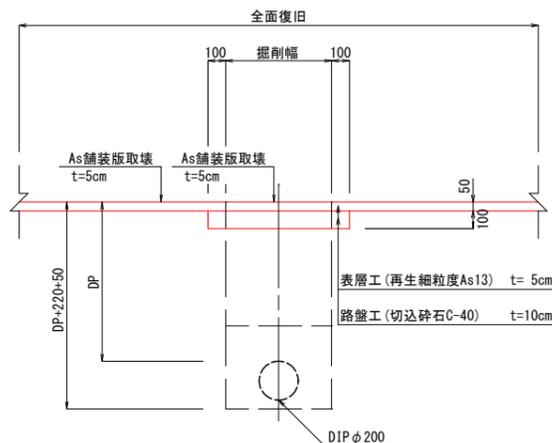
既設As面取工断面図

S=1:5



県道歩道部本復旧工

S=1:20

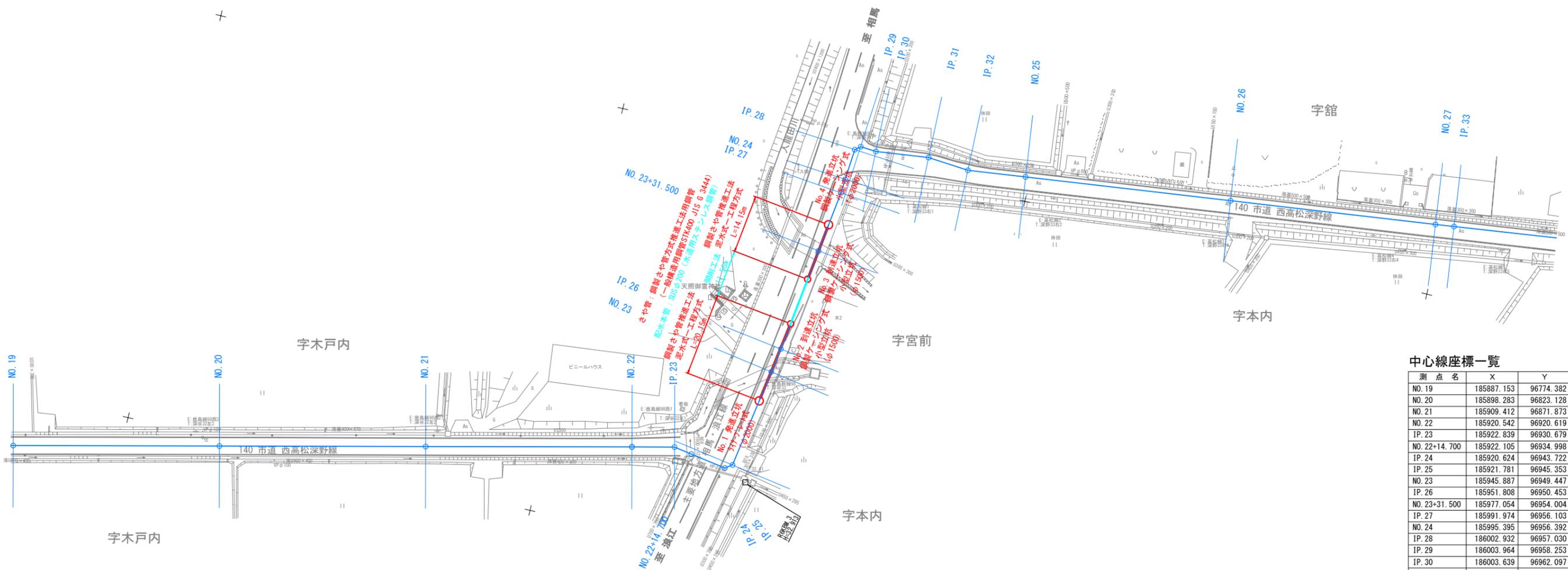


(市道部)	舗装切断 (As, t=5cm)	L=11.1m
	舗装取壊し (As, t=5cm)	A=74.68+25.82=100.5m ²
	不陸整正 (車道, 補充材9~12cm)	A=100.5m ²
	表層工 (t=5cm) (再生密粒度As20)	A=74.68+25.82=100.5m ²
(県道歩道部)	舗装切断 (As, t=5cm)	L=3.3+6.3+5.1+0.5+3.3+3.5+0.2+5.4+3.8+1.6+5.6+42.0m
	舗装取壊し (As, t=5cm)	A=65.50+11.53+9.94+10.58+13.18+29.93+41.46=182.1m ²
	機械掘削	V=30.2 × 0.1=3.0m ³
	不陸整正 (歩道, 補充材9~12cm)	A=182.1-30.2=151.9m ²
	歩道路盤工 (t=10cm) (切込砕石0~40)	A=14.41+7.17+8.59=30.2m ²
	歩道表層工 (t=5cm) (再生粗粒度As13)	A=65.50+11.53+9.94+10.58+13.18+29.93+41.46=182.1m ²
(県道車道部)	舗装切断 (As, t=10cm)	L=24.3+8.5=32.8m
	既設As面取工	L=24.3+8.5=32.8m
	舗装取壊し (As, t=5cm)	A=17.20+17.2m ²
	舗装取壊し (As, t=10cm)	A=92.82+92.8m ²
	機械掘削	V=17.2 × 0.05+55.6 × 0.30+57.2 × 0.15=26.1m ³
	不陸整正 (車道, 補充材9~12cm)	A=110.0-57.2=52.8m ²
	下層路盤工 (t=30cm) (切込砕石0~40)	A=55.59+55.6m ²
	上層路盤工 (t=15cm) (粒調砕石0~40)	A=57.17+57.2m ²
	基層工 (t=5cm) (再生粗粒度As20)	A=110.02=110.0m ²
	表層工 (t=5cm) (再生密粒度As20)	A=110.02=110.0m ²
(県道車道部) ※夜間工事	舗装切断 (As, t=10cm)	L=5.2+7.9+12.1=25.2m
	既設As面取工	L=5.2+7.9+12.1=25.2m
	舗装取壊し (As, t=5cm)	A=7.35+7.4m ²
	舗装取壊し (As, t=10cm)	A=51.72+51.7m ²
	機械掘削	V=7.4 × 0.05+39.6 × 0.30+42.5 × 0.15=18.6m ³
	不陸整正 (車道, 補充材9~12cm)	A=59.1-42.5=16.6m ²
	下層路盤工 (t=30cm) (切込砕石0~40)	A=39.60+39.6m ²
	上層路盤工 (t=15cm) (粒調砕石0~40)	A=42.48+42.5m ²
	基層工 (t=5cm) (再生粗粒度As20)	A=59.07+59.1m ²
	表層工 (t=5cm) (再生密粒度As20)	A=59.07+59.1m ²
(市道部)	路側線 (白色, 実線) (W=15cm)	L=11.6+11.7+7.5=30.8m
(県道部)	路側線 (白色, 実線) (W=15cm)	L=0.4+6.4+6.5+7.0=20.3m
	センターライン (白色, 破線) (W=15cm)	L=1.8+10.0=11.8m



令和7年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
舗装展開図-3			
縮尺	図示	図面番号	24 / 39
測量		主任技術者	
設計	日米地質測量設計㈱	主任技術者	三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

位置図 S=1:500 (A1)
S=1:1000 (A3)



中心線座標一覧

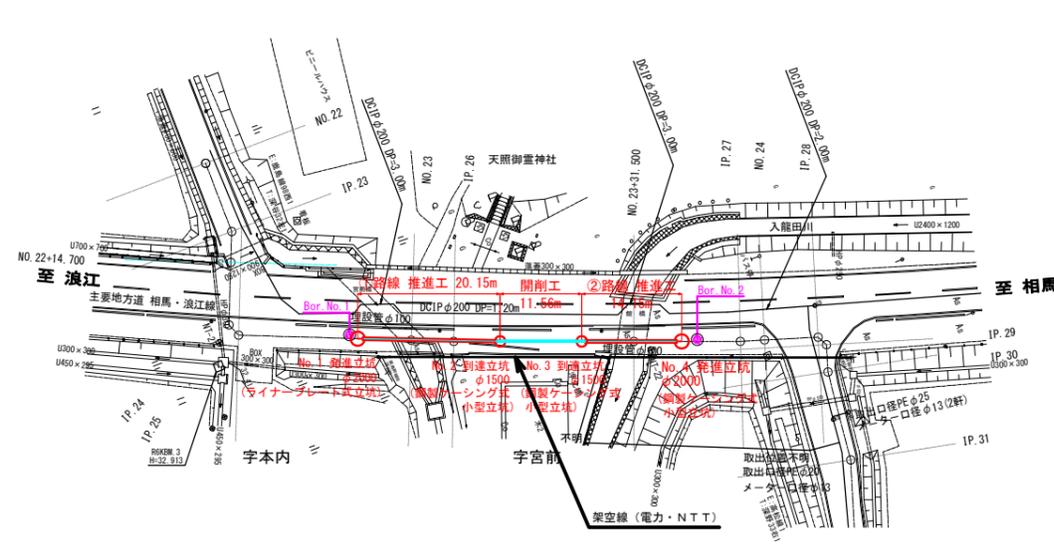
測点名	X	Y
NO. 19	185887.153	96774.382
NO. 20	185898.283	96823.128
NO. 21	185909.412	96871.873
NO. 22	185920.542	96920.619
IP. 23	185922.839	96930.679
NO. 22+14.700	185922.105	96934.998
IP. 24	185920.624	96943.722
IP. 25	185921.781	96945.353
NO. 23	185945.887	96949.447
IP. 26	185951.808	96950.453
NO. 23+31.500	185977.054	96954.004
IP. 27	185991.974	96956.103
NO. 24	185995.395	96956.392
IP. 28	186002.932	96957.030
IP. 29	186003.964	96958.253
IP. 30	186003.639	96962.097
IP. 31	186005.077	96974.892
IP. 32	186004.234	96984.858
NO. 25	186005.804	96998.871
NO. 27	186016.939	97098.249
IP. 33	186017.443	97102.743

令和7年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
位置図			
縮尺	S=1:500	図面番号	25 / 39
測量	日栄地質測量設計㈱	07.12.19	主任技術者
設計	日栄地質測量設計㈱	07.12.19	主任技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

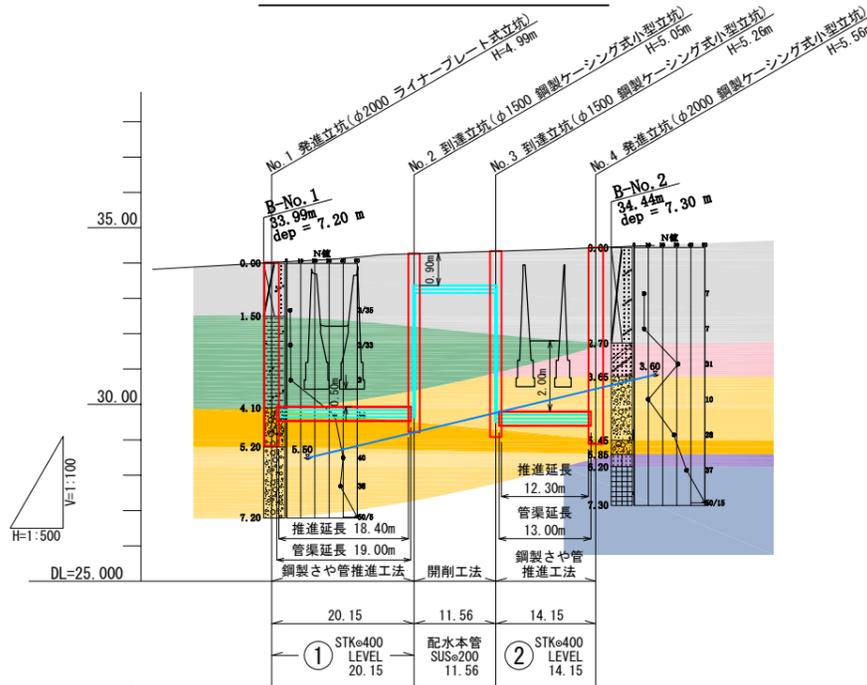
半管推進 (推進管 L=1.20m)

鋼製さや管工法 泥水式

平面図 S=1:500 (A1)
S=1:1000 (A3)



縦断面図 V=1:100
H=1:500



地盤高 (m)	34.01	34.27	34.34	34.44
土被り (m)	4.07 (4.21)	4.33 (4.47)	4.54 (4.68)	4.64 (4.78)
管底高 (m)	29.539 (29.588)	29.539 (29.588)	29.405 (29.454)	29.405 (29.454)
追加距離 (m)	0.00	20.15	31.71	45.86
単距離 (m)	0.00	20.15	11.56	14.15
測点	NO.23-7.59	NO.23-15.96	NO.23-24.12	NO.24-11.70

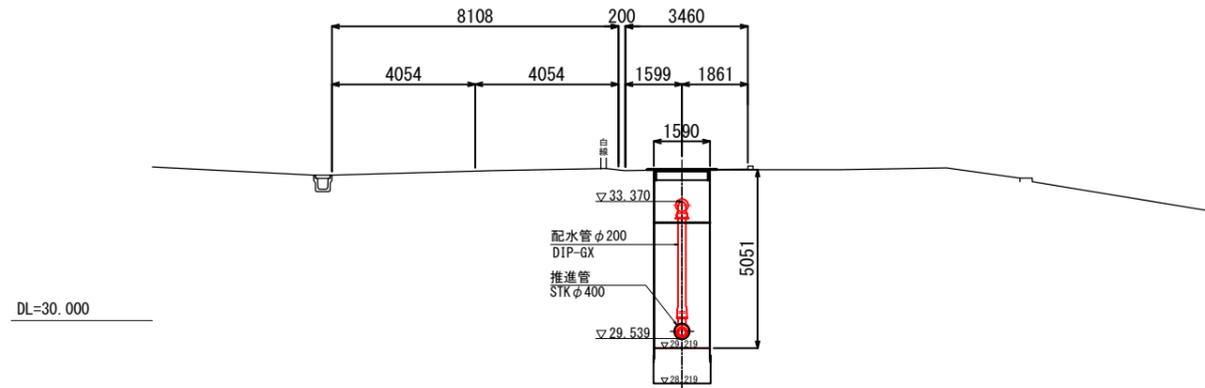
地質層序表

地質年代	記号	地層名	確認層厚 (m)	N値 (設計時値)	記事
現世	bn	盛土	1.50~2.70	3~7 (5)	表面GL-0.05mまでアスファルトで以深は、硬凝り砂を主体とする盛土から成る。砂粒子は細砂~中砂を主体とし、礫はφ20~30mm程度の亜角礫を主体とする。
第四紀	Ac	沖積層 粘性土	2.60	3 (3)	不均質な砂凝りシルトから成り、全体に細砂を混じる。また、部分的にφ30mm程度の亜角礫を混入する。粘性は中位程度で下部に従い砂分の含有率が多くなる。
	As	沖積層 砂質土	0.95	31 (31)	砂粒子不均一な細砂~中砂から成り、含水は中位程度である。全体にφ10~20mm程度の亜角礫を混入する。また、少量のシルト分を帯びるが粘性は弱い。※GL-3.60m (B-No. 2地点)にて自然水位を確認(無水掘り)
	Asg-B	沖積層 礫質土-B (玉石混じり)	1.10~1.80	10~34 (20)	φ10~30mm程度 (Max φ50mm)の亜角礫を主体とする玉石混じり砂凝りから成る。マトリクスは細砂~中砂を主体とし、全体的に締まりが密な状態である。コア長5~20cm程度の玉石を混入する。
新第三紀	Asg	沖積層 礫質土	0.40~2.00	38~50 (43)	φ10~30mm程度 (Max φ50mm)の亜角礫を主体とする砂凝りから成る。マトリクスは細砂~中砂を主体とし、含水は多い状態である。また、所々に少量の粘性を挟む。
	Ts-w	風化砂岩	0.35	36※ (36)	風化が進行し脆弱な風化砂岩から成る。コア形状は未固結の土砂状で指圧で潰せる程度の硬さ。
	Tm	泥岩	1.10	50/15 (100)	岩質・色調共に安定した泥岩から成る。コア形状は50cm程度の長棒状に採取され、回転軸はハンマーの軽打で砕ける程度の固結度である。

横断図 S=1:100

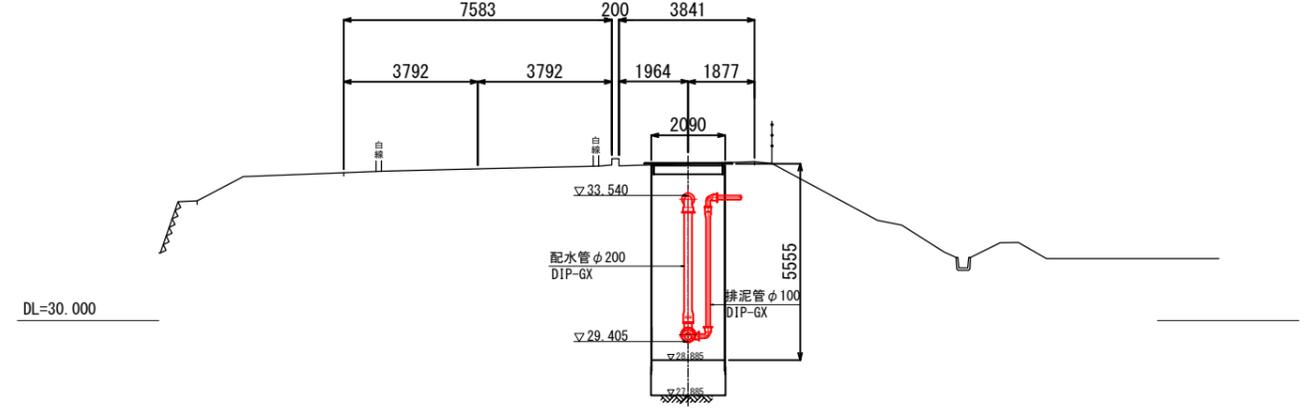
No. 2立坑

NO. 23+12.560
GH=34.27
FH=



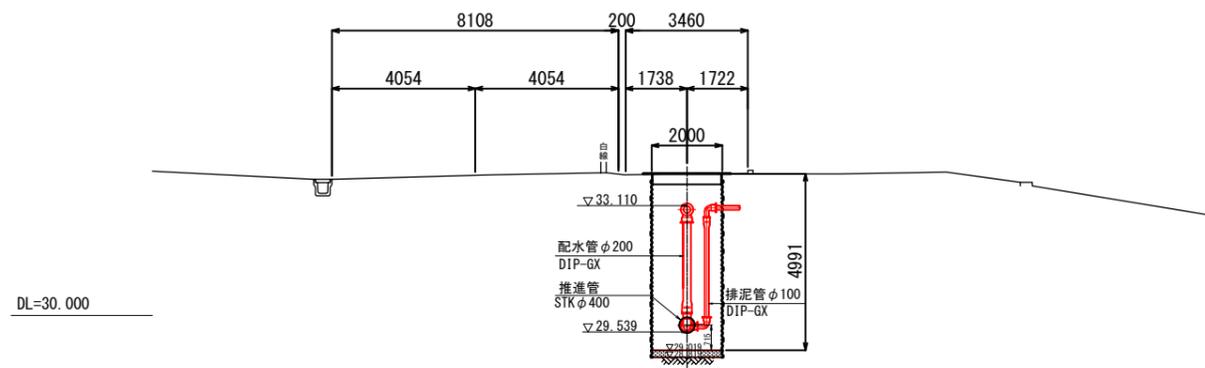
No. 4立坑

NO. 23+38.270
GH=34.44
FH=



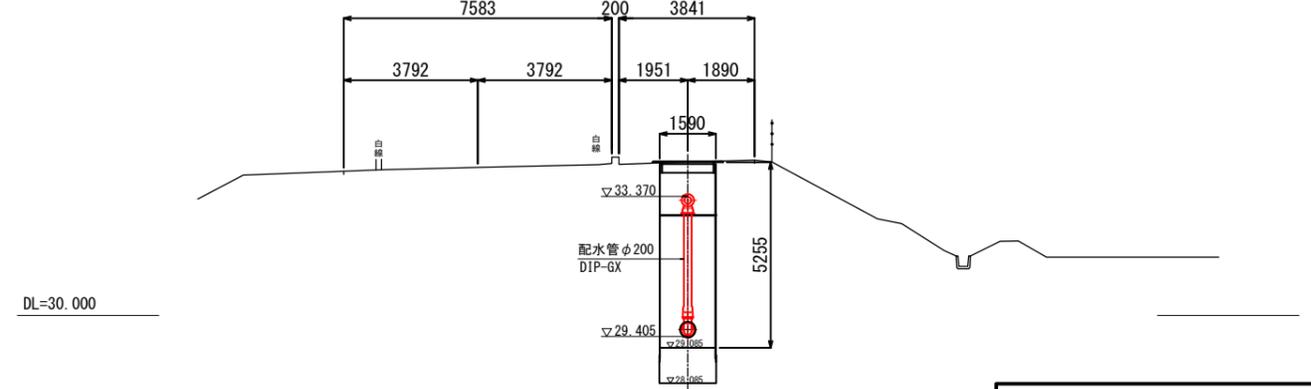
No. 1立坑

NO. 22+42.410
GH=34.01
FH=



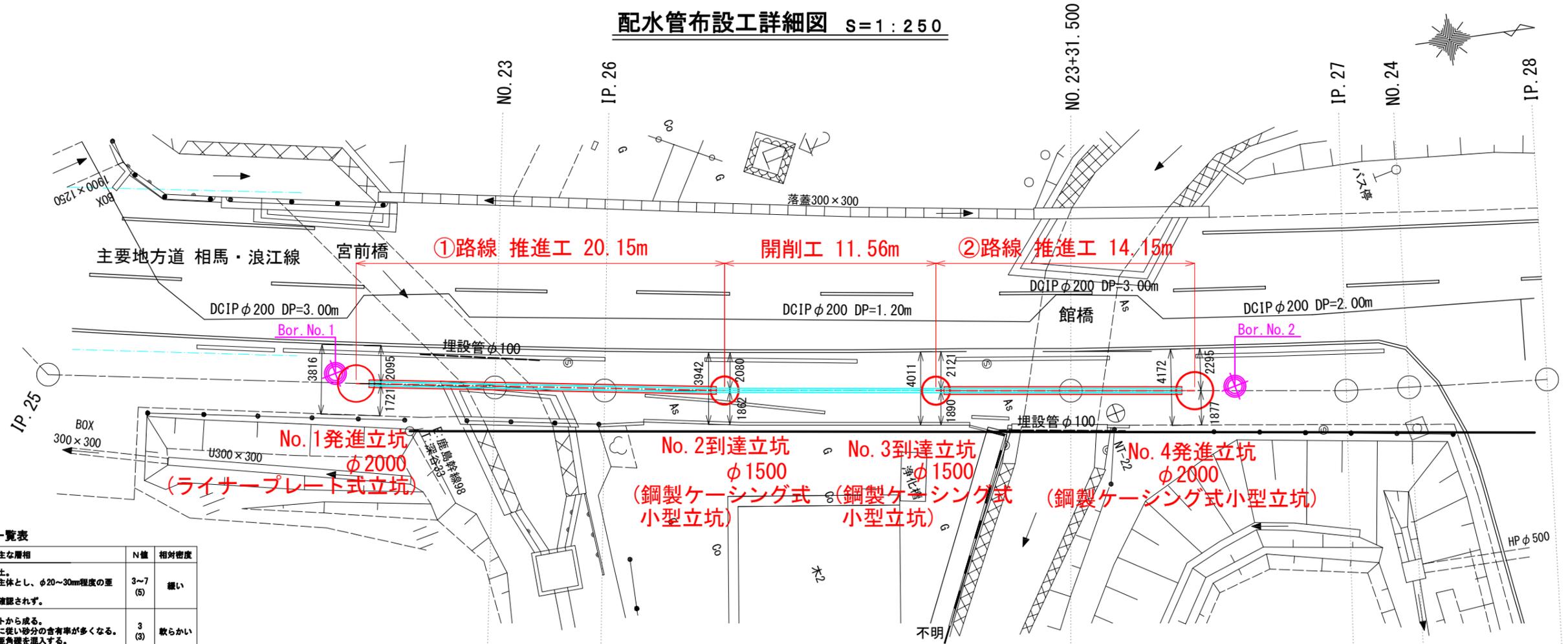
No. 3立坑

NO. 23+24.120
GH=34.34
FH=



令和 7 年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
横断図			
縮尺	S=1:100	図面番号	27 / 39
測量	日栄地質測量設計㈱	R7.12.19	主任技術者
設計	日栄地質測量設計㈱	R7.12.19	主任技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

配水管布設工詳細図 S=1:250



管路付近までの地質状況一覧表

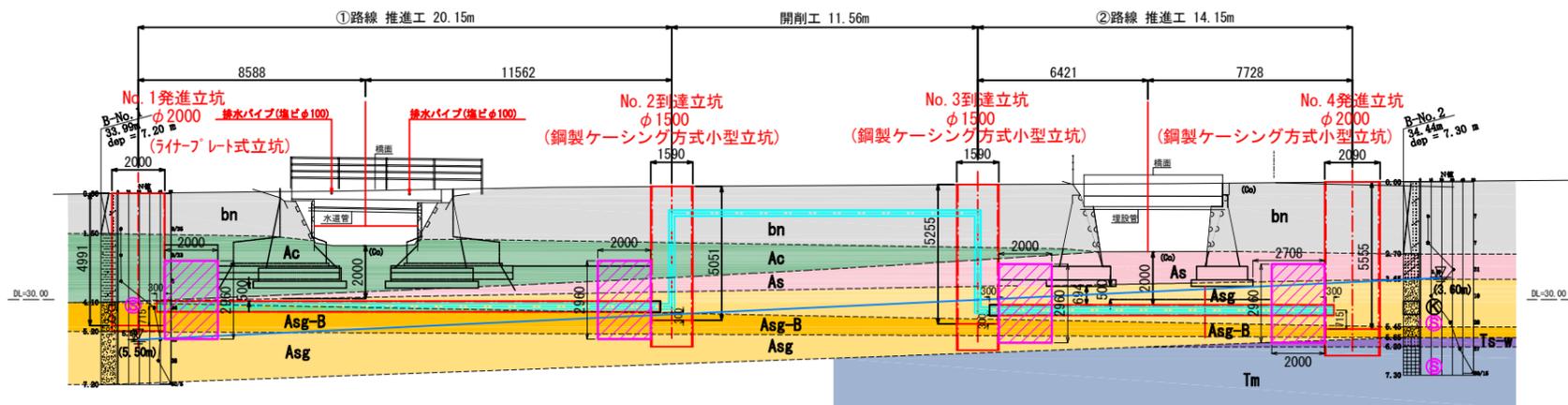
地層名	主な層相	N値	相対密度
盛土	・礫混じり砂から成る盛土。 ・砂粒子は細砂～中砂を主体とし、φ20～30mm程度の重角礫を混入する。 ※盛土層内に地下水位は確認されず。	3～7 (5)	緩い
粘性土	・不均一な砂混じりシルトから成る。 ・粘性は中位程度で下部に従い砂分の含有率が多くなる。 ・部分的にφ30mm程度の重角礫を混入する。	3 (3)	軟らかい
砂質土	・粒子不均一な砂混じりシルト質細中砂から成る。 ・全体にφ10～20mm程度の重角礫を混入する。 ※GL-3.60m (B-No. 2地点)にて自然水位を確認(無水掘り)	31 (31)	密な
礫質土-B (玉石混じり)	・φ10～30mm程度 (Maxφ50mm)の重角礫を主体とする玉石混じり砂礫から成る。 ・マトリクスは細砂～中砂を主体とし、全体に締まりが密な状態である。	10～34 (20)	中位 ～密な
礫質土	・φ10～30mm程度 (Maxφ50mm)の重角礫を主体とする砂礫から成る。 ・マトリクスは細砂～中砂を主体とし、含水が多い。 また、所々に少量の粘性を挟む。	38～50 (43)	密な

推定地質断面図 S=1:250

地質層序表

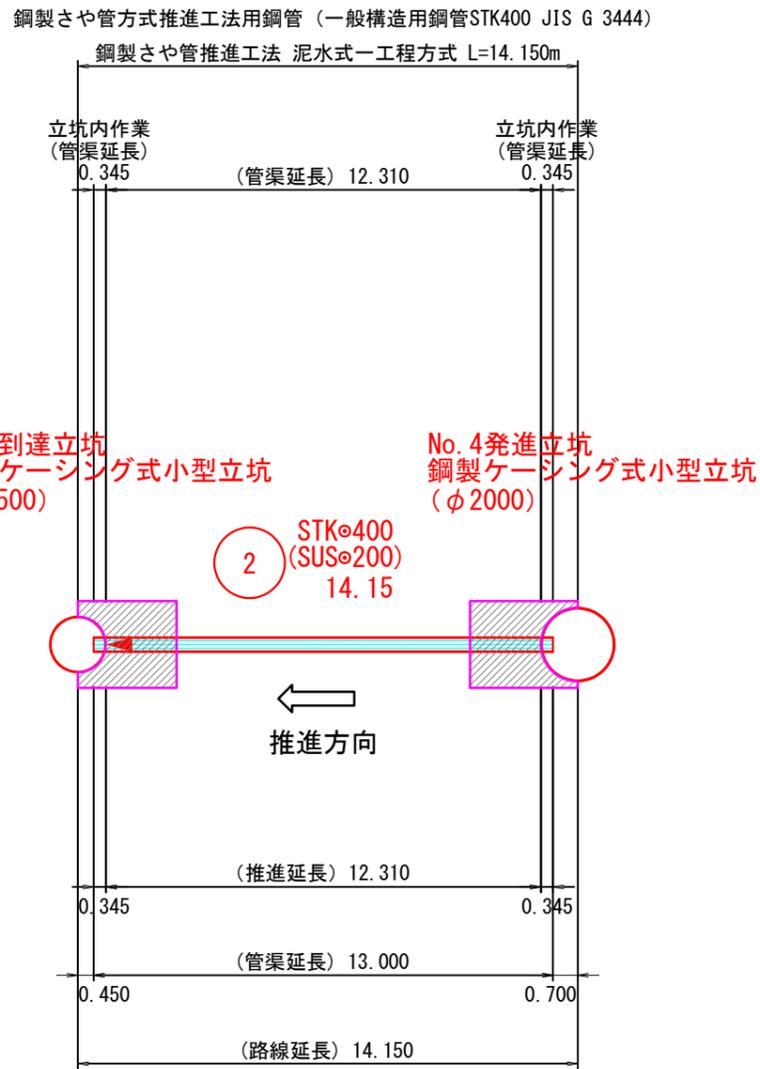
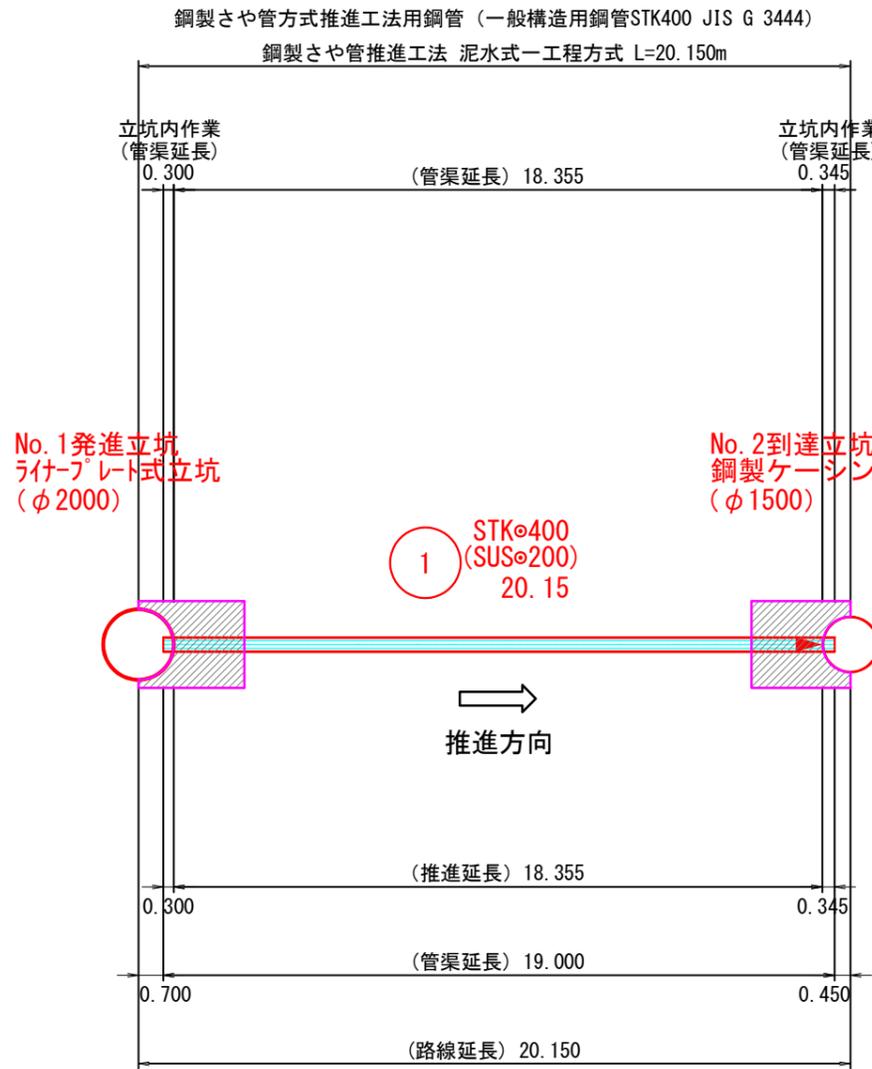
地質年代	記号	地層名	確認層厚 (m)	N値 (設計N値)	記号
現世	bn	盛土	1.50～2.70	3～7 (5)	表面GL-0.05mまでアスファルトで覆は、礫混じり砂を主体とする盛土から成る。砂粒子は細砂～中砂を主体とし、礫はφ20～30mm程度の重角礫を主体とする。
完新世	Ac	沖積層 粘性土	2.60	3 (3)	不均質な砂混じりシルトから成り、全体に細砂を混入する。また、部分的にφ30mm程度の重角礫を混入する。粘性は中位程度で下部に従い砂分の含有率が多くなる。
	As	沖積層 砂質土	0.95	31 (31)	砂粒子不均一な細砂～中砂から成り、含水は中位程度である。全体にφ10～20mm程度の重角礫を混入する。また、少量のシルト分を帯びるが粘性は弱い。※GL-3.60m (B-No. 2地点)にて自然水位を確認(無水掘り)
	Asg-B	沖積層 礫質土-B (玉石混じり)	1.10～1.80	10～34 (20)	φ10～30mm程度 (Maxφ50mm)の重角礫を主体とする玉石混じり砂礫から成る。マトリクスは細砂～中砂を主体とし、全体的に締まりが密な状態である。コア長5～20cm程度の玉石を混入する。
新第三紀	Asg	沖積層 礫質土	0.40～2.00	38～50 (43)	φ10～30mm程度 (Maxφ50mm)の重角礫を主体とする砂礫から成る。マトリクスは細砂～中砂を主体とし、含水は多い状態である。また、所々に少量の粘性を挟む。
	Ts-W	風化砂岩	0.35	36※ (36)	風化が進行し脆弱な風化砂岩から成る。コア形状は未固結の土砂状で指圧で潰せる程度の硬さ。
新第三紀	Tm	泥岩	1.10	50/15 (100)	岩質・色調共に安定した泥岩から成る。コア形状は50mm程度の長棒状に採取され、固結度はハンマーの軽打で砕ける程度の固結度である。

() : 設計N値を示す。
 — : 推定地層境界線
 ⊕ : 室内試験位置
 ⊖ : 現場透水試験位置
 ⊕ : 自然水位線
 ⊖ : 現増透水試験位置
 ※ : 貫入試験中30cm内で地層が変わった深度については補正N値を採用し、10cm毎の最小打撃回数3倍として推定した。

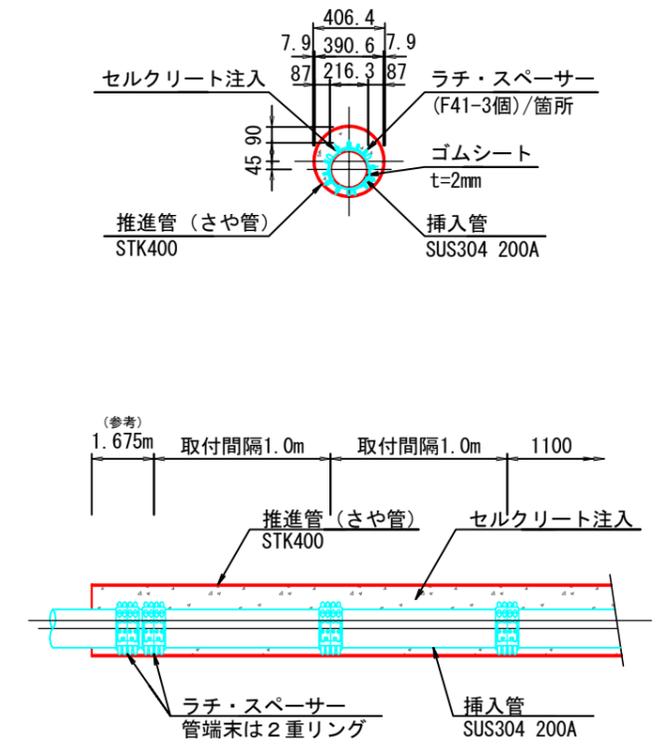


令和7年度	契約番号	第 2025000431 号
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託		
南相馬市原町区深野字木内 地内外		
配水管布設工詳細図、推定地質断面図		
縮尺	S=1:250 (A3)	図面番号 28 / 39
測量	日栄地質測量設計㈱ 07.12.19	主任 技術者
設計	日栄地質測量設計㈱ 07.12.19	主任 技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課		

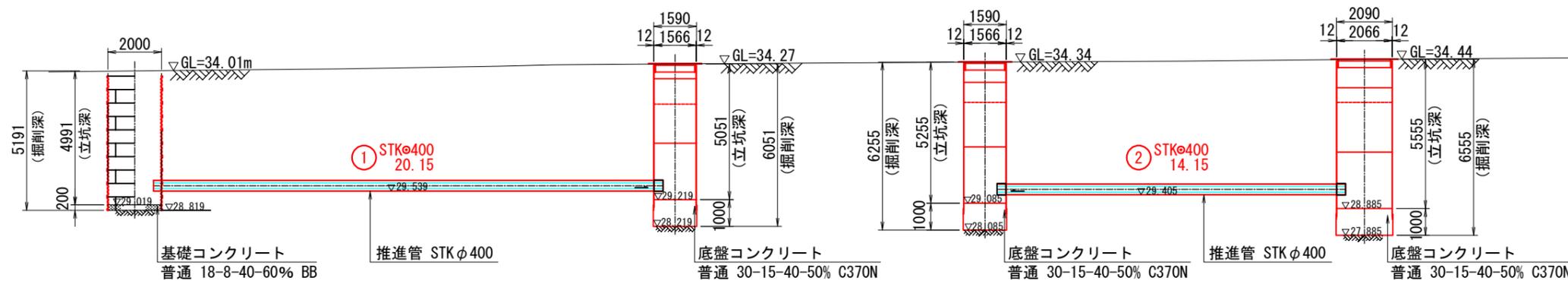
推進工事概要図 S=1:100



推進用金具設置標準図 S=1:20 (参考図)



推進工断面図 S=1:100



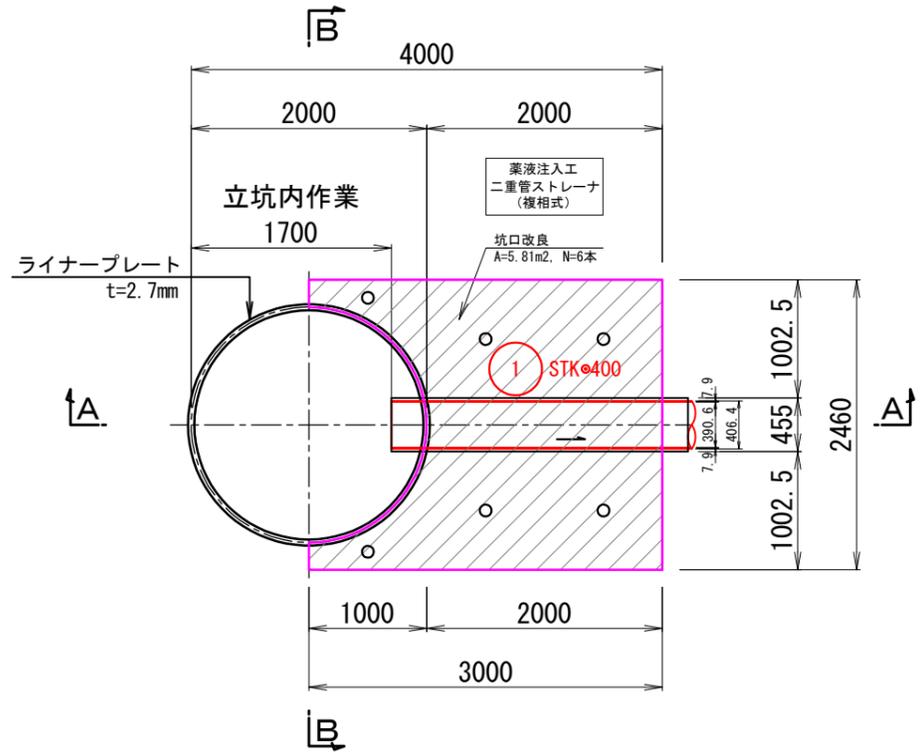
管路番号	
①	②

令和7年度	契約番号	第 2025000431 号
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託		
南相馬市原町区深野字本内 地内外		
推進工事概要図、推進工断面図		
縮尺	S=1:100	図面番号 29 / 39
測量	日栄地質測量設計㈱	R7.12.19 主任技術者
設計	日栄地質測量設計㈱	R7.12.19 主任技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課		

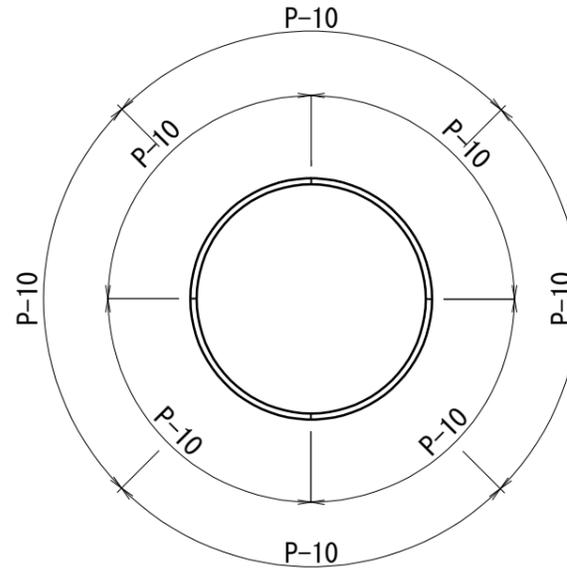
No. 1 発進立坑構造図・坑口改良工詳細図

S=1:30

平面図



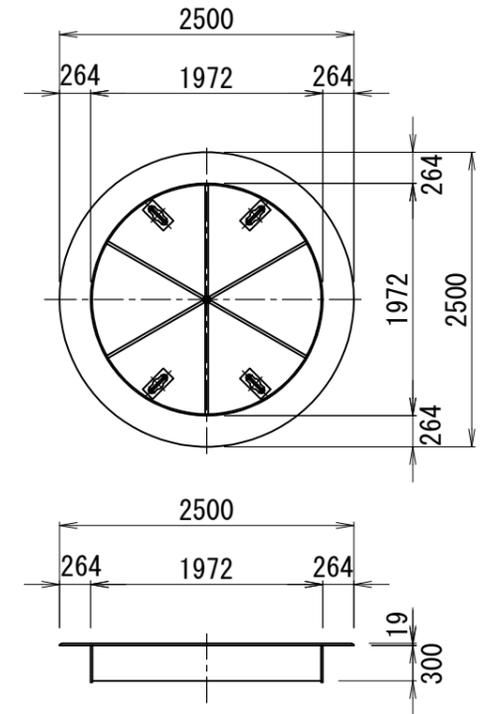
セクション構成図



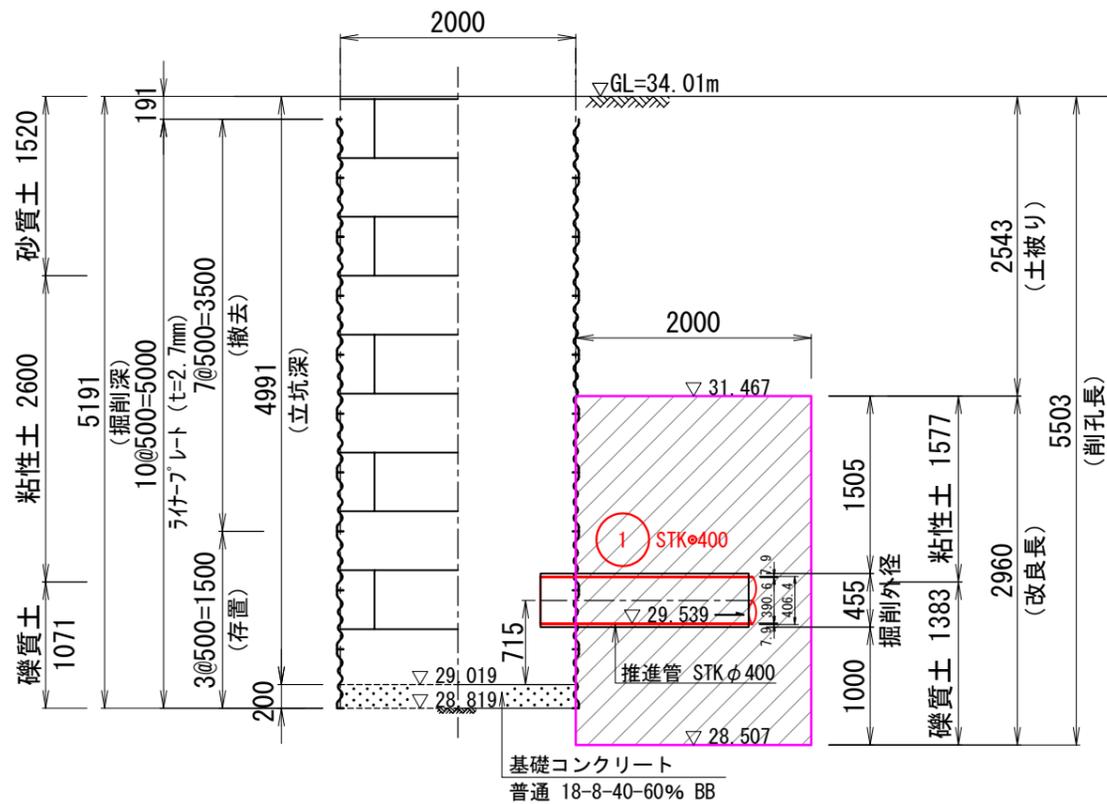
坑口部断面図



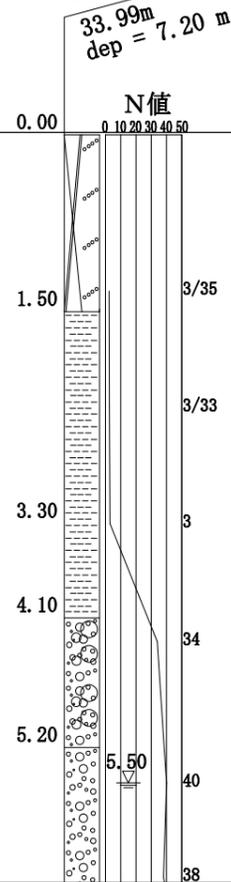
覆工板標準図
(参考)



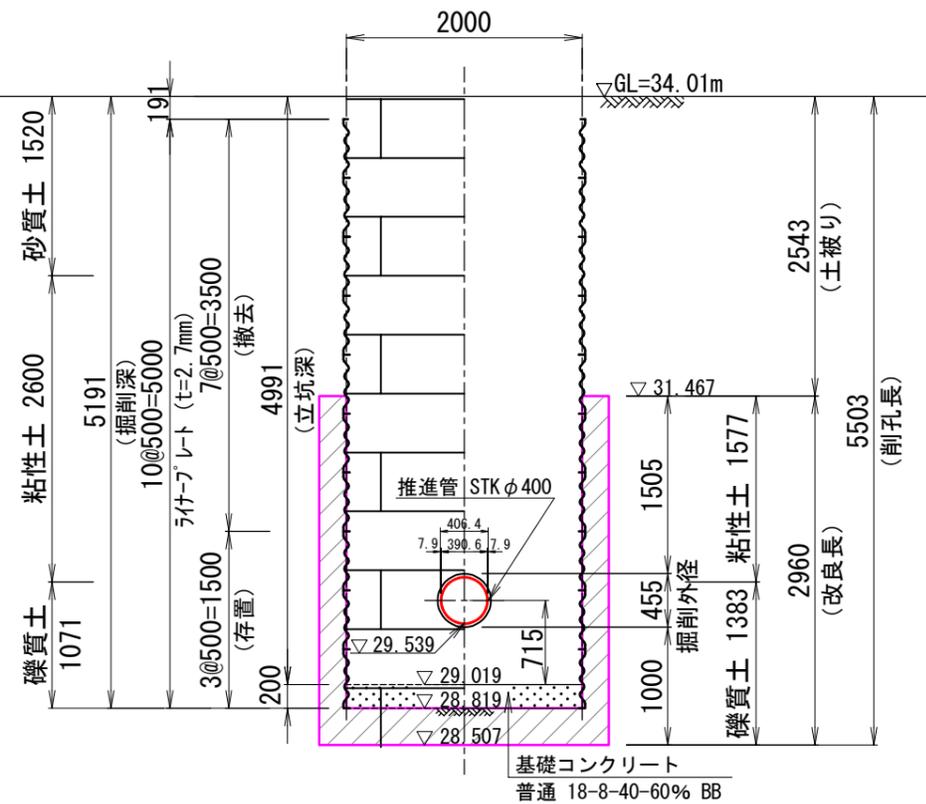
A-A断面



B-No. 1



B-B断面

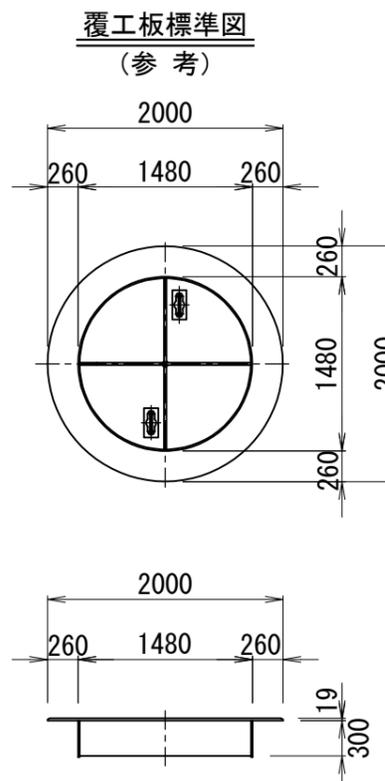
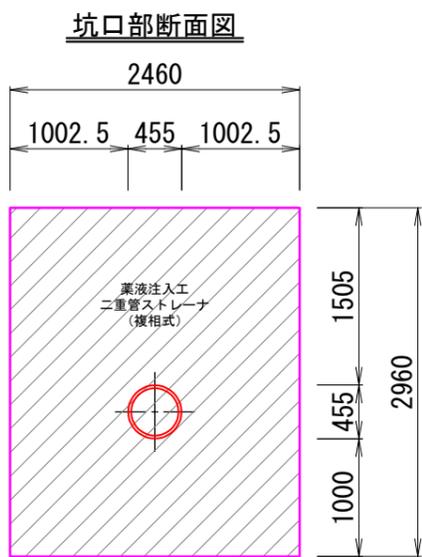
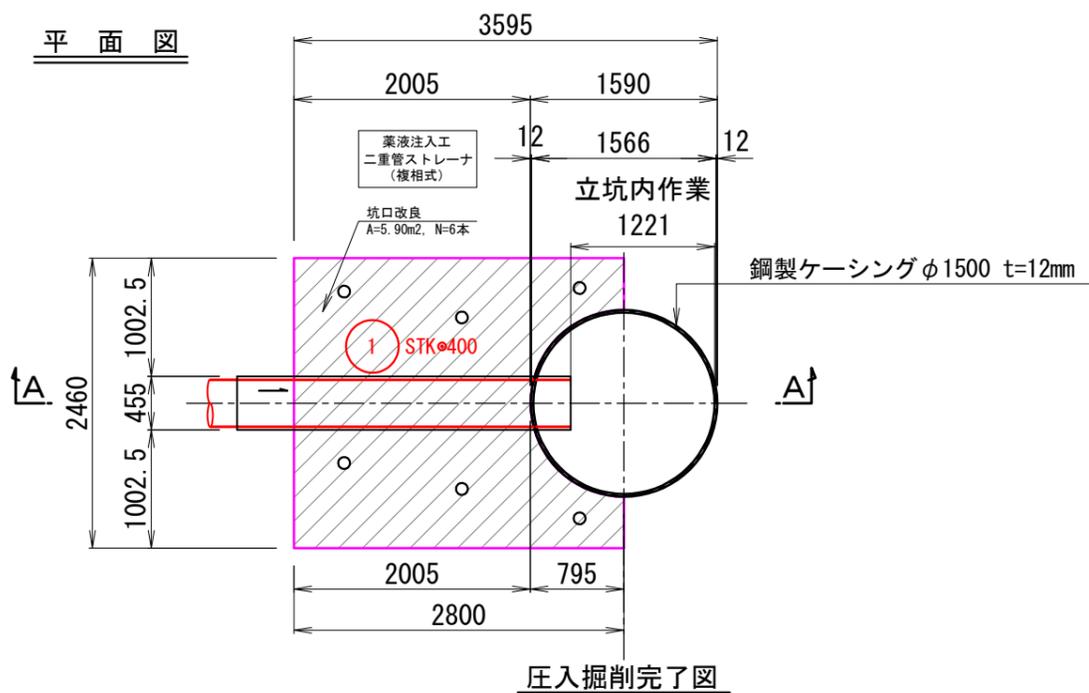


管路番号
1

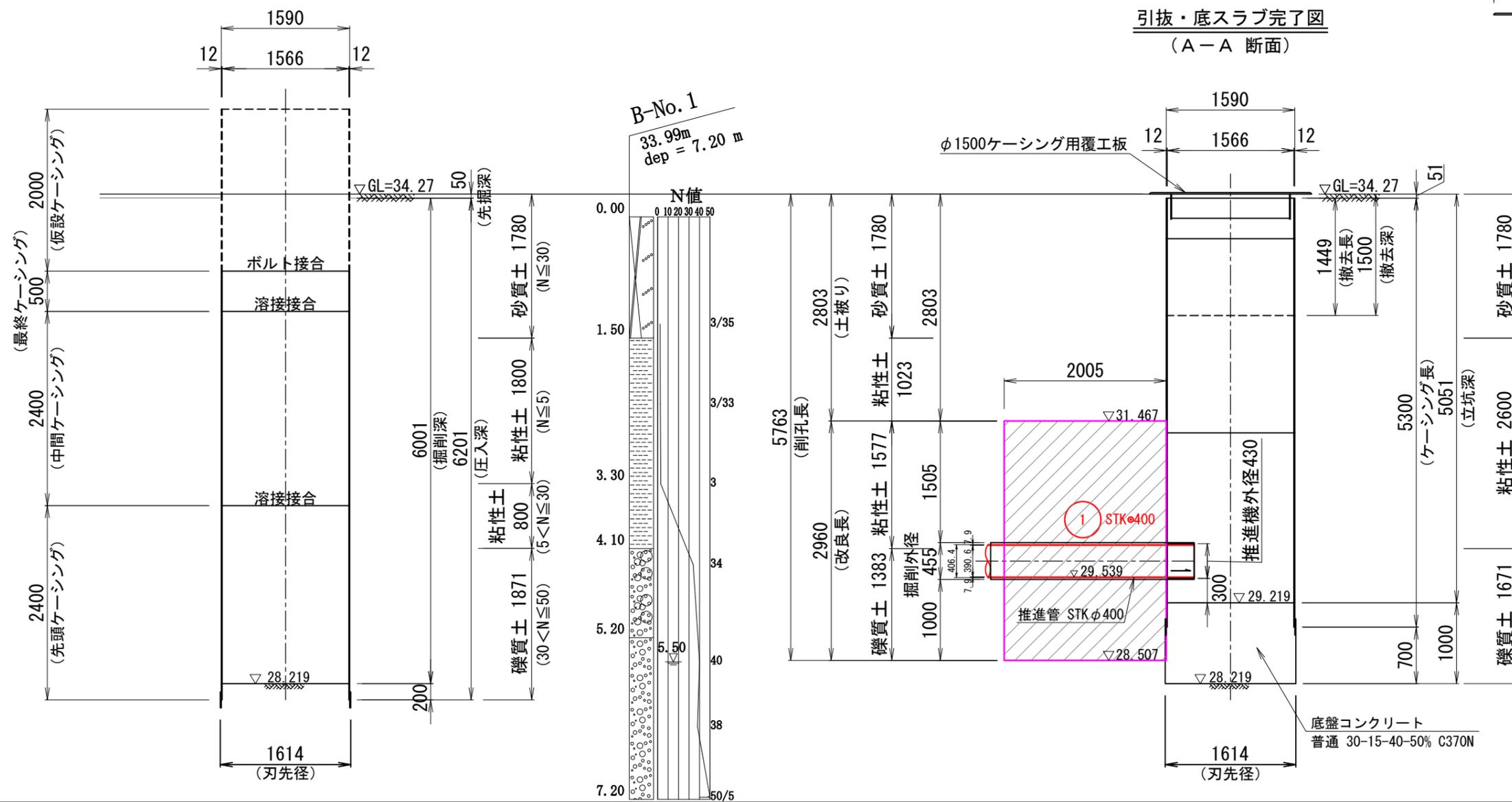
令和7年度	契約番号	第 2025000431 号
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託		
南相馬市原町区深野字本内 地内外		
No. 1 発進立坑構造図・坑口改良工詳細図		
縮尺	S=1:30	図面番号 30 / 39
測量	日栄地質測量設計株式会社	R7.12.18 主任技術者
設計	日栄地質測量設計株式会社	R7.12.18 主任技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課		

No. 2 到達立坑構造図・坑口改良工詳細図

S=1:30



引抜・底スラブ完了図 (A-A 断面)



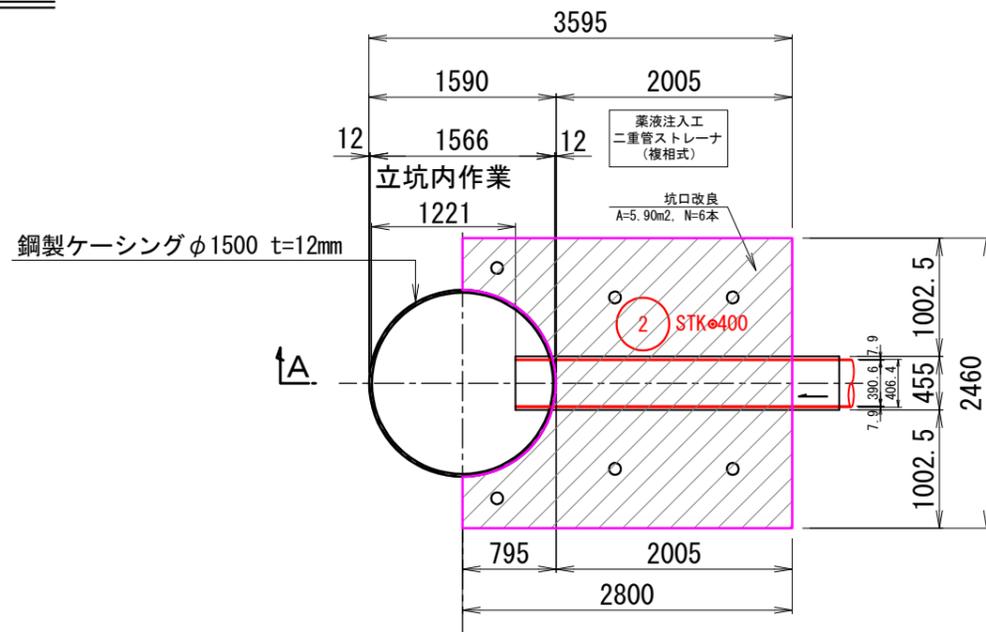
管路番号	
1	

令和 7 年度	契約番号	第 2025000431 号
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託		
南相馬市原町区深野字本内 地内外		
No. 2 到達立坑構造図・坑口改良工詳細図		
縮尺	S=1:30	図面番号 31 / 39
測量	日栄地質測量設計㈱	R7.12.19 主任技術者
設計	日栄地質測量設計㈱	R7.12.19 主任技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課		

No. 3 到達立坑構造図・坑口改良工詳細図

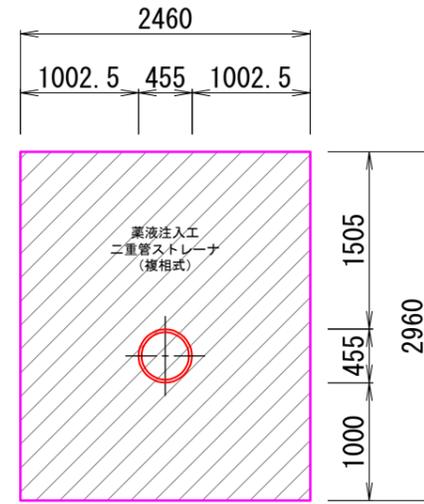
S=1:30

平面図



圧入掘削完了図

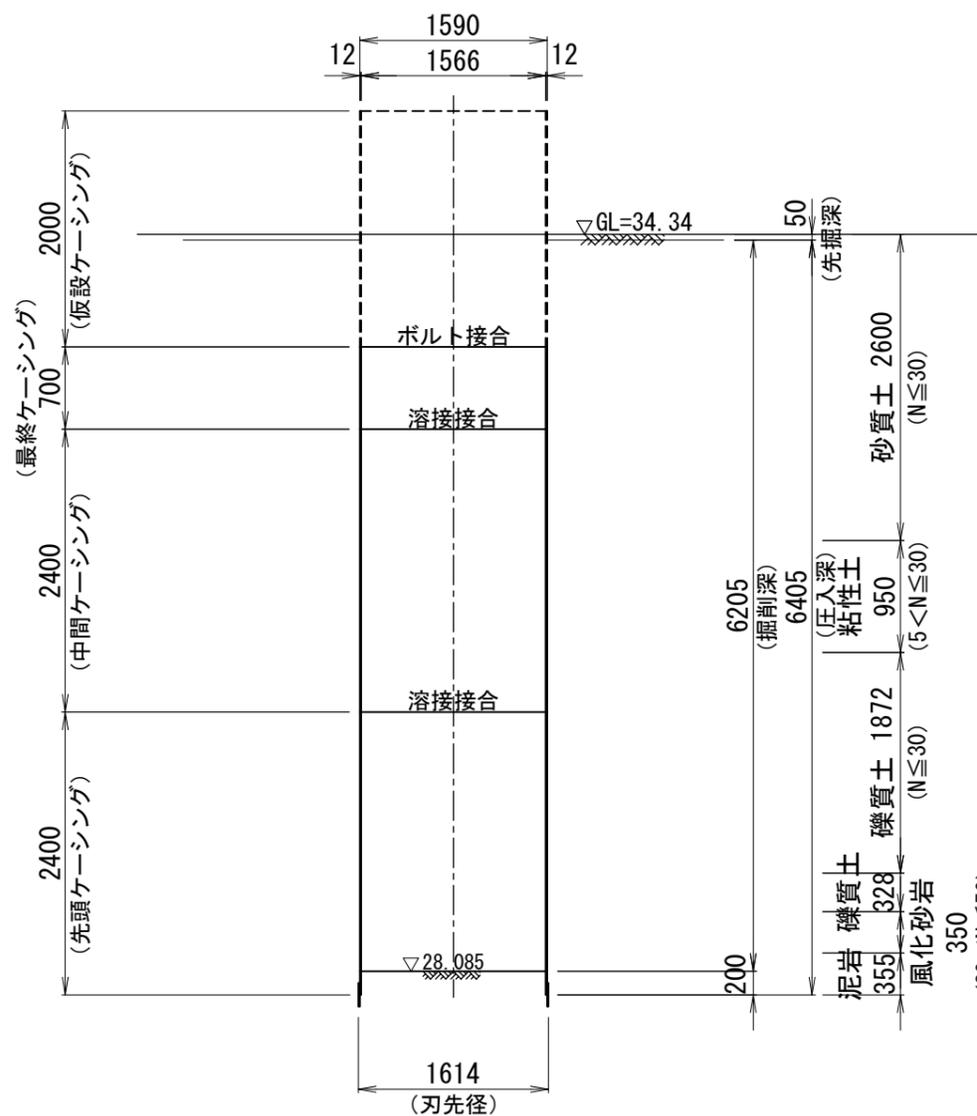
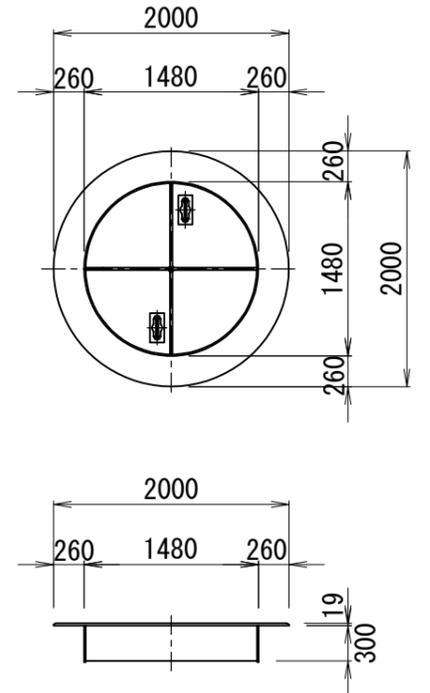
坑口部断面図



引抜・底スラブ完了図

(A-A 断面)

覆工板標準図 (参考)



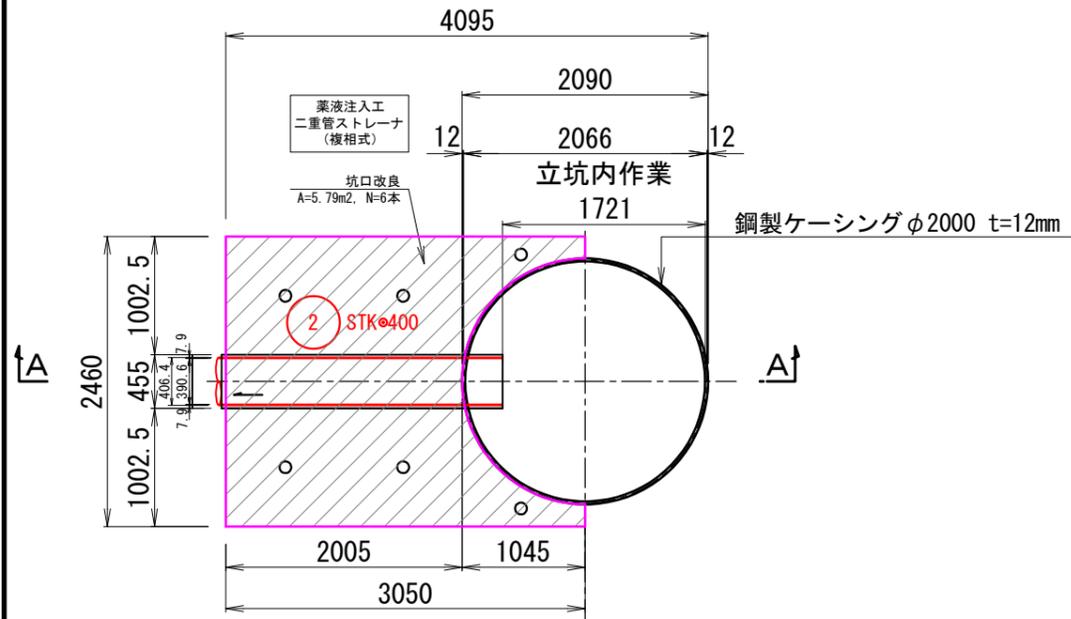
管路番号
2

令和7年度 契約番号 第 2025000431 号
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託
南相馬市原町区深野字本内 地内外
No.3 到達立坑構造図・坑口改良工詳細図
縮尺 S=1:30 図面番号 32 / 39
測量 日栄地質測量設計㈱ 07.12.19 主任技術者
設計 日栄地質測量設計㈱ 07.12.19 主任技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課

No. 4 発進立坑構造図・坑口改良工詳細図

S=1:30

平面図



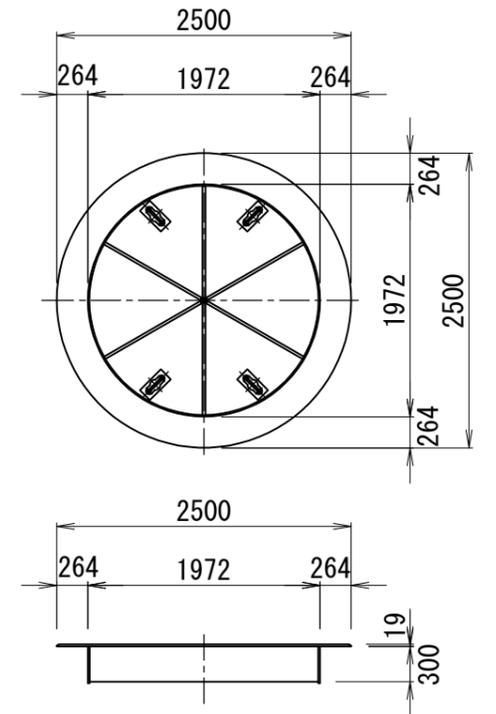
圧入掘削完了図

坑口部断面図



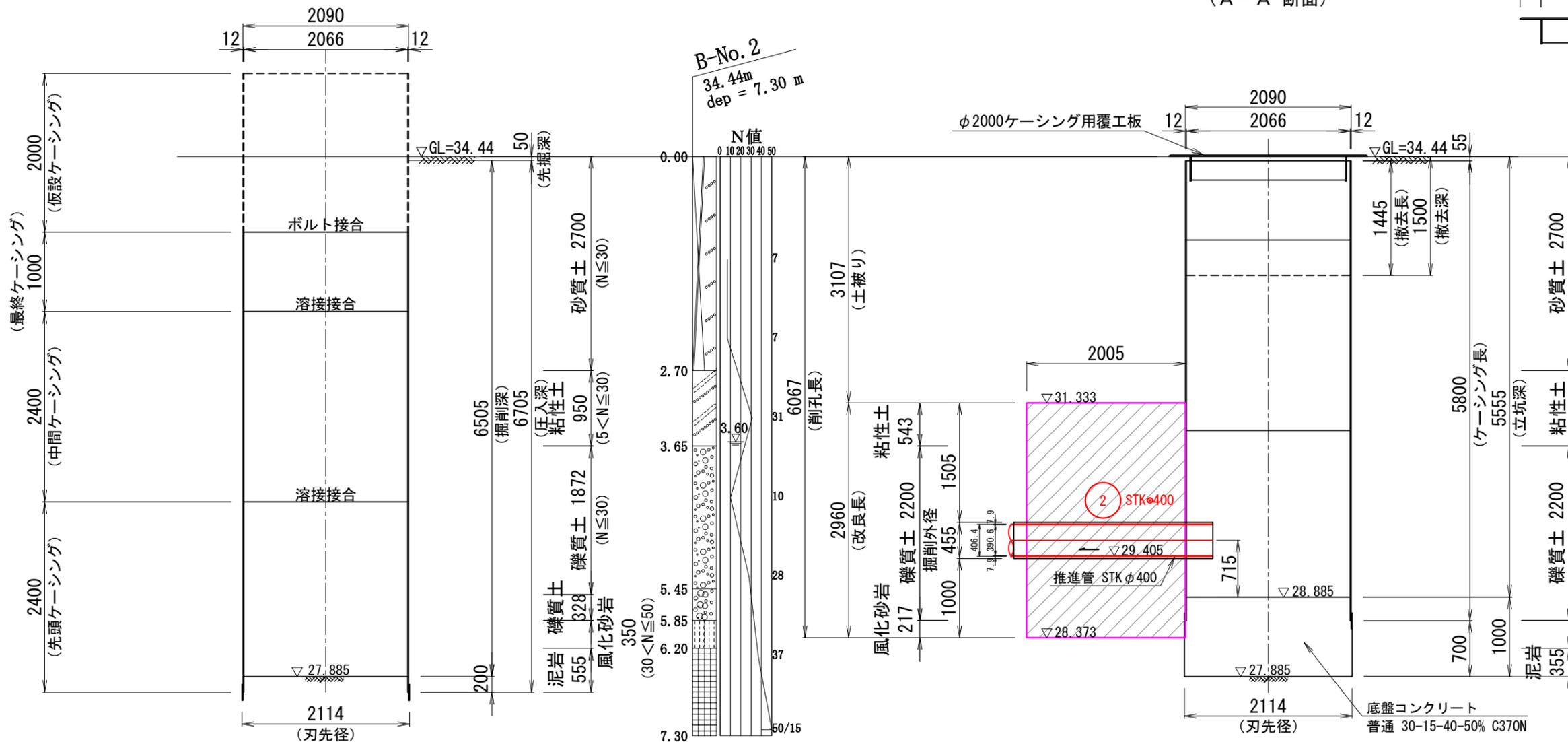
覆工板標準図

(参考)



引抜・底スラブ完了図

(A-A 断面)

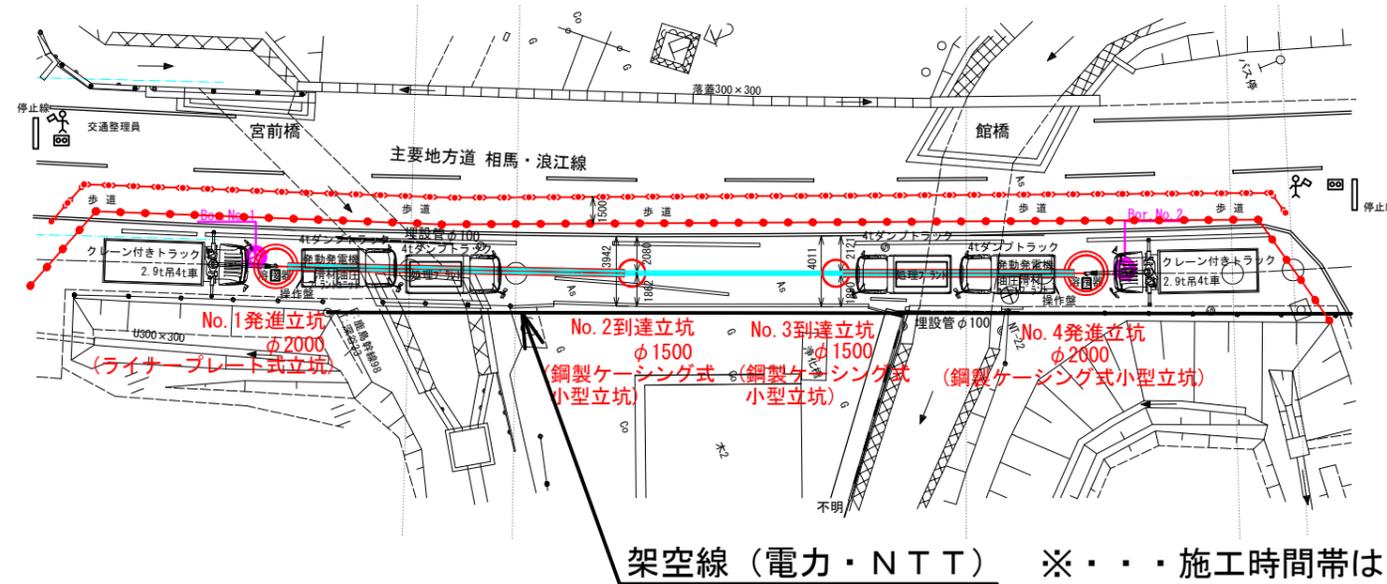


管路番号
2

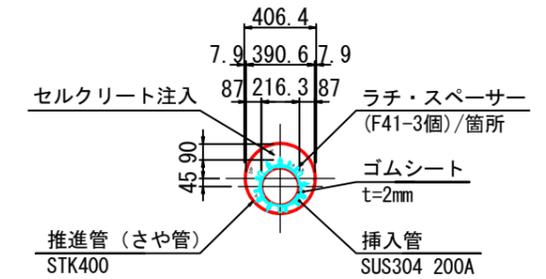
令和 7 年度	契約番号	第 2025000431 号
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託		
南相馬市原町区深野字本内 地内外		
No. 4 発進立坑構造図・坑口改良工詳細図		
縮尺	S=1:30	図面番号 33 / 39
測量	日栄地質測量設計㈱	R7.12.19 主任技術者
設計	日栄地質測量設計㈱	R7.12.19 主任技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課		

推進工仮設計画一般図(案) S=図示 (推進工事時)

平面図 S=1:200

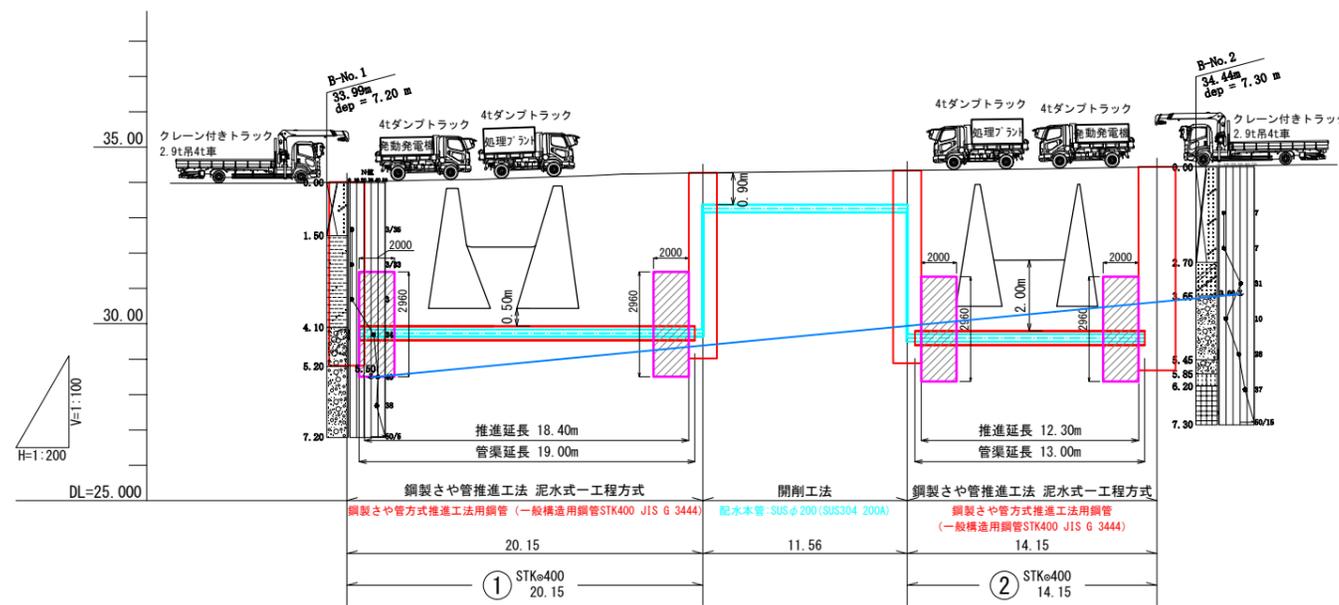


推進用金具設置標準図 S=1:20
(参考図)



※・・・施工時間帯は片側交互通行とし、歩道を確保する。
架空線 (電力・NTT) は、切断しないよう防護する。

縦断図 V=1:100
H=1:200

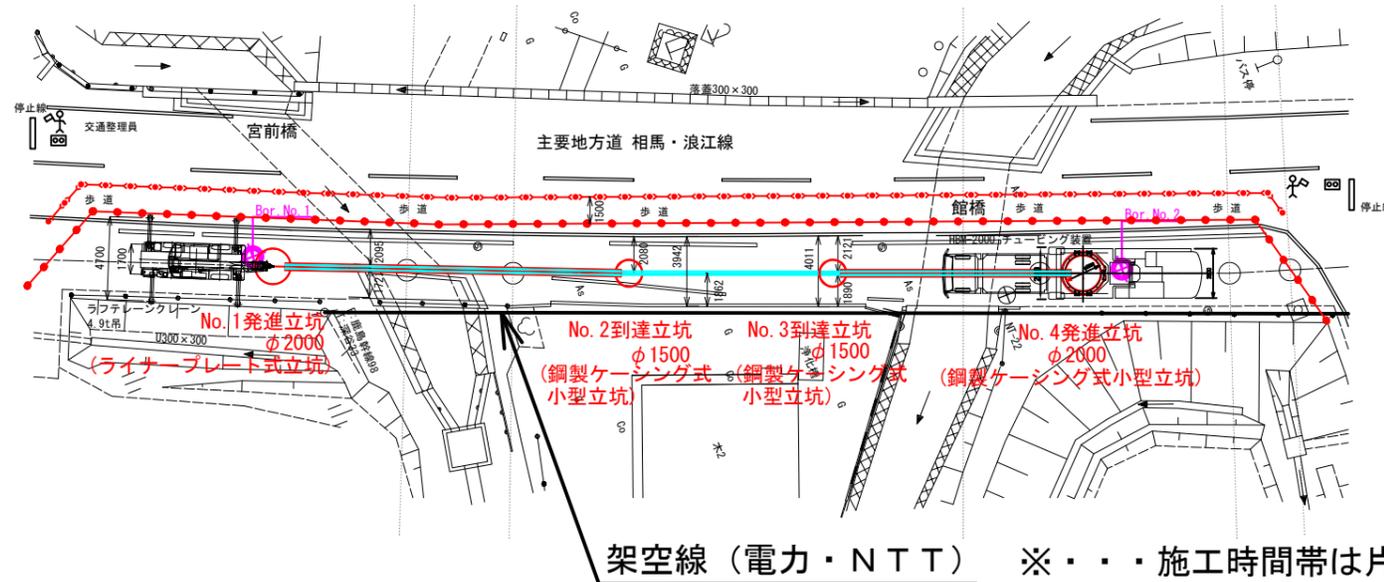


令和 7 年度	契約番号	第 2025000431 号
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託		
南相馬市原町区深野字本内 地内外		
推進工仮設計画一般図		
縮尺	図示	図面番号 34 / 39
測量	日栄地質測量設計㈱	R7.12.19 主任技術者
設計	日栄地質測量設計㈱	R7.12.19 主任技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課		

立坑築造工仮設計画一般図(案) S=図示

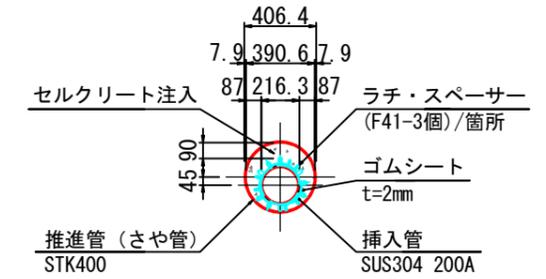
(立坑築造時)

平面図 S=1:200

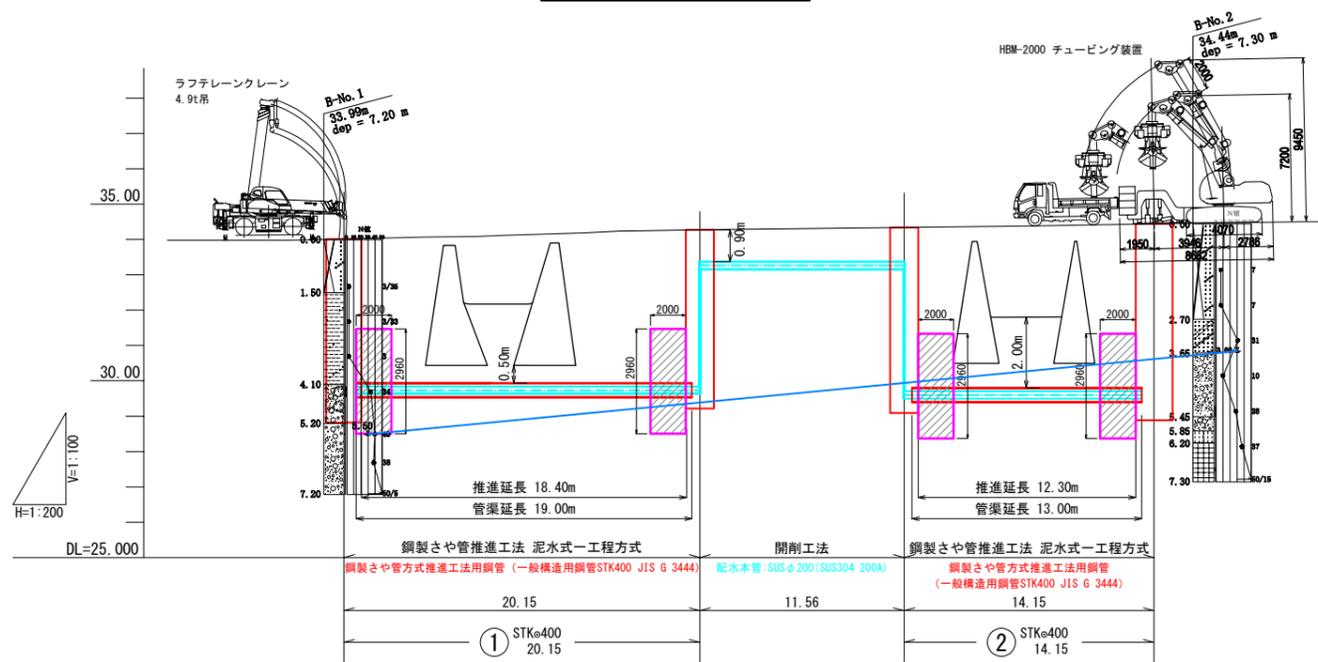


推進用金具設置標準図 S=1:20

(参考図)

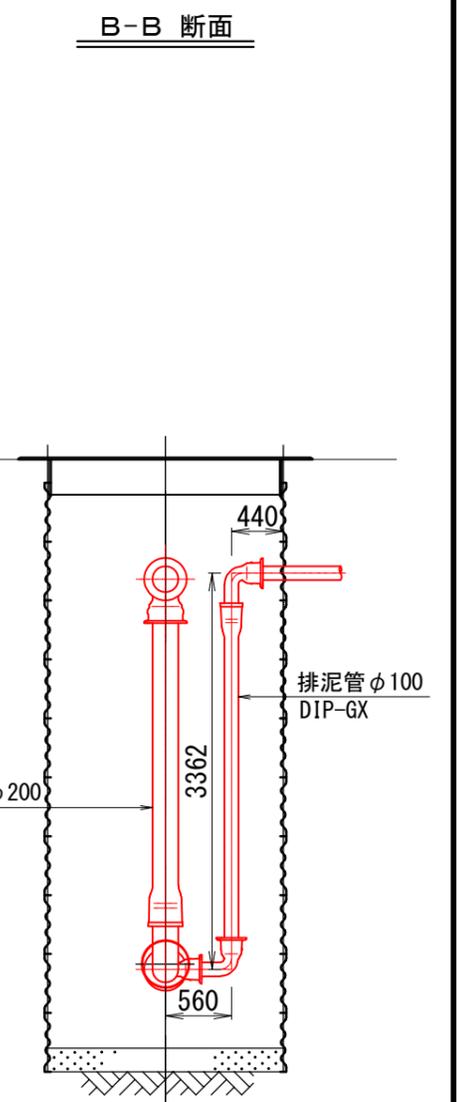
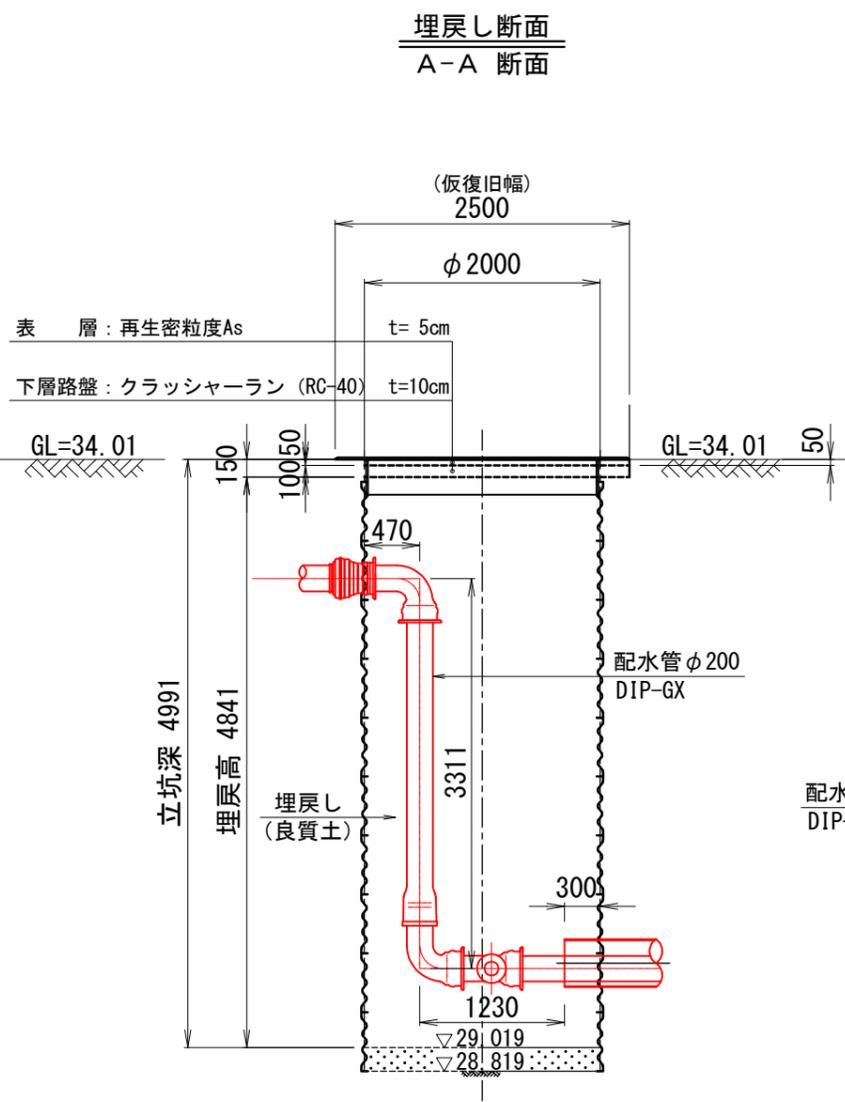
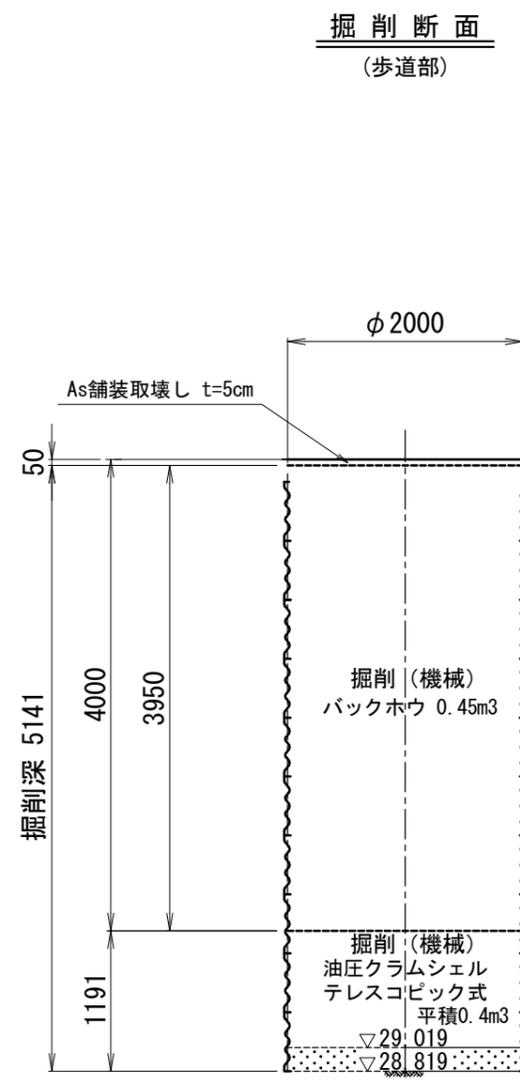
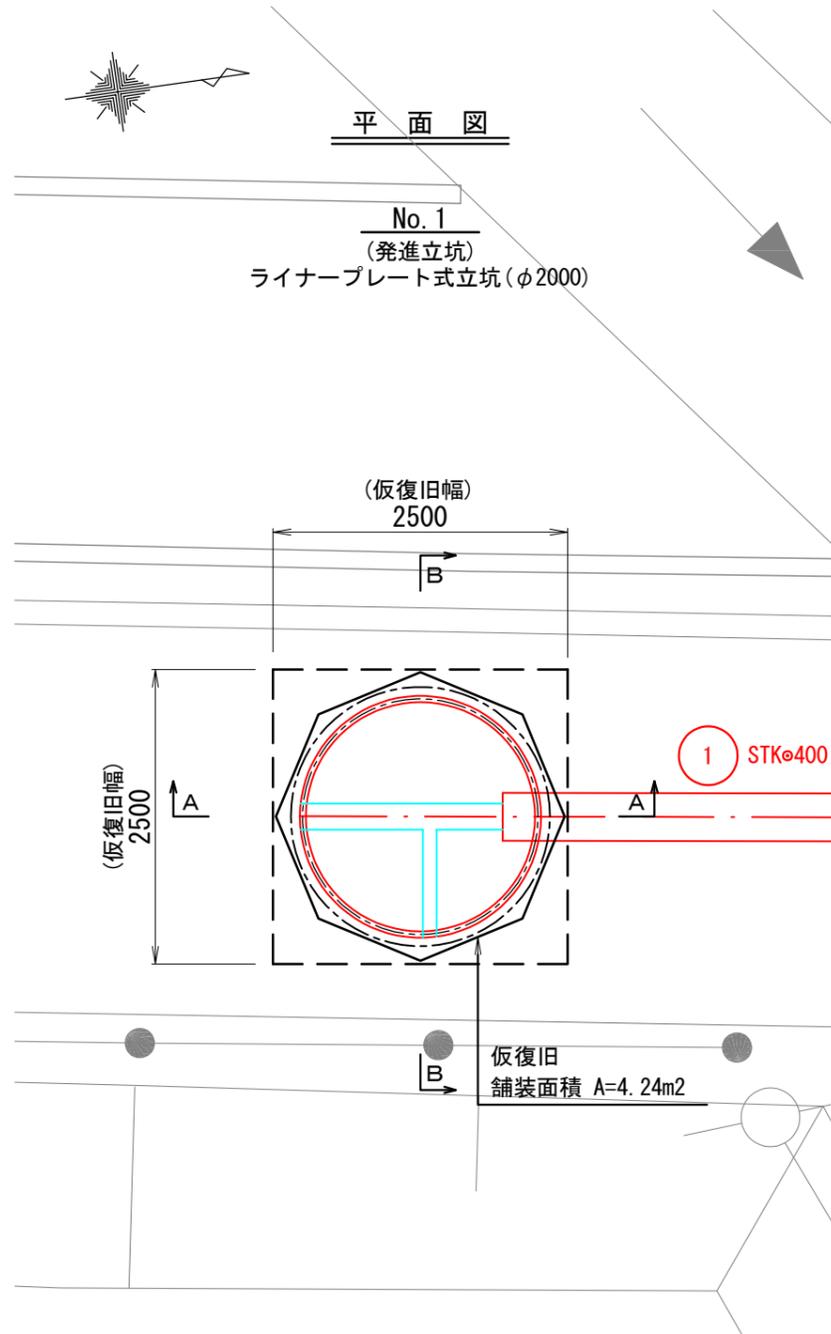


縦断図 V=1:100
H=1:200



令和7年度	契約番号	第	2025000431	号
重要給水施設配水管附属化事業修正設計(深野地区)業務委託				
南相馬市原町区深野字本内 地内外				
立坑築造工仮設計画一般図(案)				
縮尺	図示	図面番号	35 / 39	
測量	日栄地質測量設計㈱	07.12.19	主任	技術者
設計	日栄地質測量設計㈱	07.12.19	主任	技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課				

No. 1 発進立坑土工定規図 S=1:30



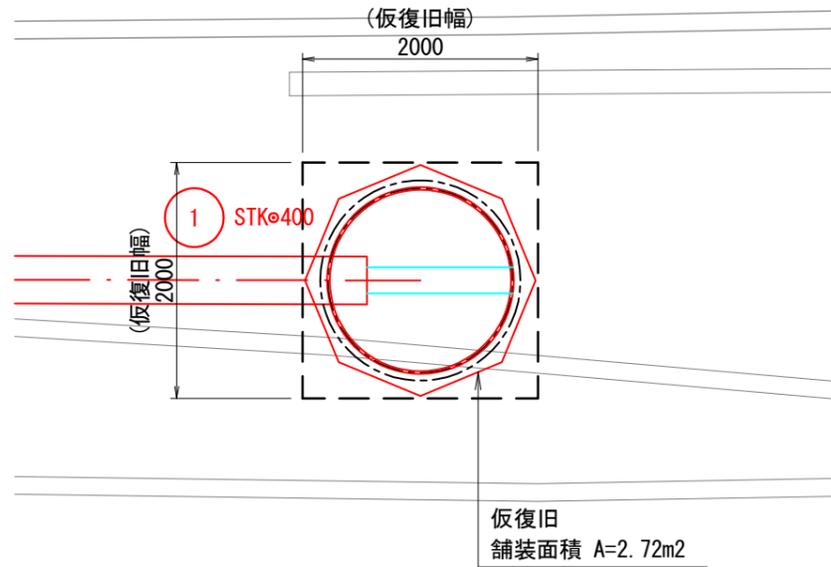
令和 7 年度	契約番号	第 2025000431 号
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託		
南相馬市原町区深野字本内 地内外		
No. 1 発進立坑土工定規図		
縮尺	S=1:30	図面番号 36 / 39
測量	日栄地質測量設計㈱ 07.12.18	主任 技術者
設計	日栄地質測量設計㈱ 07.12.18	主任 技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課		

No. 2 到達立坑土工定規図 S=1:30

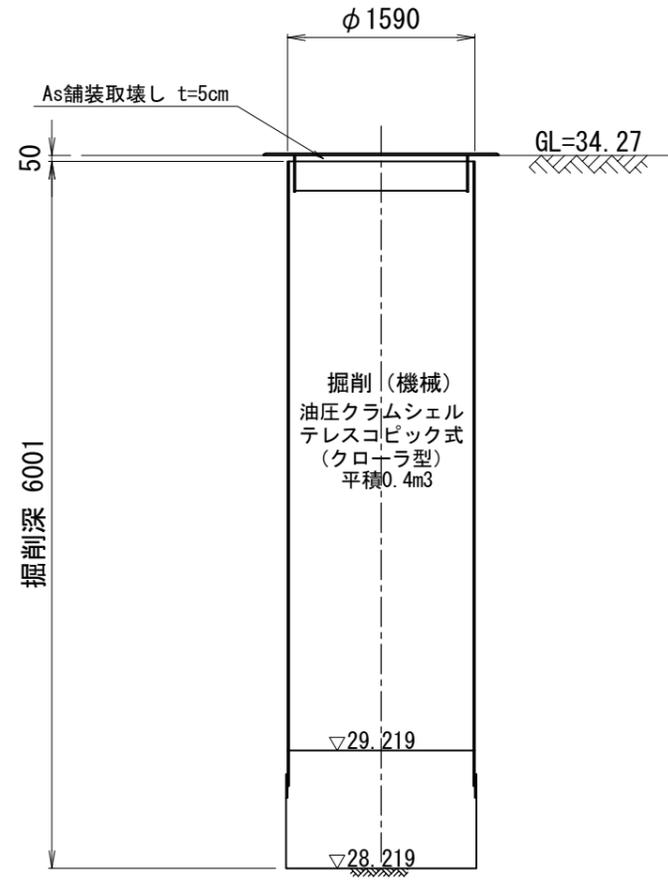


平面図

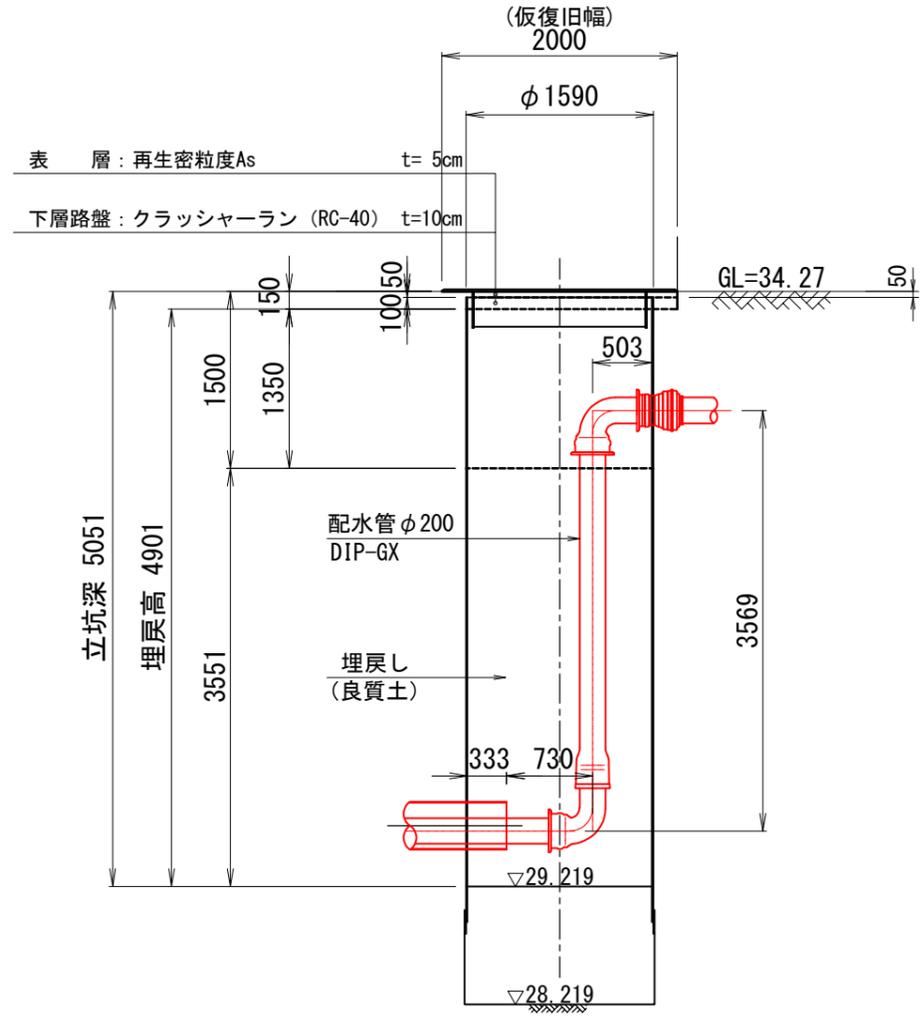
No. 2
(到達立坑)
鋼製ケーシング式小型立坑 (φ1500)



掘削断面 (歩道部)

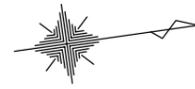


埋戻し断面



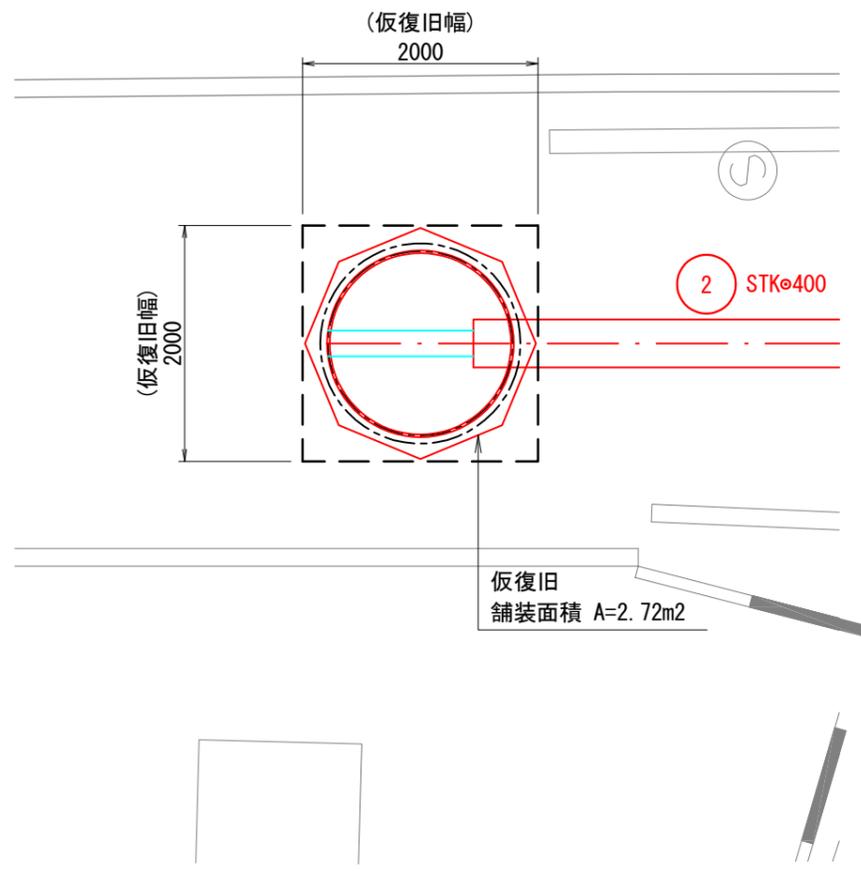
令和7年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
No. 2 到達立坑土工定規図			
縮尺	S=1:30	図面番号	37 / 39
測量	日栄地質測量設計㈱ 07.12.19	主任技術者	
設計	日栄地質測量設計㈱ 07.12.19	主任技術者	三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

No. 3 到達立坑土工定規図 S=1:30

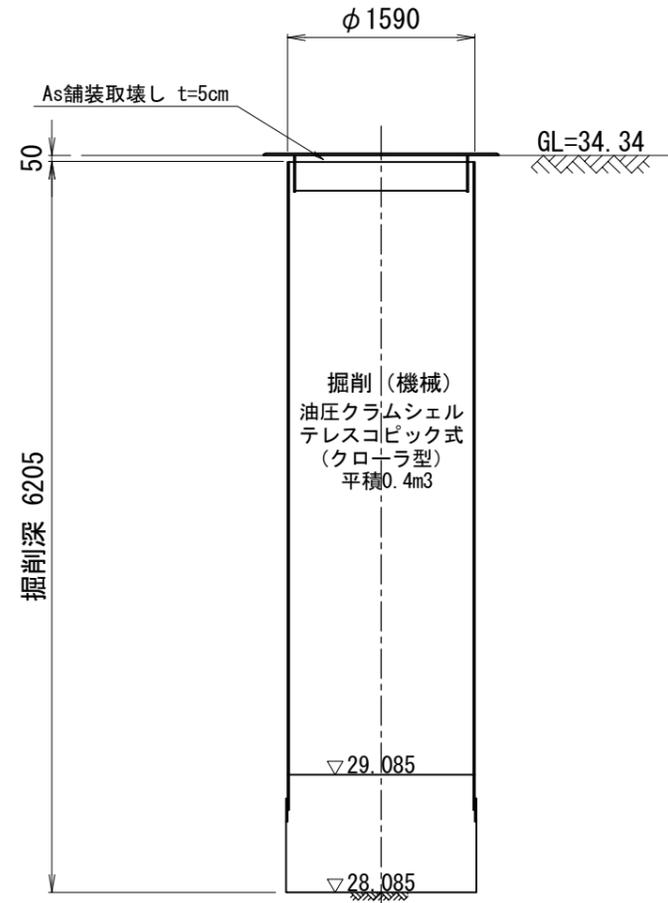


平面図

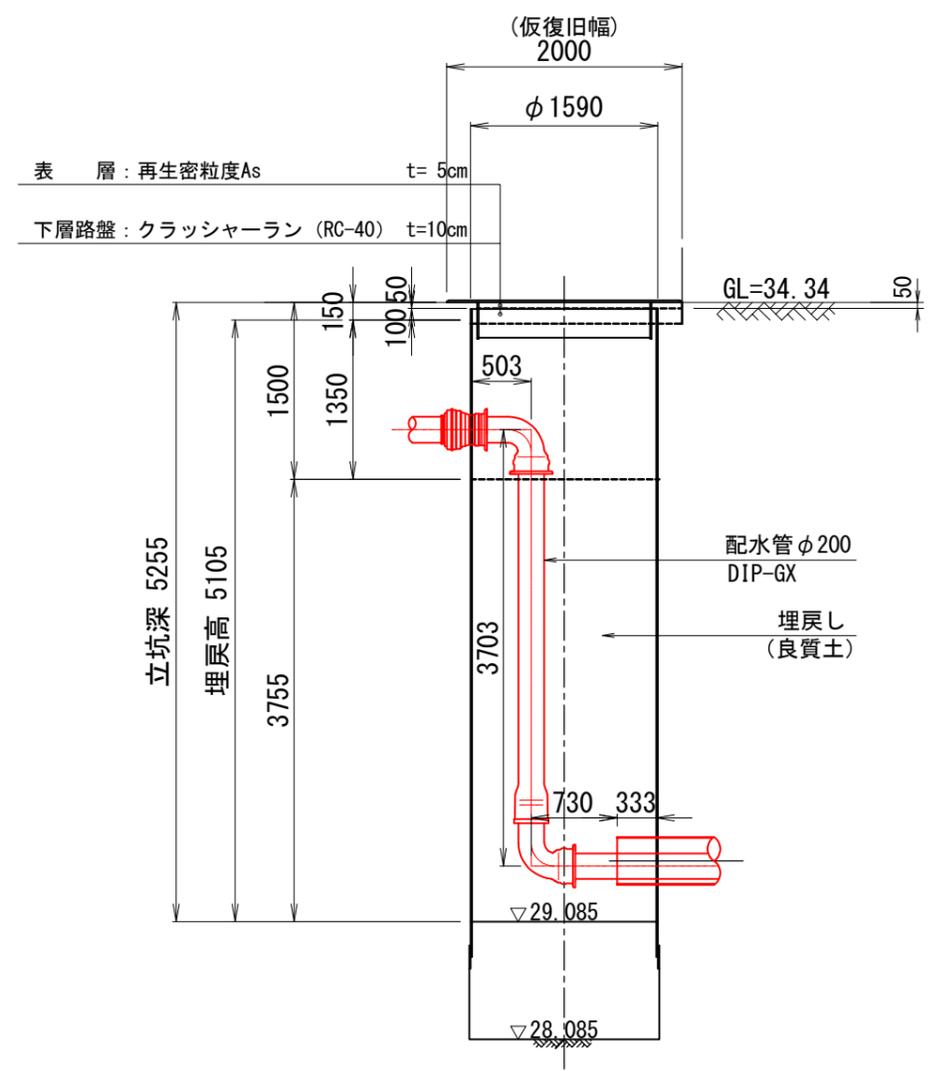
No. 3
(到達立坑)
鋼製ケーシング式小型立坑 (φ1500)



掘削断面
(歩道部)

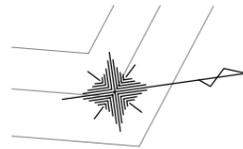


埋戻し断面



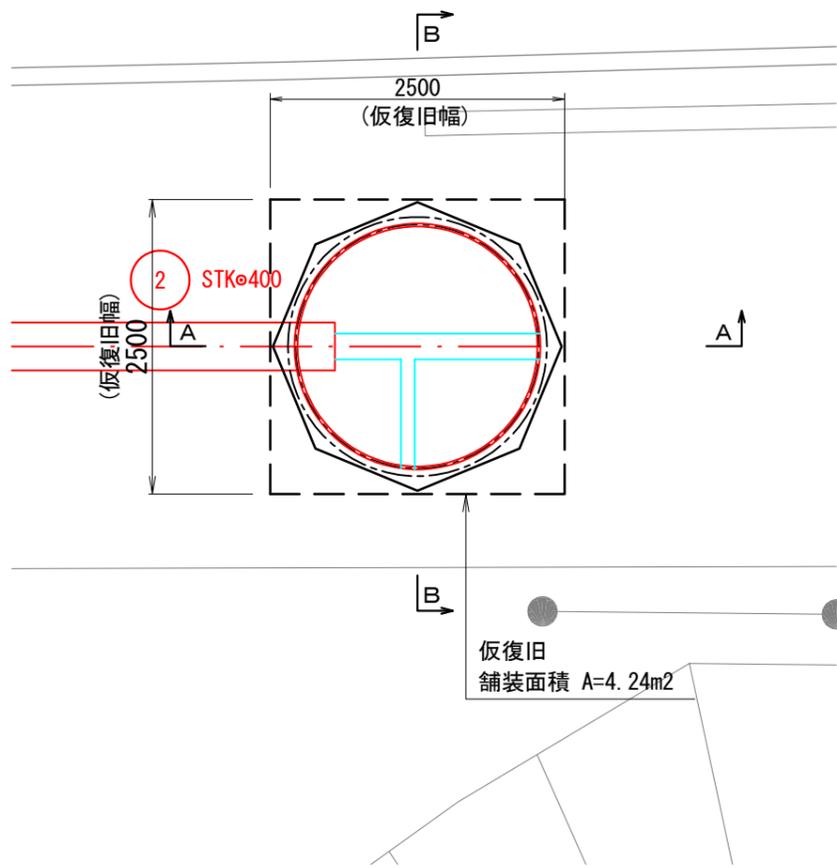
令和 7 年度 契約番号 第 2025000431 号			
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託			
南相馬市原町区深野字本内 地内外			
No. 3 到達立坑土工定規図			
縮尺	S=1:30	図面番号	38 / 39
測量	日栄地質測量設計㈱	R7.12.19	主任技術者
設計	日栄地質測量設計㈱	R7.12.19	主任技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課			

No. 4 発進立坑土工定規図 S=1:30

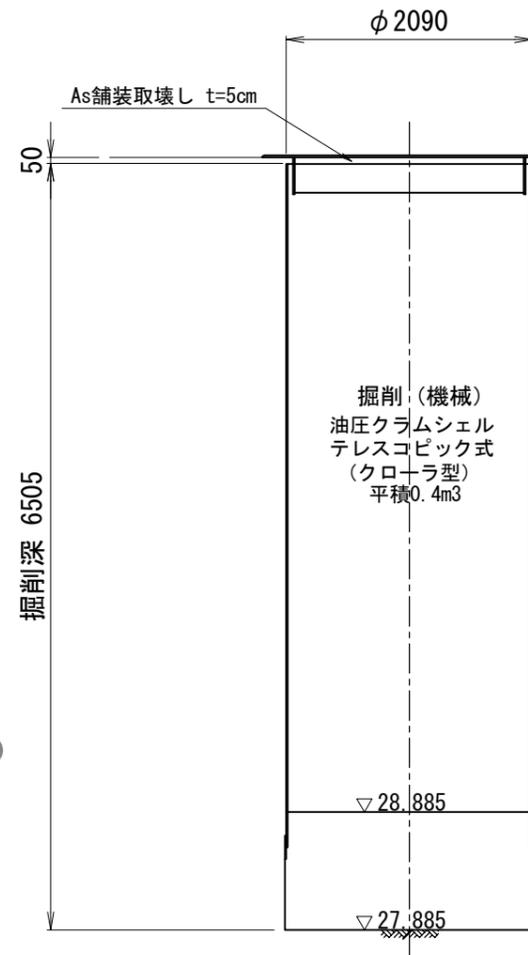


平面図

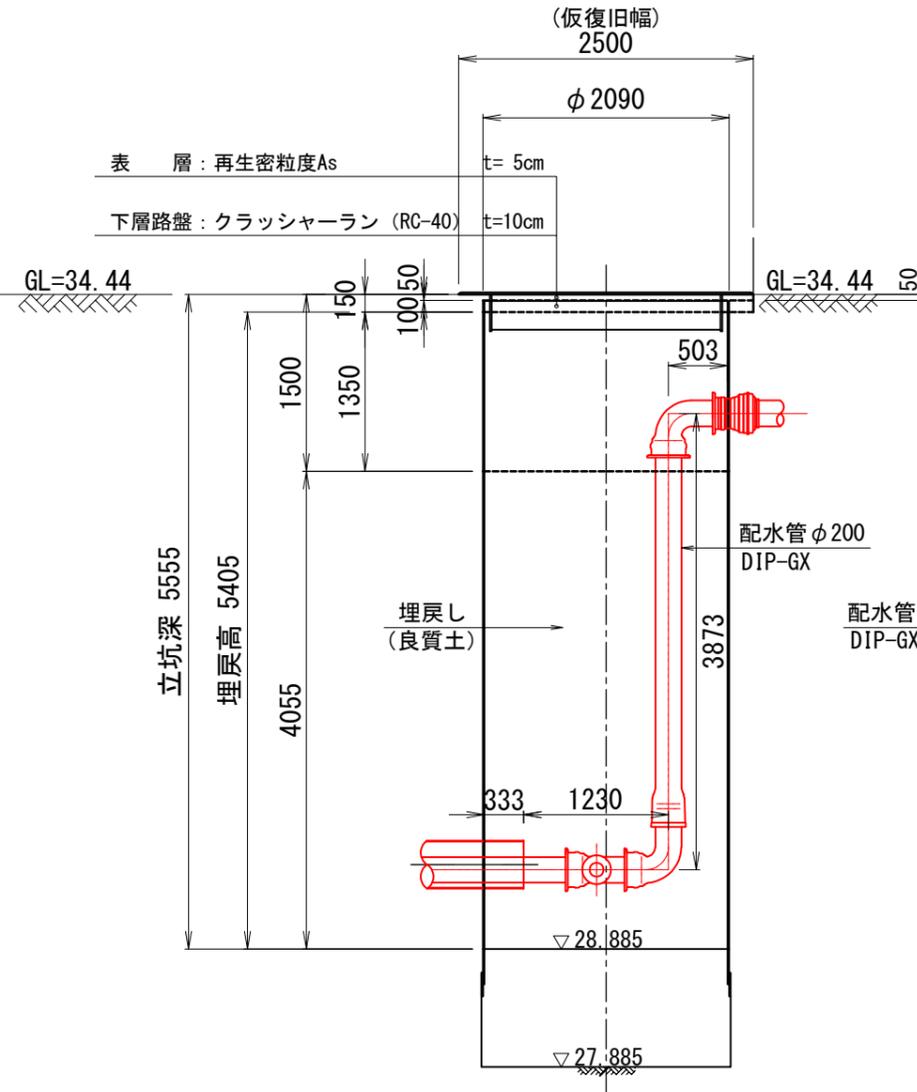
No. 4
(発進立坑)
鋼製ケーシング式小型立坑 (φ2000)



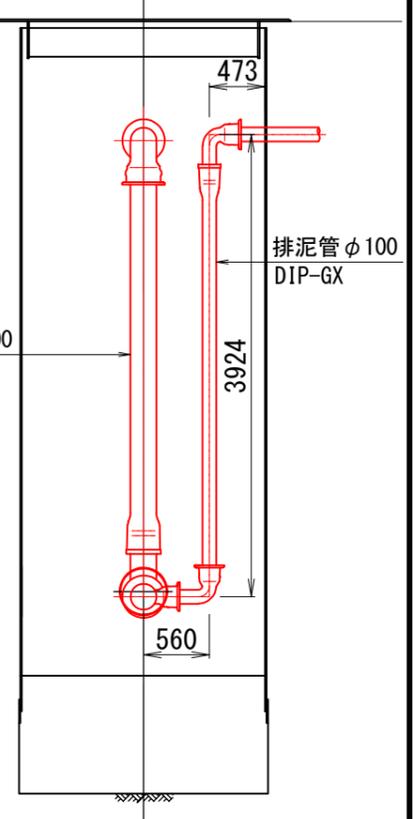
掘削断面
(歩道部)



埋戻し断面
A-A 断面



B-B 断面



令和 7 年度	契約番号	第 2025000431 号
重要給水施設配水管耐震化事業修正設計(深野地区)業務委託		
南相馬市原町区深野字本内 地内外		
No. 4 発進立坑土工定規図		
縮尺	S=1:30	図面番号 39 / 39
測量	日栄地質測量設計㈱ 07.12.18	主任 技術者
設計	日栄地質測量設計㈱ 07.12.18	主任 技術者 三瓶留美
南相馬市建設部水道課		